

大牟田市消防本部



令和7年度版 消防年報 2025



大牟田市民憲章

制定 昭和57年7月21日

私たちは、三池山と有明の海に抱かれ、燃ゆる石のふるりに住む大牟田市民です。
私たちは、みずからの責任において、互いに力を合わせ、未来にはばたく大牟田の町をきずくため、この憲章を定めます。

活気ある豊かな町にしましょう。

自然と調和したきれいな町にしましょう。

教育を重んじ、文化をはぐくむ、健やかな町にしましょう。

親切な、心あたたかい町にしましょう。

きまりを守り明るい町にしましょう。



は し が き

この年報は、大牟田市における消防の現況と推移並びに令和 6 年中の消防行政に関する事項を集録し、将来の参考に資するために作成したものです。

消防関係者はもとより、あらゆる方面で広く御活用いただき、本市消防行政を御理解いただく一助となれば幸いです。

令和 7 年 7 月

大牟田市消防本部

目 次

総務（全般）

大牟田市の消防の沿革	1～10
消防庁舎の状況	11
組織機構	12
大牟田市消防本部・消防団配置状況	13～14

総務（人事）

歴代消防長・団長	15
歴代消防署長・殉職者	16
職員の年齢	17
教養研修状況・特殊技能資格取得状況	18
職員採用試験受験者数の推移	19

総務（予算・施設）

令和7年度費目別消防費当初予算（歳出）	20
消防通信	21
消防自動車の性能状況	22
消防車両配置状況・年度別車両拡充状況	23

消防団

消防団の組織概要	24
消防団災害覚知システム無線配置状況	25
令和7年度当初予算（歳出）	26
消防団員数推移	27
過去30年間消防団員数推移	27
令和6年度消防団員出場実績	28
分団格納庫一覧	29
消防機械配置並びに性能状況（団）	30

消防団員の職業構成表	31
消防団員の就業形態別状況表	32
年齢別消防団員表	33
年齢別階級別消防団員表	34
在職年数別消防団員表	35
消防団員資格一覧	36
消防団員表彰状況	37

予防関係

危険物施設数・危険物施設の推移	38
危険物施設に係る申請及び査察状況	39
完成検査前検査及び仮貯蔵取扱いの数	39
少量危険物・指定可燃物貯蔵取扱い届出数	39
圧縮アセチレンガス等貯蔵取扱い届出数	39
危険物の規制等に関する手数料（過去3年分）	39
防火対象物数及び防火管理者選任状況等調査	40
建築申請件数と内訳	41
高層建築物	42
各種届出状況・新規防火管理講習会実施状況	43
大牟田市防災協会連合会組織図（外部団体の現況）	44

火災関係

火災概要	45
火災件数の推移	47
火災件数及び損害状況	48
月別火災件数	49
時間別火災件数	50
原因別火災件数	51
気象状況	52
校区別消防水利	53

救急関係

月別・事故種別救急状況	54
救急出動状況の推移	55
小学校区別・救急隊別出動状況	56
時間帯別・事故種別出動状況	57
時間帯別出動件数	57
年齢区分別・事故種別搬送状況	58
年齢区分による搬送人員状況（推移）	58
曜日別・事故種別救急状況	59
傷病程度別・性別・事故種別搬送状況	60
救命救護出動状況（消防隊による救急活動支援）	60
急病にかかる疾病分類別搬送状況	61
応急手当普及啓発活動の実績	62
市民等による講習の実施状況	62

救助関係

救助活動状況	63
事故種別救助活動状況	64
月別事故種別出動・活動件数	65
消防隊活動状況	66

総務（全般）



大牟田市の消防の沿革

本 部 ・ 署			団		
年	月	主 な 変 遷	年	月	主 な 変 遷
明治	27	2 消防組規則（勅令第15号）制定			
	//	4 大牟田町旧村別消防組結成（大牟田、横須、 稲荷、下里）			
	//	11 三川村、駛馬村消防組結成			
	35	3 三池町消防組結成 4部235名			
	37	4 大牟田町消防組結成消防統一 420名 （大牟田、横須、稲荷、下里）			
大正	元	10 三川村町制施行	大正	3	8 浜田町堤防決壊水害発生
	6	3 大牟田町市制施行、大牟田市消防組結成 11部、305名	昭和	4	4 三川町大牟田市に合併
昭和	5	1 大牟田市常備消防隊開設（冬季のみ夜間勤務 隊員11名、消防車1台）			
	//	9 大牟田市常備消防隊年間常時隔日勤務		8	5 大牟田市庁舎火災全焼
	8	7 分団詰所で三川出張所仮開設		9	9 大牟田市防護団結成11分団、5,000名
				12	11 大牟田市防護団改組、東、西、南、北 4分団、4,000名
	14	4 大牟田市常備消防隊隔日勤務15名、2台		13	4 駛馬村、町制施行
	16	4 三池町、駛馬町、銀水村、玉川村、大牟田市に合併		14	1 警防団令（勅令第20号）制定
				//	4 大牟田市警防団結成11分団、1,506名
	18	7 特設消防署規定改正		17	8 海岸堤防決壊大水害発生
	//	// 官設大牟田消防署仮開設		18	7 大牟田市警防団水上分団新設 （20分団）3,804名
	//	// 大牟田消防署開設（旧常備建物）署員31名		//	// 三川町出張所仮開設（11分団詰所）
	//	// 三川町出張所仮開設（11分団詰所）			
	19	4 駛馬派出所開設			
	//	7 通町、銀水、横須派出所開設			
	//	9 大正町派出所開設			
	//	11 旭町出張所開設			
	//	// 上官町派出所開設			
	//	12 三川町出張所落成			
	//	// 三池町派出所開設			
	20	6 本署新庁舎落成（浄真町）	20	6	空襲により市街地焼失する
	//	7 駛馬、横須派出所爆撃により焼失			
	//	// 旭町、大正町出張所爆撃により焼失			
	//	8 久留米分駐隊派遣隊員54名 消防車5台			
	//	// 久留米分駐隊帰隊			
				22	4 消防団令（勅令第185号）制定
				//	10 大牟田市消防団結成 団員2,154名
				//	12 消防組織法法律第226号公布
	23	3 消防組織法施行、自治体消防発足			
	//	// 自治体消防発足、本部署員103名			
	//	// 消防法施行			
	//	// 大牟田市消防本部、消防署設置条例制定公布			
昭和	23	7 高田村及び荒尾市と消防相互応援協定締結	昭和	23	8 官名改正、消防団令制定（政令59号）
				//	12 消防団設置規定

24	4	常設消防力基準の制定			
//	8	水防法の施行	24	9	水上分団廃止、分団名改正（学校名19分団）
//	12	職員定数変更（103名→107名）	//	12	都市等級調査（7級）
			25	2	消防団員服制制定
25	4	消防吏員の服制制定			
26	2	火災予防条例準則告示			
//	7	南関町と消防相互応援協定締結			
27	2	明治町出張所を職員特別住宅として使用			
//	6	海上保安部長及び三池港長との消防業務協定締結			
//	7	国家消防庁を国家消防本部に改称			
28	4	消防賞じゅつ金条例制定	28	4	消防団条例制定19分団 42部 905人
//	//	日出町出張所開設 望楼24m			
			29	1	県消防協会長表彰受賞（団）
29	6	山川村と消防相互応援協定締結			
30	1	県知事表彰受賞			
//	9	上官町派出所を移設し勝立出張所開設			
			30	11	消防団員等公務災害補償共済基金法施行
31	2	日本消防協会長表彰受賞			
//	3	消防専用中短波無線電話装置設置			
//	4	消防本署望楼新設 31m			
//	12	大牟田市工場防火協会大牟田市石油防災協会結成			
32	3	大牟田市任意救急隊発足（消防車による）			
			32	9	県操法大会優勝（自動車部）銀水6部
//	11	大正町出張所開設			
33	8	職員定数変更（107名→108名）			
//	9	日本損害保険協会により消防自動車寄贈			
//	//	本署、日出町出張所に5馬力動力サイレン設置			
34	3	国家消防本部表彰旗受賞（署団）	34	3	国家消防本部表彰旗受賞（署団）
//	4	国家消防本部に消防大学校設置			
//	6	都市等級調査（第2回） 5級			
//	7	消防長任命資格を定める政令施行			
//	9	危険物政令施行			
35	7	国家消防本部を消防庁と改称			
//	8	大牟田市危険物安全協会発足			
//	9	消防本部、署庁舎改築			
36	1	職員定数変更（108名→112名）			
//	4	消防法施行令、規則施行	36	4	退職消防団員の報償実施
//	8	消防力基準制定			
37	3	スノーケル車購入配置			
//	4	職員定数変更（112名→113名）			
//	5	消防吏員階級準則改定			
			37	10	日本消防協会表彰受賞（水害）
//	11	救急自動車購入配置			
//	12	消防庁長官表彰受賞（署、団）	//	12	消防庁長官表彰受賞（署、団）
			38	3	建設大臣表彰受賞（水害）
			//	7	集中豪雨による大水害発生
38	8	危険物一般防災協会発足			
			//	11	三井鉱山三川鉱爆発
39	1	職員定数変更（113名→121名）			
//	2	救急業務実施義務市町村政令指定			
//	4	救急業務実施義務政令指定			
昭和 39	12	消防水利基準制定	昭和 39	12	消防団員階級準則制定
40	10	大牟田市消火器検査協会発足			
			40	12	国鉄と西鉄バス衝突事故
41	8	工場防火協会と災害時消防協定成立			
//	12	消防用超短波無線電話機設置			

			42	6	大浦・三塚山山林火災
	42	7	液化石油ガス貯蔵又は取扱の届出義務		
	//	10	筑後地区消防設備士会大牟田部会発足		
	43	3	液化石油ガス法施行		
	//	9	消防庁長官表彰受賞（署・団）	43	9
	//	//	大牟田及び大牟田中央ライオンズクラブより 救急自動車寄贈		
	//	11	日本損害保険協会より消防自動車寄贈（水そう付）		
	46	2	化学消防車購入配置（一部寄贈）		
	47		ピーパーサイレン取付け		
	//	11	中央ライオンズクラブより広報車寄贈		
	//	12	消防署長公舎廃止		
	//	//	消防無線切替（県、市波）		
	48	2	銀水派出所廃止		
	//	5	高田町、山川町、及び瀬高町外2町消防組合と の消防応援協定締結		
	//	10	救助訓練開始（久留米市消防本部へ5名派遣）		
	//	12	三川町出張所改築開所		
	//	//	救急車購入		
	49	1	日出町出張所に救急車配置 救急隊2隊運用開始		
	//	2	トラッククレーン車による救助活動基準制定		
	//	3	東京海上火災保険K、Kより救助用器材寄贈		
	//	//	三池港流出油災害対策協議会発足		
	//	7	消防副士長制度採用		
	50	3	梯子付ポンプ自動車購入（32m級）		
	//	10	大牟田市危険物安全協会より小型広報車寄贈		
	51	2	消防本部（署）庁舎2階部分増築 （通信指令室仮眠室）		
	//	3	消防、救急指令装置（B型）設置		
	//	//	日本損害保険協会より救急車（2B型）寄贈		
	//	5	救助訓練塔（架設）設置		
	52	1	不知火公舎廃止		
	//	2	荒尾市、南関町、有明消防組合と新消防相互 応援協定締結		
	//	7	職員定数変更（121名→127名）		
	//	8	休日急患診療体制発足		
	//	11	中央ライオンズクラブより救助工作車寄贈		
	53	2	小型消防ポンプ自動車購入配置		
	//	//	救急用超短波無線電話装置の配置		
	54	1	北部出張所用地買収		
	//	3	三井コークス工業株式会社と災害防止協定成立		
	//	7	職員定数変更（127名→133名）		
	//	12	3B型救急車購入		
昭和	55	1	日本損害保険協会より水そう付消防ポンプ自動車 寄贈		
	//	2	CD- I 型消防ポンプ自動車購入		
	//	3	救急医療情報システム運用開始	昭和	55
	//	4	日出町出張所を廃止し吉野出張所開設		
	//	5	消防本部、消防署機構改革		
				//	6
					中央ライオンズクラブより消防団指令車寄贈

	55	11	16m級屈折放水塔付消防ポンプ自動車（スクア ート）購入（化学車廃止）				
	56	1	三池港、大牟田港流出油災害対策協議会と名 称、内容一部変更				
	//	2	本署改築（警防課事務室厨房他）				
	//	//	本部（署）物品倉庫新築				
	//	3	ガス洩れ爆発事故対策協定（電気、ガス事業者）				
	//	6	査察広報車購入	56	9	BS- I 型消防ポンプ自動車（団）購入	
	//	11	2B型救急車購入				
	57	2	防災行政無線運用開始	57	2	防災無線運用開始	
	//	4	職員定数変更（133名→131名）				
	//	8	予防広報車購入	//	9	BS- I 型消防ポンプ自動車（団）購入	
	58	2	辻政則氏よりレサシベビー、被救助者用酸素呼 吸器寄贈				
	//	3	本署自動車車庫、自転車置場新築	58	3	中友分団格納庫大正町出張所内より分離新築移転	
	//	//	勝立出張所を馬渡町から新勝立町5丁目へ新築移転	//	9	BS- I 型消防ポンプ自動車購入	
	//	10	職員特別住宅解体				
	//	//	指令車、資材搬送車購入				
	//	//	片山喜一氏より酸素呼吸器寄贈				
	//	//	三池公舎解体	59	1	有明鉦災害（高田町）	
	59	2	訓練塔（鉄筋コンクリート造5階建）を勝立出張所内 に建築				
	//	5	本署望楼（31m）解体撤去				
	60	4	通信指令装置（電子式）設置	60	8	台風13号	
				61	3	笹林分団消防ポンプ自動車格納庫改築	
				//	//	上内分団第2部、倉永分団第6部小型ポンプ格納 庫改築	
	61	9	2B型救急車	62	3	明治分団消防ポンプ自動車格納庫改築	
				//	//	玉川分団6部小型ポンプ格納庫改築	
				63	2	大正分団消防ポンプ自動車（更新）	
	63	3	本部、本署（一部）改築（総務、予防課、3階講堂）				
	//	//	梯子車				
	//	4	大正町出張所を廃止し明治出張所を開設				
	//	5	特別救助隊発足	平成	元	2	川尻分団消防ポンプ自動車（更新）
平成	元	3	救助工作車Ⅱ型	//	9	団指令車（更新）	
	//	11	防災指導車（新規）				
	//	12	2B型救急車（更新）				
平成	2	1	現場指揮車（新規）				
	//	//	CD- I 型消防ポンプ自動車（更新）	平成	2	2	駛馬北分団消防ポンプ自動車（更新）
	//	6	物資搬送車（新規）				
	//	11	査察車（更新）	//	12	平原分団消防ポンプ自動車（更新）	
	3	1	水-Ⅱ型水槽付消防ポンプ自動車（更新）				
	//	4	大牟田市工場防火協会より人員搬送車寄贈	3	9	大型台風17号、19号来襲	

	3	10	日本損害保険協会より水槽付消防ポンプ自動車 寄贈				
	//	12	2B型救急車（更新）		3	12	手鎌分団3部小型ポンプ積載車（更新）
					//	//	玉川分団2部小型ポンプ積載車（更新）
					//	//	上官分団小型ポンプ積載車（軽新規）
					//	//	玉川分団5部小型ポンプ積載車（軽新規）
	4	2	水-II型水槽付消防ポンプ自動車（更新）				
	//	7	火災原因調査車（更新）				
	5	2	本署 CD-I型消防ポンプ自動車（更新）		5	2	笹林分団 新機種CD-I（更新）
					//	3	銀水分団4部小型ポンプ積載車（軽新規）
					//	//	駿馬南分団2部小型ポンプ積載車（軽新規）
					//	//	大牟田市コミュニティ消防センター（久福木新規）
	//	4	水難救助車（新規）				
	//	8	潜水隊発足				
	6	1	緊急通報システム発足				
	//	2	本署 水-II型水槽付消防ポンプ自動車（更新）		6	2	倉永分団3部小型ポンプ積載車（更新）
					//	//	上内分団3部小型ポンプ積載車（更新）
					//	3	手鎌分団2部小型ポンプ積載車（軽新規）
					//	//	三池分団2部小型ポンプ積載車（軽新規）
					//	//	大牟田市コミュニティ消防センター（深浦新設）
					//	//	大牟田市コミュニティ消防センター（歴木新設）
	//	6	大牟田市防災協会連合会発足				
					//	9	団本部消防指令広報車（新規） （日本消防協会より寄贈）
	7	1	2B型救急車更新（本救）		7	1	阪神・淡路大震災発生
	//	2	阪神淡路大震災出向		//	2	倉永分団第2部小型ポンプ積載車（新規）
	//	3	完全防護服購入		//	3	白川分団新機種CD-I（更新）
					//	//	大牟田市コミュニティ消防センター (駿馬北新設)
					//	//	倉永分団第2部拠点施設（新設）
	8	4	本部、本署改装（1階・通信機械室、2階・予防課、 総務課、通信指令室、仮眠室）				
	//	//	消防緊急通信指令施設II型運用開始				
	//	//	消防及び救急無線設備基地局更新				
	//	//	消防無線全国共通波導入				
	//	5	緊急通報専用ファクシミリ運用開始				
	9	2	2B型救急車：吉野（更新）				
	//	3	資材搬送車（更新）		9	3	上内分団1部小型ポンプ積載車（新規）
					//	//	大牟田市コミュニティ消防センター（四箇新設）
	//	4	消防署3部制本格実施（組織機構改定）				
	//	//	本署自動車車庫増築、中庭舗装				
	//	8	勝立救急隊（消防隊兼務）発足				
平成	9	11	2B型救急車 勝立（更新）				
	10	3	化学消防ポンプ自動車IV型（新規）	平成	10	3	指揮広報車（団指令車）（更新）
	//	4	大牟田市防災行政無線運用開始				
	//	//	携帯電話等による119分散受信開始 （柳川、瀬高消防管内含む）				
	11	3	救助工作車II型（更新）		11	3	明治分団新機種CD-I（更新）
	//	//	本署 高規格救急自動車（更新：2Bから高規格）		//	//	大牟田市コミュニティ消防センター（甘木新設）
					//	//	手鎌分団5部小型ポンプ積載車（新規）
	//	8	高規格救急自動車運用開始		//	8	銀水分団6部新機種CD-I（更新）
					//	12	女性消防団員入団（20名）
	12	4	勝立小隊救急兼務開始				
					12	9	中友分団新機種CD-I（更新）

				12	//	三川分団新機種CD- I (更新)
				13	5	不知火分団資機材搬送車 (更新)
14	1	消防OAシステム運用開始 (火災、救急、救助、職員、団員、備品、危険物、防火対象物)				
//	2	(水路管付) はしご付消防ポンプ自動車 (更新)				
//	3	消防本部ホームページ公開		14	3	玉川分団第2部拠点施設 (櫛野新設)
//	//	火災メールシステム運用開始		//	//	上内分団第5部格納庫 (岩本新設)
				//	11	銀水分団第5部 小型動力ポンプ付積載車 (軽) (新規)
				//	//	上内分団第5部 小型動力ポンプ付積載車 (軽) (新規)
				//	12	三里分団新機種CD- I (更新)
15	4	消防本部ホームページリニューアル 新キャラクター公開(だいじゃ君)		//	//	三池分団第1部新機種CD- I (更新)
//	8	吉野 高規格救急自動車 (更新: 2Bから高規格)				
16	1	本署 現場指揮車 (更新)		15	12	駿馬南分団拠点施設 (桜町新設)
//	12	勝立 高規格救急自動車 (更新: 2Bから高規格) 緊急消防援助隊登録車両 IP電話による119受信開始		16	4	条例定数700名
17	3	吉野 水- II型消防ポンプ自動車 (更新)		//	12	大正分団新機種CD- I (更新)
//	4	女性消防吏員採用				
//	11	携帯電話等による119直接受信開始		17	7	羽山台分団発足 (旧銀水分団第6部)
18	1	明治 水- II型消防ポンプ自動車 (更新) 緊急消防援助隊登録車両		//	//	笹林・不知火分団統合 (笹林分団へ)
19	1	勝立 CD- I型消防ポンプ自動車 (更新) 消火泡圧縮空気混合装置付		//	//	駿馬南分団第1部・第2部統合 (第1部へ)
				//	11	玉川分団第2部・第3部統合 (第2部へ)
				19	3	吉野分団第2部 格納庫 (白銀新設)
				//	//	吉野分団第2部 消防ポンプ自動車配置 (三川分団より移管)
				//	//	手鎌分団第6部 格納庫 (手鎌新設)
				//	//	手鎌分団第6部 小型動力ポンプ付積載車 (軽) (新規)
				//	//	三川分団 小型動力ポンプ付積載車 (軽) (新規)
				//	4	吉野分団発足 (旧上内6部⇒吉野分団第1部) (旧銀水1部⇒吉野分団第2部) (旧倉永4,5部⇒吉野分団第3部)
平成	20	2 本部 防災指導車 (新規)		平成	19	4 みなと分団発足 (旧三里分団⇒みなと分団第1部) (旧三川分団⇒みなと分団第2部)
//	3	本署 CD- I型消防ポンプ自動車 (更新) 消火泡圧縮空気混合装置付		20	2	吉野分団第3部 小型動力ポンプ付積載車 (軽) (新規)
				//	//	倉永分団第1部 小型動力ポンプ付積載車 (軽) (新規)
				//	//	倉永分団第6部 小型動力ポンプ付積載車 (軽) (新規)
				//	//	手鎌分団第1部 小型動力ポンプ付積載車 (軽) (新規)
				//	//	駿馬南分団第4部 小型動力ポンプ付積載車 (軽) (新規)
				//	4	高取分団発足 (旧三池2部⇒高取分団第1部) (旧三池3部⇒高取分団第2部) (旧三池5部⇒高取分団第3部)

				20	5	高取分団第1部 CD- I (H5、登録)	
20	6	消防緊急通信指令設備運用開始(更新) 携帯・IP電話位置情報通知システム導入 119FAX導入		//	12	川尻分団 CD- I (更新)	
21	3	本署 高規格救急自動車(更新)		21	3	上内分団第4部 格納庫建設(新設)	
//				//	//	吉野分団第1部 格納庫建設(新設)	
//				//	//	上内分団第2部 小型動力ポンプ付積載車(軽)(新規)	
//				//	//	上内分団第4部 小型動力ポンプ付積載車(軽)(新規)	
//				//	//	吉野分団第2部 小型動力ポンプ付積載車(軽)(新規)	
//				//	//	玉川分団第6部 小型動力ポンプ付積載車(軽)(新規)	
//				//	//	高取分団第2部 小型動力ポンプ付積載車(軽)(新規)	
//	4	三川出張所廃止、三川分団本署へ統合		22	1	駿馬北分団 CD- I (更新)	
//	//	明治救急隊(消防隊兼務)発足		//	3	玉川分団第1部 小型動力ポンプ付積載車(軽)(新規)	
//	//	本署2分隊発足(本部業務兼務)		//	//	銀水分団第1部 小型動力ポンプ付積載車(軽)(新規)	
//	//	指揮隊3名体制		//	//	三池分団第2部 小型動力ポンプ付積載車(軽)(新規)	
22	3	明治 救助工作車II型(更新)		//	//	三池分団第2部 格納庫建設(新設)	
//	//	明治 消防車両車庫新築		//	4	天領分団発足(川尻分団から名称変更)	
//	5	明治 高規格救急自動車(更新)		//	9	第21回福岡県消防操法大会 自動車の部 第3位	
//	9	大林孚雄氏より高規格救急自動車(勝立)寄贈		23	2	平原分団 CD- I (更新)	
23	2	本部 物資搬送車(更新)		//	3	東日本大震災 発生	
//	3	東日本大震災 緊急消防援助隊 消火部隊1隊出向		//	4	天領分団仮格納庫へ移転	
//	//	本部 市民広報査察車(更新)		//	12	消防団条例改正	
//	4	三池初市実行委員会より防火教育普及資機材寄贈		24	2	上官分団 小型動力ポンプ付積載車(軽)(更新) (日本損保協会より寄贈)	
//	11	大牟田不知火ライオンズクラブより消防防災活動車 (軽ワゴン)寄贈		//	3	駿馬南分団第1部 小型動力ポンプ付積載車(軽)(更新)	
				//	//	玉川分団第3部 小型動力ポンプ付積載車(軽)(更新)	
				//	//	手鎌分団第3部 小型動力ポンプ付積載車(普)(更新)	
				//	//	玉川分団第2部 小型動力ポンプ付積載車(普)(更新)	
				//	//	消防団ホームページリニューアル	
24	4	筑後地域消防通信指令事務協議会設置		//	4	機能別団員制度発足	
//	7	平成24年7月九州北部豪雨 活動支援隊1隊出向		//	6	消防団出場計画改正	
平成	24	12	友永正明氏より高規格救急自動車(吉野)寄贈	平成	24	9	第22回消防操法大会 可搬の部出場
25	1	本署 化学消防ポンプ自動車IV型(更新)		25	4	総務・予防・警防委員会発足	
				//	9	第1回女性操法大会出場	
				//	//	女性分団 指揮広報車(更新)	
				//	//	天領分団格納庫完成、供用開始(新設)	
				//	11	倉永第3部 小型動力ポンプ付積載車(軽)(更新)	
				//	12	笹林分団 CD- I (更新)	
				//	//	消防団広報紙発行(創刊号)	
26	3	本部 司令車(更新)		26	3	手鎌第2部 消防ポンプ車(軽)(更新) (総務省消防庁から無償貸与)	
//	//	新消防庁舎(庁舎棟)完成、供用開始		//	//	携帯型デジタル簡易無線配置(分団長以上) (総務省消防庁から無償貸与)	

			26	4	消防団協力事業所表示制度発足
			//	6	消防団広報紙発行（第2号）
			//	8	女性分団車（新規）※指揮広報車を団本部付に変更
			//	9	携帯型デジタル簡易無線配置（副分団長）
			//	//	第23回消防操法大会 自動車の部出場
26	11	新消防庁舎（車庫棟）完成、供用開始	//	11	倉永第2部 小型動力ポンプ付積載車（普）（更新）
//	//	本署 水難救助車（更新）	//	12	白川分団 CD-I（更新）
			//	//	消防団条例を改正し、市内に在学する学生の入団を許可
			//	//	消防団広報紙発行（第3号）
			27	4	女性副団長登用
			//	//	方面隊発足
			//	5	警笛配布（全団員）
27	6	本署 はしご付消防自動車（更新）	//	6	消防団広報紙発行（第4号）
				9	女性や若者をはじめとした消防団 加入促進モデル事業（国委託事業）実施 （委託期間H27.9～H28.2）
//	11	本署 人員搬送車（更新）	//	12	消防団広報紙発行（第5号）
//	//	中島利男氏より高規格救急自動車（明治）寄贈	28	3	消防庁長官表彰（地域活動表彰）
//	//	筑後地域消防指令センター（仮）運用開始（大牟田市）	//	//	消防団向け災害覚知システム運用開始
//	//	明治救急隊（専任）発足	//	//	携帯型デジタル簡易無線配置（部長以上）
			//	//	デジタル簡易無線配置（車両、格納庫、出張所等）
			//	//	平原分団格納庫完成、供用開始（新築）
28	4	筑後地域消防指令センター運用開始	//	4	大牟田中央分団発足（旧笹林（1部）、旧上官（2部））
//	//	平成28年熊本地震 緊急消防援助隊出向	//	//	熊本地震発生
			//	5	消防団広報紙発行（第6号）
			//	6	女性や若者をはじめとした消防団 加入促進支援事業（国委託事業）実施 （委託期間H28.6～H29.2）
//	10	寄付金（市民）により高規格救急自動車（本署）更新	//	11	消防団広報紙発行（第7号）
			29	3	総務省消防庁長官竿頭授与（署・団）
			//	4	天の原分団設立（新設）
			//	5	消防団広報紙発行（第8号）
29	6	福岡県嘉麻市産業廃棄物火災 福岡県消防相互応援協定1隊出向	//	6	女性や若者をはじめとした消防団 加入促進支援事業（国委託事業）実施 （委託期間H29.6～H30.2）
//	7	平成29年7月九州北部豪雨 福岡県消防相互応援協定1隊出向	//	12	防災学習・災害活動車（分団本部車） 公益財団法人日本消防協会より寄贈
			30	2	羽山台分団格納庫完成、供用開始（新築）
30	3	本署1分隊 水-II型消防ポンプ自動車（更新） 緊急消防援助隊登録車両	//	3	消防団広報紙発行（第9号）
			//	4	駛馬分団発足 （旧駛馬南1部、2部（3部）、旧駛馬北（2部））
//	6	筑後地域消防指令センター 119番通報等における多言語通訳導入	//	7	消防団応援の店事業開始
//	7	平成30年7月豪雨（広島市） 緊急消防援助隊出向	//	//	方面隊改正
			//	//	企業・大学等との連携による女性・若者等の消防団 加入促進支援事業（国委託事業）実施（一次） （委託期間H30.7～H31.2）
			30	9	消防団広報紙発行（第10号）
			//	//	企業・大学等との連携による女性・若者等の消防団

					加入促進支援事業（国委託事業）実施（二次） （委託期間H30.7～H31.2）
	30	11	本部庁舎シャッターへ広報画像投影開始	30	11 学生分団発足（機能別分団）
				//	// 銀水分団第1部格納庫土地（125㎡）無償寄贈
	31	1	吉野 高規格救急自動車（更新）	31	2 明治分団 CD- I（更新）
		//	本署 指揮車（更新）	//	// 消防団広報紙発行（第11号）
				//	3 手鎌第5部 小型動力ポンプ付積載車（普）（更新）
				//	// 消防団向けアプリ「め組」4市町で運用開始 （大牟田市、みやま市、荒尾市、南関町）
				//	4 天の原分団格納庫完成、供用開始（新築）
令和	元	6	明治 水-II型消防ポンプ自動車（更新）	令和	元 7 学生分団発足式（55名）
				//	// 自動車安全運転センター安全運転中央研修所へ団員派遣
	//	9	寄付金（市民）により高規格救急自動車（勝立）更新	//	9 企業・大学等との連携による女性・若者等の消防団 加入促進支援事業（国委託事業）実施 （委託期間R1.6～R2.2）
				//	10 消防団広報紙発行（第12号）
	//	11	本部庁舎壁面へ広報画像投影開始	//	12 ヘッドライト配布（各車両2個）
				2	2 消防団広報紙発行（第13号）
	2	3	本部 司令車（更新）	//	3 羽山台分団 CD- I（更新）
				//	// 総務大臣感謝状授与（団員数増加によるもの）
	//	4	消防本部機構改革 警防課を消防署から消防本部へ配置変更 消防署隊名変更（大隊・中隊・小隊へ） 総務課係名変更（庶務係から人事企画係へ） （管理係から財務管理係へ）		
	//	6	大牟田市消防応援基金条例を制定	//	6 大牟田市消防操法大会優勝旗の寄贈を受ける （堺 藏次氏、黒田 洋氏より）
	//	//	吉野 水-II型消防ポンプ自動車（更新） 緊急消防援助隊登録車両	//	// 救命胴衣配備（各車両2着）
	//	7	令和2年7月豪雨（葦北郡芦北町） 緊急消防援助隊出向		
	//	//	オンラインによる査察・相談業務開始	//	9 企業・大学等との連携による女性・若者等の消防団 加入促進支援事業（国委託事業）実施
	3	3	明治 高規格救急自動車（更新）	3	3 中友分団、吉野分団第2部 CD- I（更新）
	//	//	勝立 CD- I 型消防ポンプ自動車（更新）	//	// 防災功労者消防庁長官表彰受賞 （令和2年7月豪雨によるもの）
	//	//	本署 資機材搬送車（更新）	//	// 消防団広報紙発行（第14号）
	//	//	本部 公式PR動画公開開始	//	5 消防団用折り畳みボート配備（13艘）
	//	5	本部 ドローン・IP無線機購入 運用開始	//	5 みなと分団第1部 CD- I（更新）
				//	7 みなと分団第2部 小型ポンプ普通積載車（更新）
				//	9 防災功労者内閣総理大臣表彰受賞 （令和2年7月豪雨によるもの）
				//	11 企業・大学等との連携による女性・若者等の消防団 加入促進支援事業（国委託事業）実施
				//	12 消防団広報紙発行（第15号）
	4	3	本署 小型動力ポンプ付水槽車（II型）（新規）	4	3 新型防火衣・防火帽の配備
				//	4 消防団広報誌発行（第16号）
				//	9 ヘッドライト配布（各車両乗車定数分）
				//	// 福岡県消防操法大会小型ポンプの部 4位入賞（優良賞）
				//	12 消防団広報誌発行（第17号）
	5	1	本部庁舎Wi-Fi環境整備 （大牟田中央ライオンズクラブ寄贈）		
		4	職員定数変更（131名→140名）		
	//	//	宿日直制の導入		

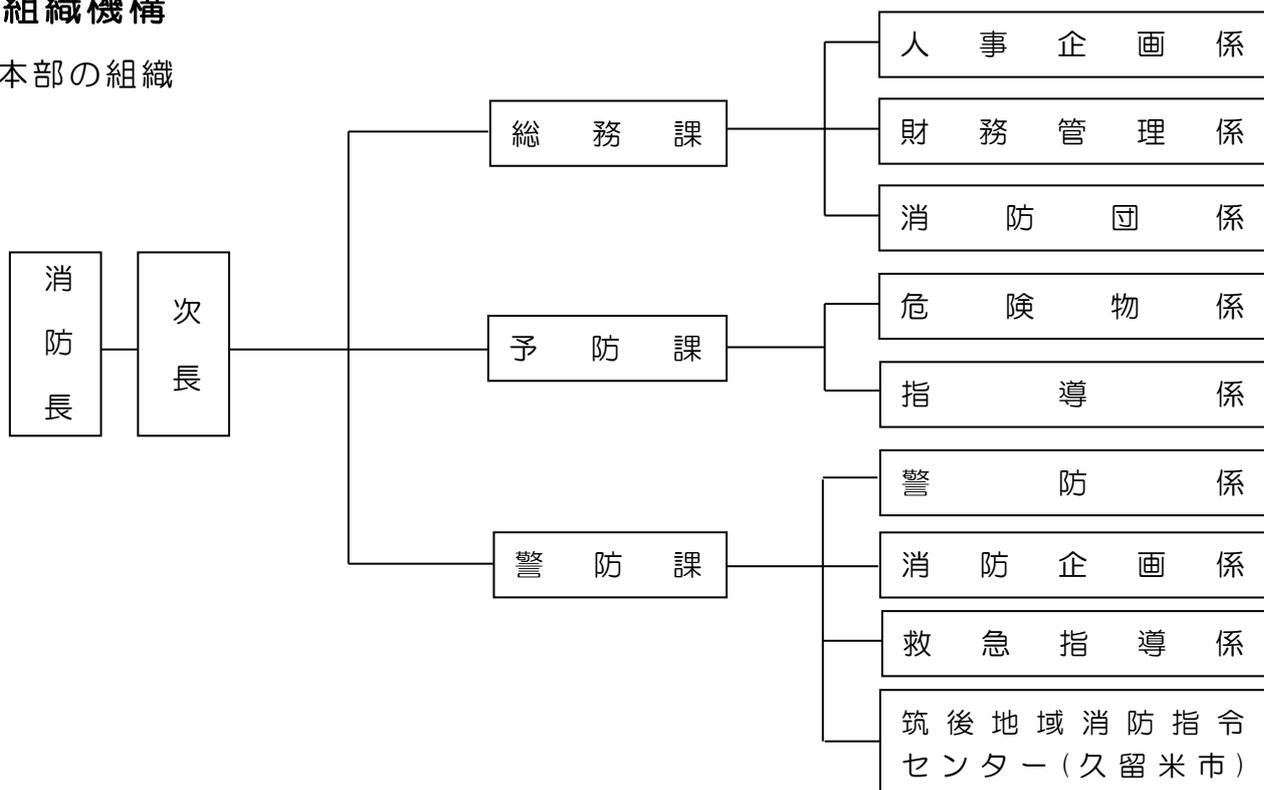
		// 消防本部機構改革 救急救助係名変更（消防企画係、救急指導係へ）	5	6	三池分団第1部車両更新（CD-1）（更新）
	5	第49回福岡県消防救助技術指導会 ロープブリッジ渡過 優勝（全国大会初出場）		//	福岡県消防団加入促進強化事業（年度中実施）
	7	令和5年7月豪雨（久留米市田主丸町竹野） 福岡県相互応援協定1隊出向		10	第18号しょう太くんだより発行
	8	第51回全国消防救助技術大会出場		11	ドローン機動部隊発足（消防団の力向上モデル事業）
	11	救急資器材管理供給業務委託（SPD）の本格運用開始		12	高輝度ハンドライト48個配備（コミュニティ助成事業）
6	3	本部 警防支援車（更新）	6	2	消防団入団体験会実施（県合同事業）
	//	本部 広報車（更新）		//	銀水分団第1部格納庫移転新築（土地は無償譲渡）
	//	3.11大規模災害対応訓練			
	4	総務大臣表彰「消防団地域貢献表彰」受賞		4	総務大臣表彰「消防団地域貢献表彰」受賞
	7	公式インスタグラム フォロワー3万人達成			
	10	寄付金（市民）により高規格救急自動車（本署）更新			
7	2	LoGoフォームコンテスト開催			
	3	オンライン採用説明会開始			
	//	本部 物資搬送車（更新）			
	//	本部 防災活動車（更新）			
	4	高度救急小隊発足			

消防庁舎の状況

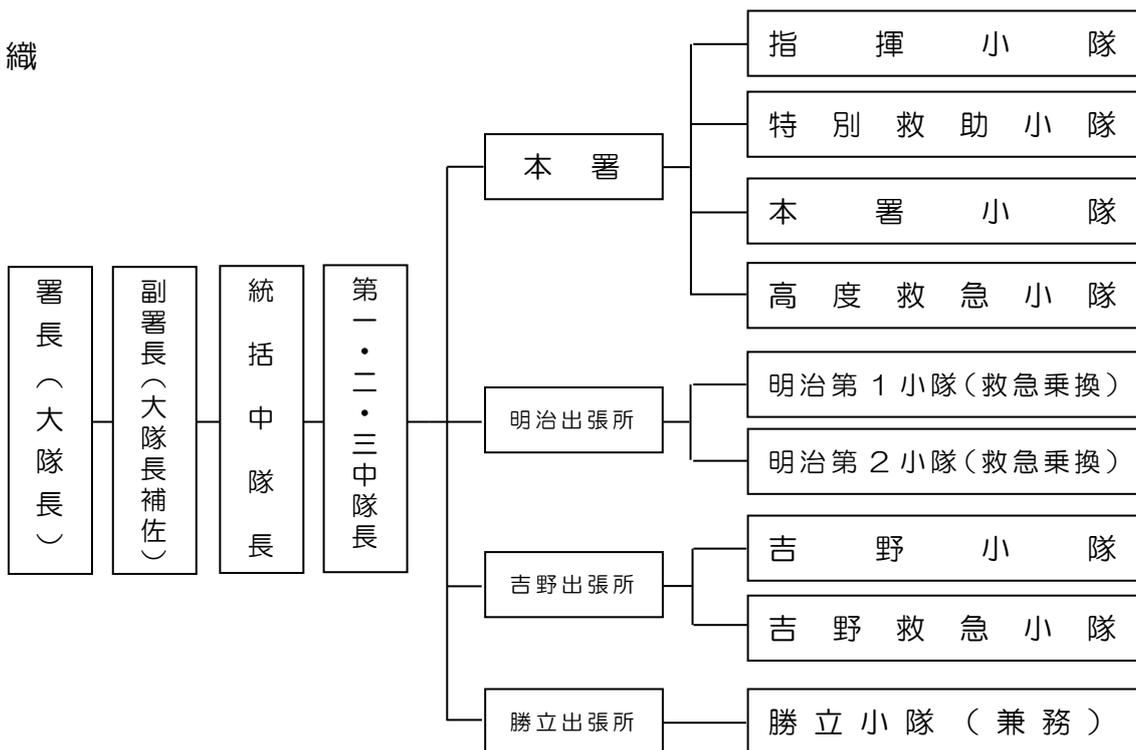
区分	現在地	敷地面積	用途	建築物の構造	床面積(㎡)	備考	
消防本部 (本署)	浄真町46	3,168.28 ㎡	事務室・通信指令室	鉄筋コンクリート造 アスファルト断熱防水保護 コンクリート屋根	1階	515.35	2,097.43 ㎡
			仮眠室・食堂・厚生室		2階	519.90	
			事務室・消防長室		3階	519.90	
			消防団本部室		4階	519.90	
			会議室・防災対策室		R階	22.38	
			通信機械室				
			車庫	鉄骨造 ウレタン・FRP複合防水 屋	1階	1096.19	1,250.16 ㎡
			駐車場		2階	78.28	
			訓練塔		3階	75.69	
			自転車置場(1)	鉄骨造アルミ屋根		14.15	
			自転車置場(2)	鉄骨造アルミ屋根		14.15	
			小計				
吉野出張所	大字白銀 36-2	1,206.22 ㎡	車庫・事務室・待機室	鉄筋コンクリート陸屋根	1階	251.25	392.06 ㎡
			仮眠室・会議室・更衣室		2階	125.25	
			階段室		3階	15.56	
			LPG置場	ブロック造スレート葺鉄扉		1.36	
			自転車置場	鉄骨造鉄板葺吹払		9.8	
			小計				
明治出張所	健老町 38-8	1670.78 ㎡	車庫・研修室・その他	鉄筋コンクリート陸屋根	1階	343.75	578.75 ㎡
			仮眠室・事務室・待機室		2階	235.00	
			車庫	鉄骨造平屋建		48.00	
			LPG置場	ブロック造スレート葺鉄扉		3.12	
			自転車置場	鉄骨造鉄板葺吹払		9.5	
			小計				
勝立出張所	新勝立町 5丁目1-2	824.28 ㎡	車庫・事務室・待機室	鉄筋コンクリート陸屋根	1階	193.38	282.13 ㎡
			仮眠室・更衣室		2階	72.25	
			階段室・倉庫		3階	16.5	
			屋内貯蔵庫・LPG置場	ブロック造スレート葺鉄扉		2.72	
			自転車置場	鉄骨造鉄板葺吹払		4.9	
			訓練塔	鉄筋コンクリート陸屋根		143.42	
			小計				
合 計					4,851.65		

組織機構

消防本部の組織



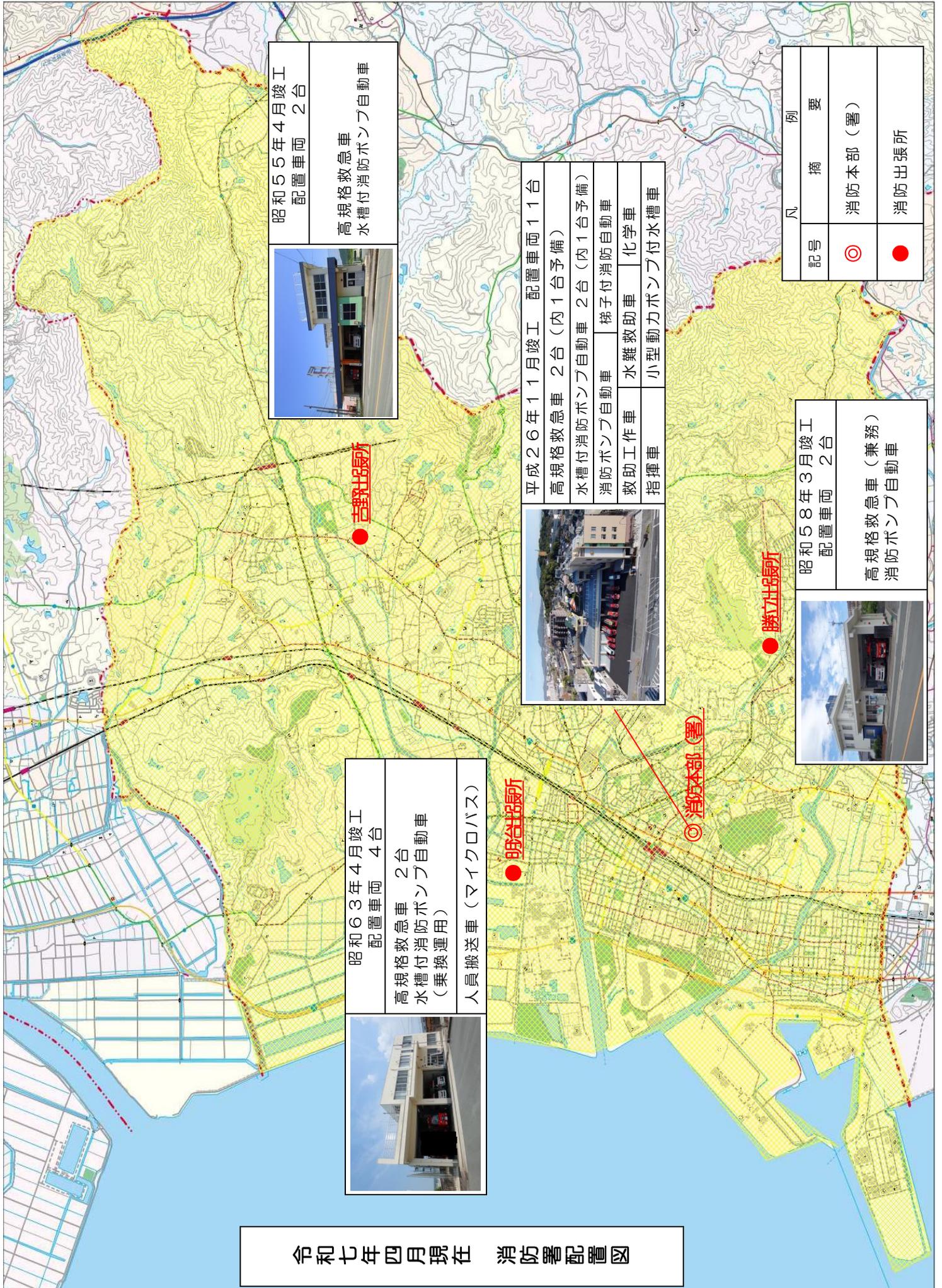
消防署の組織



名称、位置管轄区域

名称	位置	管轄区域
大牟田市 消防本部	大牟田市浄真町 46	市内 全域
// 消防署	同上	//
// 吉野出張所	大牟田市大字白銀 36-2	市内 北部
// 明治出張所	// 健老町 38-8	// 西部
// 勝立出張所	// 新勝立町 5丁目 1-2	// 東部

令和七年四月現在 消防署配置図



昭和63年4月竣工
配置車両 4台
高規格救急車 2台
水槽付消防ポンプ自動車
(乗換運用)
人員搬送車(マイクロバス)



● 明台出張所

昭和55年4月竣工
配置車両 2台
高規格救急車
水槽付消防ポンプ自動車



● 吉野出張所

平成26年11月竣工 配置車両 11台
高規格救急車 2台 (内1台予備)
水槽付消防ポンプ自動車 2台 (内1台予備)
消防ポンプ自動車 梯子付消防自動車
救助工作車 水難救助車 化学車
指揮車 小型動力ポンプ付水槽車



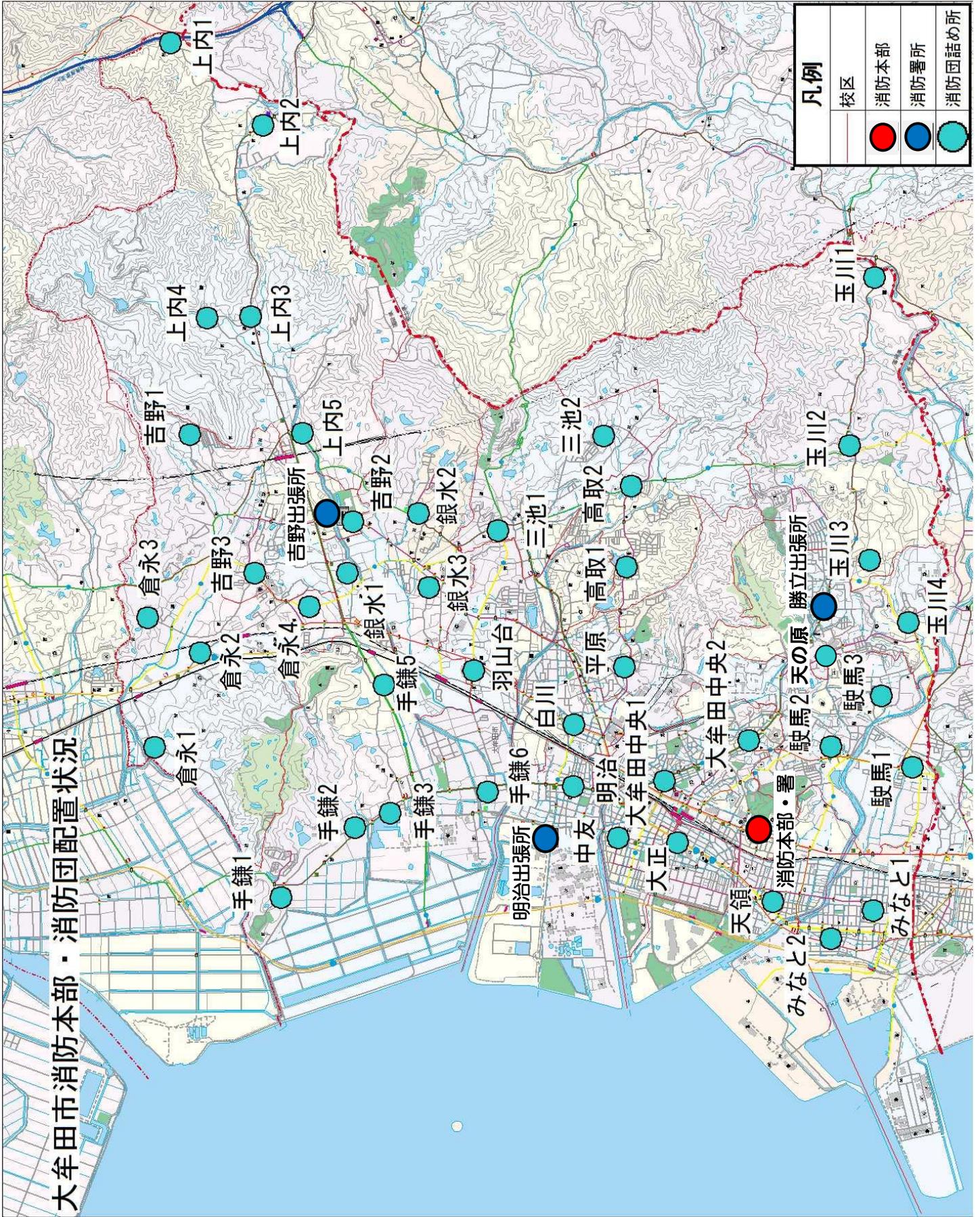
● 勝立出張所

昭和58年3月竣工
配置車両 2台
高規格救急車(兼務)
消防ポンプ自動車



◎ 消防本部(署)

凡 例	
記号	摘 要
◎	消防本部(署)
●	消防出張所



総務（人事）



歴代消防長

消 防 長

区分	氏 名	就任年月日	退職年月日	在職期間	備 考
初代	三 行 登	S23.3.7	S32.4.1	9年	官設大牟田消防署長より就任
2代	上 野 真 澄	S32.4.5	S37.10.15	5年 6月	大牟田市消防本部次長より就任
3代	田 中 太 市	S37.10.16	S40.7.31	2年 9月	福岡県消防学校次長より就任
	鳥 越 義 孝	S40.8.1	S40.10.16	2月	消防長事務取扱
4代	塚 本 忠 美	S40.10.17	S47.5.1	6年 6月	大牟田市消防本部次長より就任
	松 葉 幸 生	S47.5.2	S47.5.10	9日	消防長事務取扱
5代	猿 渡 正 利	S47.5.11	S53.3.31	5年 10月	大牟田市議会事務局長より就任
6代	内賀嶋喜代志	S53.5.6	S54.4.6	11月	大牟田市消防本部次長より就任
7代	吉 田 孝	S54.6.1	S57.3.31	2年 10月	大牟田市衛生部より就任
	河 口 政 俊	S57.4.1	S57.4.16	16日	消防長事務取扱
8代	林 久	S57.4.17	S61.3.31	3年 11月	大牟田市議会事務局長より就任
9代	井 形 増 信	S61.4.1	S61.10.28	6月	大牟田市経済部長より就任
	石 川 北	S61.10.29	S61.11.24	27日	消防長事務取扱
10代	前 田 友 博	S61.11.25	S63.3.31	1年 4月	大牟田市消防本部次長より就任
11代	坂 口 高 精	S63.4.1	H3.3.31	3年	大牟田市消防本部次長より就任
12代	松 原 是 秋	H3.4.1	H5.3.31	2年	大牟田市消防本部次長より就任
13代	片 岡 義 雄	H5.4.1	H8.3.31	3年	大牟田市市民部長より就任
14代	伊 津 野 昭	H8.4.1	H10.3.31	2年	大牟田市社会福祉部長より就任
15代	猿 渡 敏 弘	H10.4.1	H14.3.31	4年	大牟田市消防本部次長より就任
16代	樋 口 弘 之	H14.4.1	H16.3.31	2年	大牟田市水道局次長より就任
17代	西 山 高 廣	H16.4.1	H18.3.31	2年	大牟田市消防本部次長より就任
18代	松 尾 聡 明	H18.4.1	H20.3.31	2年	大牟田市市民部長より就任
19代	柿 原 達 也	H20.4.1	H25.3.31	5年	大牟田市消防本部調整監より就任
20代	中 嶋 晃	H25.4.1	H28.3.31	3年	大牟田市消防本部次長より就任
21代	小 宮 孝 一	H28.4.1	H30.3.31	2年	大牟田市消防本部次長より就任
22代	馬 場 邦 弘	H30.4.1	R5.3.31	5年	大牟田市消防本部次長より就任
23代	桑 畑 実	R5.4.1	R7.3.31	2年	大牟田市消防本部次長より就任
24代	吉 田 尚 幸	R7.4.1		在職中	大牟田市役所産業経済部長より就任

歴代消防(警防)団長

消防(警防)団長

区分	氏 名	就任年月日	退職年月日	在職期間	備 考
初代	小 堺 秀 松	S14.4.9	S14.8.15	4月	警防団長
2代	角 常 雄	S14.8.16	S17.11.9	3年 2月	//
3代	宮 川 静 雄	S17.11.10	S22.11.5	4年 11月	//
初代	永 井 益 太 郎	S22.10.6	S23.5.10	7月	消防団長
2代	中 川 原 文 蔵	S23.5.11	S27.12.21	4年 7月	//
3代	宮 崎 利 貞	S27.12.22	S32.3.31	4年 3月	//
4代	山 田 亀 一	S32.4.1	S42.10.12	10年 6月	//
5代	古 賀 栄 一	S42.11.22	S46.11.21	4年	//
6代	松 尾 一 良	S46.12.10	S50.12.9	4年	//
7代	猿 渡 政 徳	S50.12.10	S51.7.31	7月	//
8代	境 造	S51.8.1	H6.4.30	17年 9月	// 福岡県消防協会会長就任H3.6.1~6.4.14 福岡県消防協会顧問
9代	池 松 茂	H6.5.1	H11.3.31	4年 11月	消防団長
10代	徳 永 末 吉	H11.4.1	H13.3.31	2年	//
11代	長 野 文 彌	H13.4.1	H15.3.31	2年	//
12代	山 下 素 輝	H15.4.1	H19.3.31	4年	//
13代	菊 池 勝 之 助	H19.4.1	H20.9.30	1年 6月	//
14代	藤 瀬 紀 元	H20.11.1	H21.3.31	5月	//
15代	上 原 弘	H21.4.1	H23.3.31	2年	//
16代	堺 藏 次	H23.4.1	H30.3.31	7年	//
17代	杉 野 和 則	H30.4.1	R3.3.31	3年	//
18代	藤 吉 研 史	R3.4.1	R5.3.31	2年	//
19代	西 山 孝 和	R5.4.1		在職中	//

歴代消防署長

消 防 署 長

区分	氏 名	就任年月日	退任年月日	在職期間	備 考
初代	森 田 外 吉	S18.7.15	S20.3.13	1年 7月	西福岡警察署より赴任
2代	原 正 孝	S20.3.14	S20.12.19	9月	松崎警察より赴任 戸畑警察へ転出
3代	熊谷善右衛門	S20.12.20	S21.1.31	1月	若津警察より赴任 戸畑警察へ転出
4代	池 上 秀 吉	S21.2.1	S23.2.23	2年	久留米警察署より赴任 久留米消防署へ転出
5代	三 行 登	S23.2.24	S32.4.1	9年 1月	久留米消防署より赴任 市消防長兼務
6代	上 野 真 澄	S32.4.5	S37.10.15	5年 6月	大牟田市消防署僚より赴任 福岡県民生部へ転出
7代	田 中 太 市	S37.10.16	S40.7.31	2年 9月	福岡県消防学校次長より就任 市消防長兼務
8代	塚 本 忠 美	S40.10.16	S47.5.1	6年 6月	大牟田市消防署僚より就任 市消防長兼務
9代	猿 渡 正 利	S48.5.14	S53.3.30	4年 10月	市消防長兼務
10代	内賀嶋喜代志	S53.3.31	S54.4.5	1年	大牟田市消防署僚より就任 市消防長兼務
11代	渡 辺 一 成	S54.4.6	S58.3.31	3年 11月	大牟田市消防署僚より就任 次長兼務
	林 久	S58.4.1	S58.8.31	5月	消防署長事務取扱
12代	谷 口 春 男	S58.9.1	S59.3.31	7月	大牟田市消防本部予防課長より就任 次長兼務
13代	前 田 友 博	S59.4.1	S62.3.31	3年	大牟田市消防本部総務課長より就任 次長兼務
14代	坂 口 高 精	S62.4.1	S63.4.22	1年	大牟田市消防本部総務課長より就任 次長兼務
15代	松 原 是 秋	S63.4.23	H3.4.7	3年	大牟田市消防本部予防課長より就任 次長兼務
16代	河 野 一 彦	H3.4.8	H4.3.31	1年	大牟田市消防本部総務課長より就任 次長兼務
17代	猿 渡 敏 弘	H4.4.1	H10.3.31	6年	大牟田市消防本部予防課長より就任 次長兼務
18代	猿 渡 辰 雄	H10.4.1	H14.3.31	4年	大牟田市消防本部総務課長より就任 次長兼務
19代	西 山 高 廣	H14.4.1	H16.3.31	2年	大牟田市消防本部総務課長より就任 次長兼務
20代	池 松 國 雄	H16.4.1	H17.3.31	1年	大牟田市消防本部総務課長より就任 次長兼務
21代	柿 原 達 也	H17.4.1	H22.3.31	5年	大牟田市消防本部総務課長より就任 消防長兼務 (H20.4.1~)
22代	中 嶋 晃	H22.4.1	H25.3.31	3年	大牟田市消防署副署長(警防課長兼務)より就任 次長兼務
23代	小 宮 孝 一	H25.4.1	H28.3.31	3年	大牟田市消防本部総務課長より就任 次長兼務
24代	藤 田 雄 二	H28.4.1	H29.3.31	1年	大牟田市消防署副署長(警防課長兼務)より就任 次長兼務
25代	馬 場 邦 弘	H29.4.1	H30.3.31	1年	大牟田市消防本部総務課長より就任 次長兼務
26代	甲 斐 真 治	H30.4.1	R5.3.31	5年	大牟田市消防本部総務課長より就任
27代	松 下 博 一	R5.4.1		在職中	大牟田市消防本部予防課長より就任

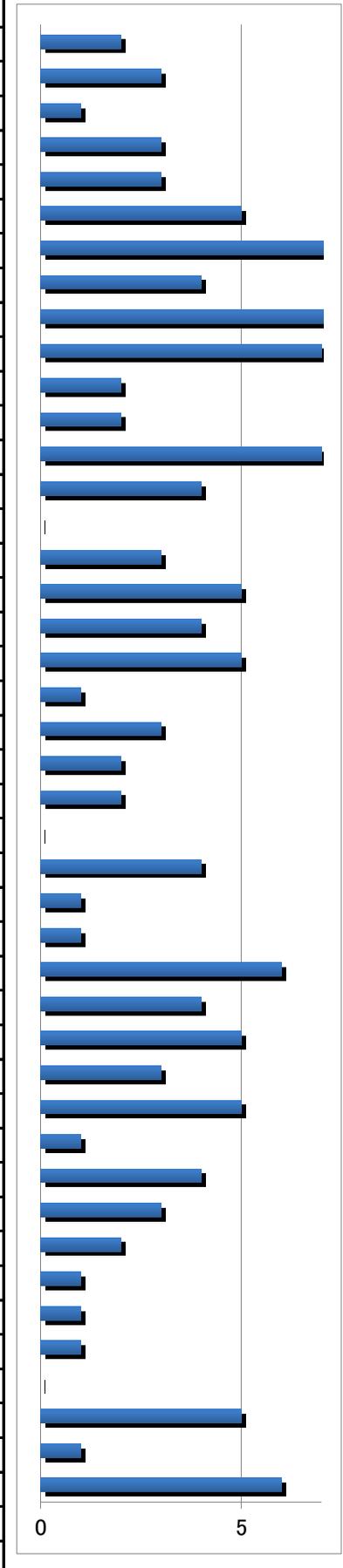
大牟田市消防職員及び団員殉職者

年月日	階 級	氏 名	備 考
S18.7.5	消防団員	徳 永 金 雄	劇場火災防ぎよ中
S19.6.16	消防団員	前 川 勝 太 郎	防空従事中
S19.6.16	消防団員	南 公 昌	防空従事中
S19.6.16	消防団員	新 井 三 龍	防空従事中
S19.6.16	消防団員	松 村 達 夫	防空従事中
S19.6.16	消防団員	宮 下 耕 園	防空従事中
S19.11.15	消防曹長	松 尾 浅 吉	公務執行中急病死
S20.6.18	消防団員	一 木 一	空襲火災防ぎよ中
S20.6.18	消防団員	西 本 太 六	空襲火災防ぎよ中
S20.6.26	消防曹長	竹 下 一 好	空襲火災防ぎよ中重傷後死亡
S20.7.27	消防団員	池 田 兼 吉	空襲火災防ぎよ中
S20.7.27	消防団員	目 野 政 道	空襲火災防ぎよ中

職員の年齢

(令和7年4月1日現在)

年齢別	消防吏員								その他	合計
	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	小計	事務職員	
18歳							2	2		2
19歳							3	3		3
20歳							1	1		1
21歳							3	3		3
22歳					1		2	3		3
23歳					1		4	5		5
24歳					3		5	8		8
25歳					3		1	4		4
26歳					6		2	8		8
27歳					5		2	7		7
28歳					2			2		2
29歳					2			2		2
30歳					6		1	7		7
31歳					4			4		4
32歳										
33歳				2	1			3		3
34歳				3	1	1		5		5
35歳				3	1			4		4
36歳				5				5		5
37歳					1			1		1
38歳				3				3		3
39歳				1	1			2		2
40歳				1	1			2		2
41歳										
42歳			1	3				4		4
43歳				1				1		1
44歳				1				1		1
45歳			2	4				6		6
46歳			2	2				4		4
47歳			1	3	1			5		5
48歳			3					3		3
49歳		1	4					5		5
50歳				1				1		1
51歳		1		2	1			4		4
52歳			2	1				3		3
53歳			1		1			2		2
54歳				1				1		1
55歳				1				1		1
56歳		1						1		1
57歳										
58歳	1	1		1	2			5		5
59歳				1				1		1
60歳以上					6			6		6
合計	1	4	16	40	50	1	26	138		138
平均年齢	58.0	51.5	38.6	40.1	40.7	32.0	18.7	36.5		36.5



教養研修状況

(令和6年度)

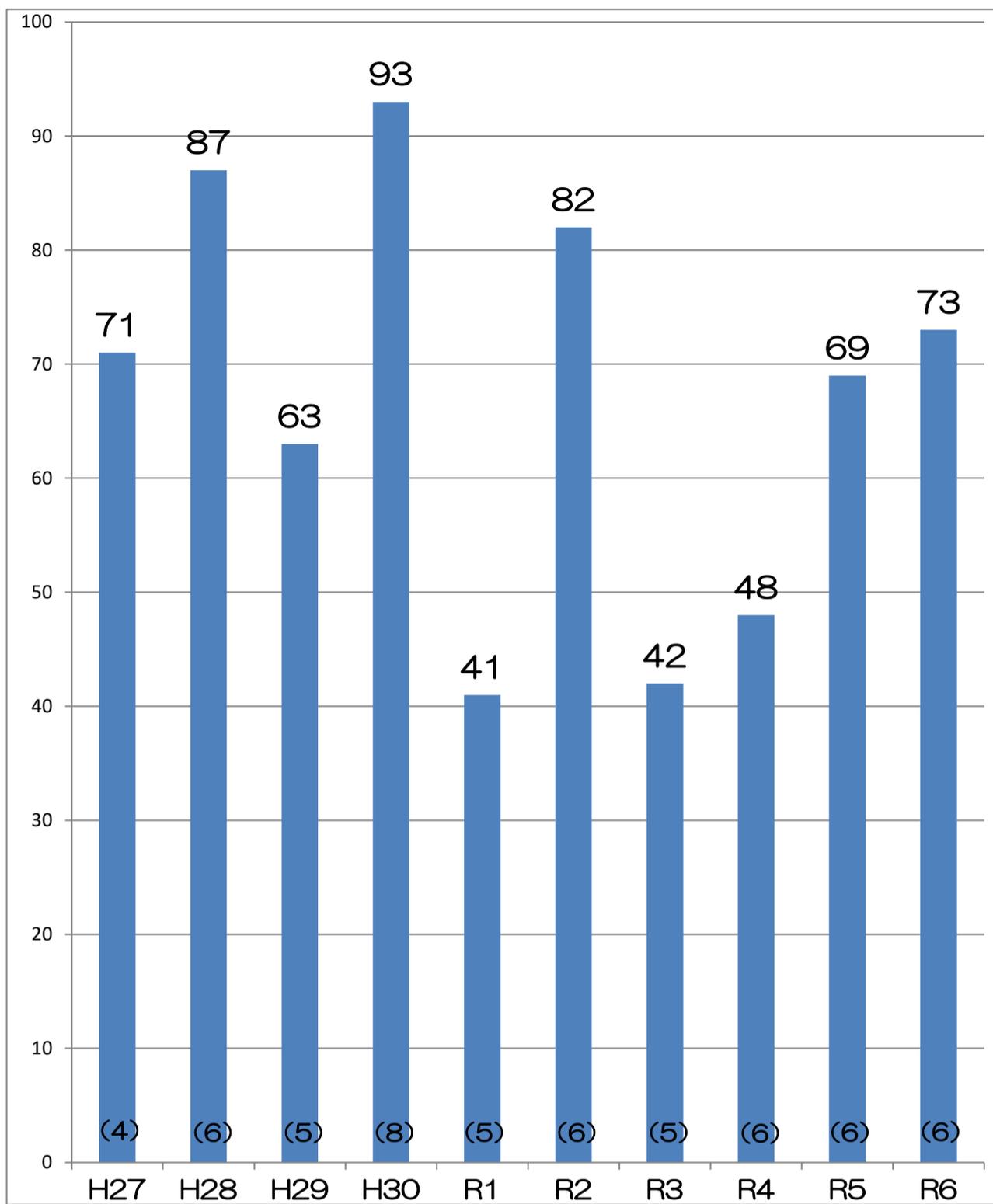
階 級 研 修	消 防 監	消 司 令 防 長	消 司 防 令	消 司 令 防 補	消 士 防 長	消 防 士	合 計
県消防学校 初任教育課程						5	5
救急科						3	3
初級幹部科 (A)					3		3
初級幹部科 (B)				1			1
危険物科					1		1
警防実務研修						3	3
救急救命士研修				1			1
救急救命士就業前研修					3		3
救急救命士就業中研修			1	9	1		11

特殊技能資格取得状況

(令和7年4月1日現在)

階 級 資 格	消 防 監	消 司 令 防 長	消 司 防 令	消 司 令 防 補	消 士 防 長	消 防 士	合 計
大型自動車免許		3	11	34	27		75
中型自動車免許				2	21	8	31
小型移動式クレーン・玉掛け		1	7	14	18		40
玉掛け				1	1	1	3
救急救命士			4	17	7	1	29
酸欠・硫化水素危険作業主任者		4	16	37	11	1	69
予防技術資格者		3	6	8	2		19
潜水士		4	11	24	27	1	67
小型船舶1級・2級		2	1	8	6		17
特殊無線技士		4	16	39	9		68
第1種衛生管理者		1	1	3			5
防災士		2	2	6	2		12

職員採用試験受験者数の推移



※ () は募集人員

総務（予算・施設）

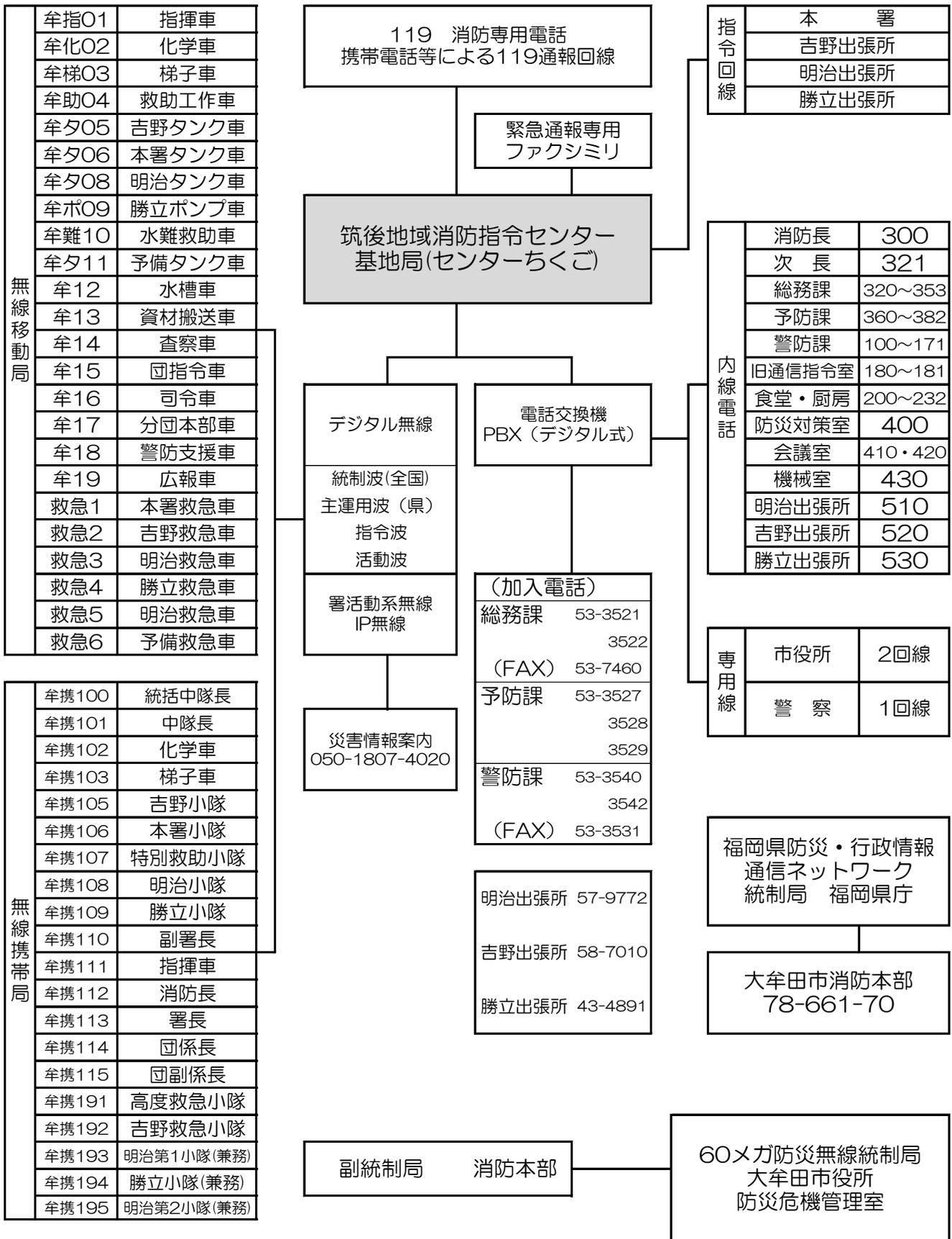


令和7年度費目別消防費当初予算（歳出） 構成比 3.8% (単位：千円)

款 項	目	節	金 額
8	消防費		2,389,781
1	消防費		2,389,781
	1	常備消防費	1,259,503
		1 報 酬	5,279
		2 給 料	522,484
		3 職 員 手 当 等	383,852
		4 共 済 費	201,823
		7 報 償 費	273
		8 旅 費	5,029
		9 交 際 費	100
		10 需 用 費	40,192
		11 役 務 費	8,325
		12 委 託 料	7,935
		13 使用料及び賃借料	3,521
		14 工 事 請 負 費	1,650
		17 備 品 購 入 費	793
		18 負担金補助及び交付金	31,343
		21 補償補填及び賠償金	25
		23 投資及び出資金	45,980
		26 公 課 費	899
	2	非常備消防費	102,612
		1 報 酬	47,587
		5 災 害 補 償 費	750
		7 報 償 費	22,000
		8 旅 費	26
		10 需 用 費	8,586
		11 役 務 費	1,317
		12 委 託 料	308
		13 使用料及び賃借料	20
		14 工 事 請 負 費	3,300
		17 備 品 購 入 費	340
		18 負担金補助及び交付金	17,792
		26 公 課 費	586
	3	水 防 費	20,000
		8 旅 費	3
		10 需 用 費	522
		12 委 託 料	19,475
	4	消 防 施 設 費	929,691
		12 委 託 料	6,000
		17 備 品 購 入 費	289,500
		18 負担金補助及び交付金	634,191
	5	防 災 費	77,975
		1 報 酬	85
		7 報 償 費	1,165
		8 旅 費	951
		10 需 用 費	6,498
		11 役 務 費	10,947
		12 委 託 料	36,293
		13 使用料及び賃借料	3,778
		14 工 事 請 負 費	1,257
		15 原 材 料 費	34
		18 負担金補助及び交付金	16,901
		26 公 課 費	66

消 防 通 信

(令和7年4月1日現在)



消防自動車の性能状況

(令和7年4月1日現在)

所属	諸 元				年式 (年・月)	総排気 量(ℓ)	車 体 全長(m)	車 体 幅員(m)	車 体 高さ(m)	車両総 重量(t)	定員 (人)	自動車 型 別	ホ ンポ 級別	備考
	号車	車種	車両番号	車名										
本署	1号	指揮車	久802ち1	トヨタ	H31.1	2.69	5.6	1.88	2.28	3.24	5	ワゴン		
	2号	化学車	久800の 2	日野	H25.1	8.86	9.58	2.49	3.18	18.53	6	化学 Ⅳ型	A-1	水2.0t 原液1.6t
	3号	梯子車	久800と 3	日野	H27.6	8.86	10.65	2.49	3.60	19.75	6	30m級		水路管付
	4号	工作車	久800は601	日野	H22.3	6.40	7.78	2.30	3.20	10.96	5	Ⅱ型		クレーン ウインチ 照明
	6号	タンク車	久830と 6	日野	H30.3	5.12	7.20	2.30	3.10	10.70	6	水-Ⅱ	A-2	2.0 t
	10号	水 難 救助車	久800さ9791	日野	H26.11	4.00	7.24	2.03	3.06	6.12	8			ビッグ パ ン
	11号	タンク車	久800は377	日野	H18.1	6.40	7.18	2.25	2.85	10.09	6	水-Ⅱ	A-2	2.0 t
	12号	水槽車	久830つ12	いすゞ	R4.3	7.79	8.43	2.49	3.00	19.72	2	小型P 付Ⅱ	B-2	10 t
	救急 1号	救急車	久830す8117	トヨタ	R6.10	2.69	5.66	1.89	2.49	3.20	7	高規格		
	救急 6号	予備救急車	久800さ7974	トヨタ	H22.8	2.69	5.62	1.89	2.49	3.18	7	高規格		
		防災 活動車	久480つ1701	ダイハツ	R7.3	0.65	3.39	1.47	1.89	1.38	4			軽自動車 リース
明治出張所	8号	タンク車	久800ろ8	日野	R1.6	5.12	7.20	2.30	3.08	10.59	6	水-Ⅱ	A-2	2.0 t
	救急 3号	救急車	久830ま119	トヨタ	H27.10	2.69	5.65	1.89	2.49	3.21	7	高規格		
	救急 5号	救急車	久800す2596	トヨタ	R3.3	2.69	5.66	1.89	2.49	3.17	7	高規格		
	バス	人 員 搬送車	久200さ1158	トヨタ	H27.10	4.00	6.99	2.03	2.58	5.00	25			マイクロ バ ス
吉野出張所	5号	タンク車	久800ね5	日野	R2.5	5.12	7.15	2.30	2.84	10.69	6	水-Ⅱ	A-2	2.0 t
	救急 2号	救急車	久800す1576	トヨタ	H31.1	2.69	5.65	1.89	2.49	3.20	7	高規格		
勝立出張所	9号	タンク車	久830ね9	日野	R3.2	4.00	5.79	1.90	2.85	6.91	5	CD-Ⅰ	A-2	1.4t
	救急 4号	救急車	久800す1908	トヨタ	R1.9	2.69	5.65	1.89	2.49	3.14	7	高規格		
本部	13号	資 材 搬送車	久830ね13	いすゞ	R3.3	2.99	6.24	2.18	2.53	5.59	2			パワーゲート付
	14号	査察車	久800さ8229	ニッサン	H23.3	1.59	4.40	1.69	2.07	1.63	5			ワゴン
	16号	司令車	久300ゆ6354	トヨタ	R7.3	1.79	4.57	1.76	1.47	1.63	5			ハイブリッド リース
	18号	警防支援車	久800す3990	ニッサン	R6.3	1.99	471	1.69	2.15	3.1	6			ワゴン
	19号	広報車	久800す3989	ニッサン	R6.3	1.99	471	1.69	2.15	3.1	6			ワゴン
		物 資 搬送車	久480つ1700	ダイハツ	R7.3	0.65	3.39	1.47	1.89	1.38	4			軽自動車 リース

消防車両配置状況

(令和7年4月1日現在)

所属		ポンプ自動車	水槽付消防ポンプ自動車	小型動力ポンプ付水槽車	梯子付消防自動車	化学車	救助工作車	水難救助車	指揮車	高規格救急車	査察車	広報車	司令車	資材搬送車	人員搬送車	物資搬送車	防災活動車	警防支援車
計		5	1	1	1	1	1	1	1	6	1	1	1	1	1	1	1	1
消防本部											1	1	1	1		1		1
消防署	本署	2	1	1	1	1	1	1	1	2							1	
	吉野出張所	1								1								
	明治出張所	1								2					1			
	勝立出張所	1								1								

年度別車両拡充状況

年度	22	23	24	25	26	27	28	29	30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	更新年数
水槽付消防ポンプ自動車								1		1	2					15年
小型動力ポンプ付水槽車												1				17年
梯子付消防自動車						1										18年
化学車			1													17年
救助工作車																17年
水難救助車					1											17年
指揮車									1							15年
高規格救急車	2		1			1	1		1	1	1				1	※1
査察車	1															15年
広報車														1		15年
司令車				1						1					1	リース
資材搬送車											1					20年
人員搬送車						1										20年
物資搬送車	1														1	リース
防災活動車		1													1	リース
警防支援車														1		15年

※1については、10年又は15万km

消防団





消防団の組織概要

令和7年4月1日現在

都道府県名	福岡県	所在地	〒836-0844		
市町村名	大牟田市	所在地	福岡県大牟田市浄真町46番地		
消防団事務所管	大牟田市消防本部	電話番号(直通)	0944-53-3522	FAX	0944-53-7460
消防団名	大牟田市消防団	メールアドレス	e-syoubousoumu@city.omuta.fukuoka.jp		

組織	分団数	22	分団	ホームページURL	http://www.city.omuta.lg.jp/shoubou/				
	機能別分団数	1	分団	SNSアカウント	大牟田市消防団 (Twitter、Facebook、Instagram)				
	方面隊数	4	隊						
	部数	55	部						
	班数	98	班						
団員数	条例定数	700	人	<p>【組織概要図】</p> <pre> graph TD A[本部分団] --- B[団本部] B --- C[女性分団] B --- D[学生分団] B --- E[東部方面隊] B --- F[西部方面隊] B --- G[南部方面隊] B --- H[北部方面隊] E --- E1[三池分団] E --- E2[高取分団] E --- E3[白川分団] E --- E4[平原分団] E --- E5[羽山台分団] F --- F1[明治分団] F --- F2[中友分団] F --- F3[大正分団] F --- F4[大牟田中央分団] F --- F5[手鎌分団] G --- G1[天領分団] G --- G2[みなと分団] G --- G3[駛馬分団] G --- G4[玉川分団] G --- G5[天の原分団] H --- H1[銀水分団] H --- H2[吉野分団] H --- H3[倉永分団] H --- H4[上内分団] E1 --- E1_1[1] E1 --- E1_2[2] E2 --- E2_1[1] E2 --- E2_2[2] F4 --- F4_1[1] F4 --- F4_2[2] F4 --- F4_3[3] F4 --- F4_4[5] F4 --- F4_5[6] G2 --- G2_1[1] G2 --- G2_2[2] G3 --- G3_1[1] G3 --- G3_2[2] G3 --- G3_3[3] G4 --- G4_1[1] G4 --- G4_2[2] G4 --- G4_3[3] G4 --- G4_4[4] H1 --- H1_1[1] H1 --- H1_2[2] H1 --- H1_3[3] H3 --- H3_1[1] H3 --- H3_2[2] H3 --- H3_3[3] H3 --- H3_4[4] H4 --- H4_1[1] H4 --- H4_2[2] H4 --- H4_3[3] H4 --- H4_4[4] H4 --- H4_5[5] </pre>					
	実員数	569	人						
	男性団員数	537	人						
	女性団員数	32	人						
	基本団員数	524	人						
	機能別団員数	45	人						
	勤務地団員	14	人						
	通学団員	0	人						
職業構成別団員数	国家公務員	1	人						
	地方公務員	17	人						
	都道府県職員	0	人						
	市区町村等職員	17	人						
	特殊法人等公務員に準ずる職員	9	人						
	農協職員	3	人						
	日本郵政グループ	6	人						
	その他	537	人						
就業形態別団員数	被雇用者	411	人						
	自営業者	97	人						
	家族従業者	23	人						
	学生	13	人						
	大学生	8	人						
	専門学校生	5	人						
	その他	25	人						
階級別団員数	団長	1	人						
	副団長	4	人						
	分団長	21	人						
	副分団長	18	人						
	部長	54	人						
	班長	86	人						
	団員	385	人						
ポンプ	普通消防ポンプ自動車	14	台						
	水槽付消防ポンプ自動車	0	台						
	小型動力ポンプ付積載車	29	台						
	小型動力ポンプ (車両に積載していないもの)	0	台						
	手引き動力ポンプ	0	台						
無線機	簡易無線機	228	台						
	トランシーバー	46	台						

消防団災害覚知システム無線配置状況

消防団本部室
災害覚知システム基地局
固定局 1台

防災関連施設
固定局所
6箇所

格納庫
固定局所
24箇所

車載無線
車載無線台
48台

携	帯	無	線
5	W	1	W
64	台	108	台

消防本部
消防署
明治出張所
吉野出張所
勝立出張所
防災危機管理室

平原分団
 白川分団
 明治分団
 中友分団
 大牟田中央1部
 大牟田中央2部
 大正分団
 みなと分団1部
 天領分団
 吉野分団2部
 手鎌分団2部
 手鎌分団5部
 倉永分団2部
 上内分団1部
 上内分団3部
 上内分団5部
 銀水分団2部
 羽山台分団
 三池分団1部
 高取分団1部
 駛馬分団1部
 駛馬分団2部
 玉川分団2部
 天の原分団

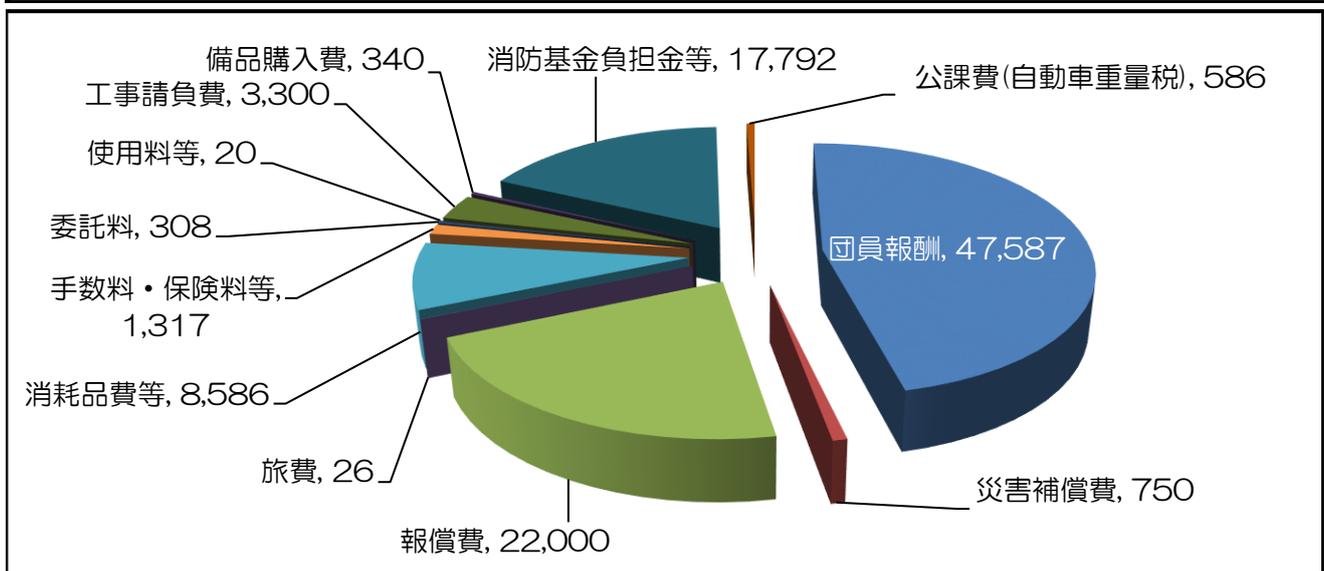
団指令車
 団広報車
 本部分団車
 女性分団車
 他各分団車両44台

災害覚知システムとは、火災発生や警報発令に伴うメールを受信したとき、デジタル簡易無線を通じて一斉にメールが届いたことを伝達するシステム。伝達内容は次のとおり。
 ○火災発生
 ○火災鎮圧
 ○誤報火災
 ○警報発令（大雨、洪水、高潮、津波）

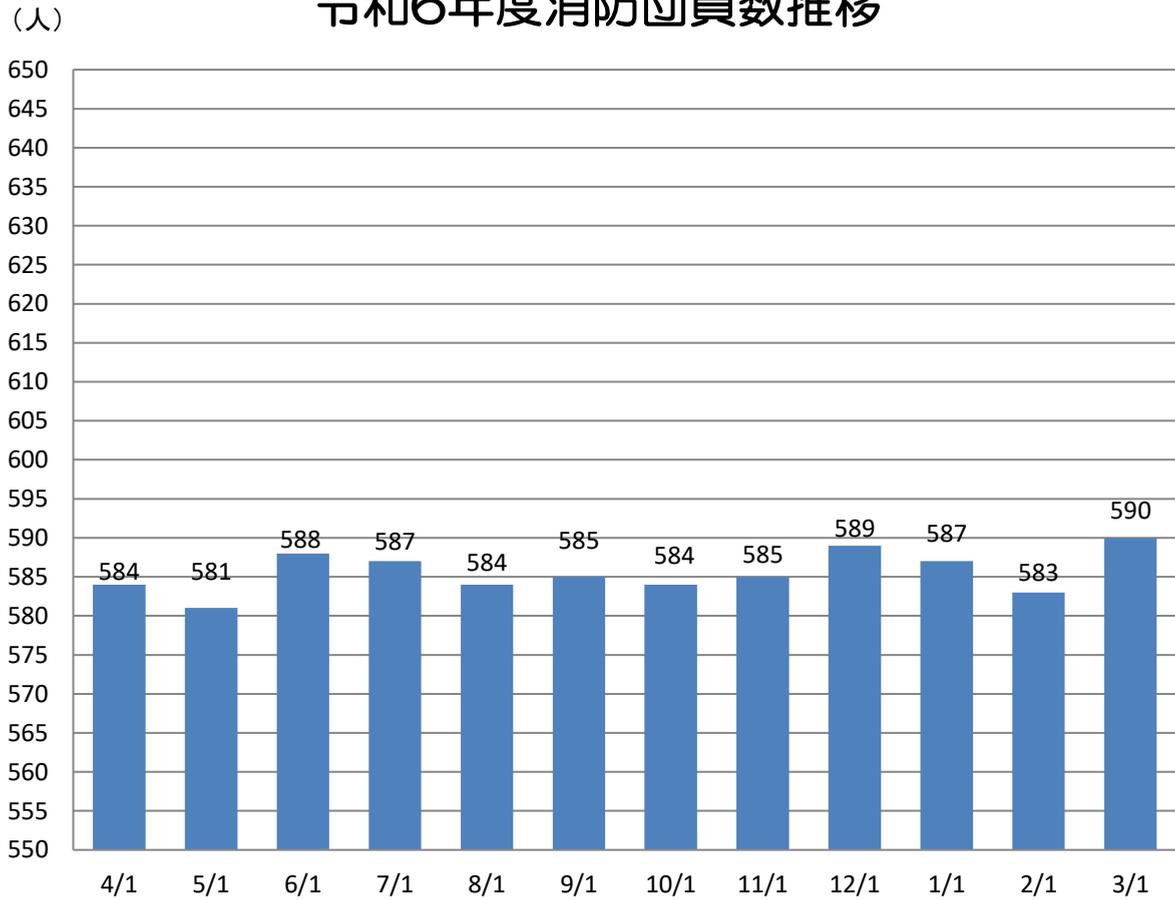
令和7年度当初予算（歳出）

（単位：千円）

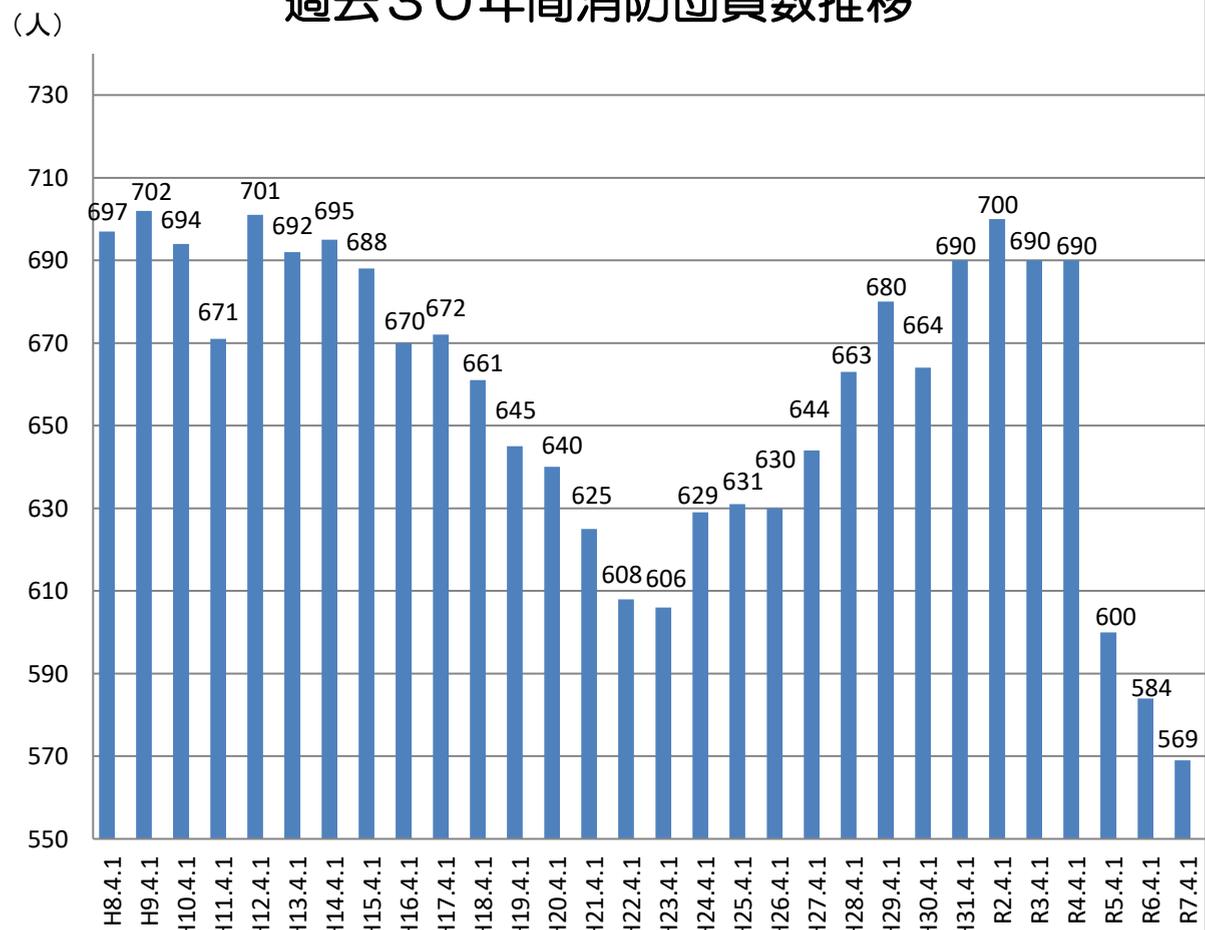
区 分	令和7年度当初予算				説 明		
	節		細 節				
報酬	01	47,587	03	47,587	消防団員の年報酬、災害出動等の費用		
災害補償費	05	750	06	750	公務災害時の治療費等		
報償費	07	22,000	04	22,000	消防団員の退職報償金		
旅費	08	26	01	26	消防団員研修等の旅費		
消耗品費	10	8,586	01	3,757	事務消耗品や車両部品等		
燃料費			02	750	消防車両、ポンプ等の燃料費		
食糧費			03	100	災害活動等における飲食費		
印刷製本費			04	22	広報誌、表彰状等作成費		
光熱水費			05	1,596	分団格納庫の光熱水費		
修繕料			06	1,701	車両の修繕費用		
施設修繕料			10	660	格納庫の修繕費用		
通信運搬費			11	1,317	01	11	各種文書発送費用
手数料					02	453	車両の法定点検
自賠責保険料					04	165	車両の自賠責保険
その他保険料	05	688			各種事故等における任意保険料		
委託料	6	308			法被襟付替え、災害覚知システム委託		
使用料及び賃借料	13	20	01	20	公園照明使用料		
工事請負費	14	3,300	01	3,300	格納庫整備等の費用		
備品購入費	17	340	01	340	格納庫用エアコン購入料		
消防基金負担金	18	17,792	01	15,160	公務災害や退職報償金の共済掛け金		
福祉共済制度負担金				2,100	消防団員の福利厚生費用		
県消防協会負担金				351	県消防協会への負担金		
デジタル簡易無線電波利用料				112	電波利用に伴う負担金		
消防学校入校負担金			02	69	消防学校入校に要する費用		
公課費	26	586	01	586	車両の重量税等		
(8. 1. 2) 小 計		102,612					



令和6年度消防団員数推移



過去30年間消防団員数推移



令和6年度 消防団員出場実績

種別	出勤回数	出勤人員（延べ人数）	備 考
火災	29回	798人	
風水害等	9回	77人	
誤報等	4回	74人	
演習・訓練等	875回	5917人	
普通救命講習	0回	0人	
広報・指導	316回	1537人	
警戒	106回	835人	
その他	1477回	10088人	各分団会議・器具点検
出初式	1回	268人	

分団名	部	住所	構造	建築 m ²	延 m ²	敷地面積 m ²	建築年月日	敷地管理状況	会議スペース	ホース乾燥台	水防倉庫
白川		日出町3丁目6-3	RC2建、一部3階	29.81	65.81	338.54	昭和55年12月	市有地	有	有	敷地内併設
平原		瓦町9-8	鉄骨造2階建	64.51	106.66	187.34	平成28年3月15日	市有地	有	有	無
羽山台		草木313-4	鉄骨造2階建	45.00	90.00	199.12	平成30年2月19日	市有地	有	有	無
三池	1	大字三池733-4	RC平屋建	43.36	43.36	121.12	昭和60年3月28日	市有地	有	有	無
	2	今山1045 外1筆	S造平屋	15.30	15.30	159.93	平成22年3月24日	市有地	無	無	無
高取	1	大字歴木1807-1062	RC2階建	40.43	82.92	200.53	平成16年3月31日	市有地	コミュニティセンター	有	無
	2	大字歴木4-28	CB平屋	13.87	13.87	30.02	昭和57年12月20日	公民館共有	無	有	無
明治		明治町3丁目2-42	RC平屋建	45.96	45.96	99.89	昭和62年3月	市有地	有	無	無
中友		浜田町12-2	CB平屋	40.92	40.92	111.10	昭和58年3月23日	市有地	有	有	無
大牟田中央	1	上町1丁目1-7	RC2階建	23.18	46.36	48.69	昭和61年3月31日	市有地	有	無	無
	2	上官町3丁目144	RC2階建	29.44	49.68	164.63	平成18年3月17日	市有地	有	無	無
大正		大正町5丁目5-2	RC平屋建	60.96	60.96	246.70	平成17年4月8日	市有地	有	有	無
手鎌	1	大字岬2832-8	CB平屋	22.00	22.00	74.62	昭和63年3月	公民館共有	無	有	無
	2	大字岬1039-1	RC2階建	21.04	42.65	138.71	平成6年3月31日	市有地	コミュニティセンター	有	無
	3	大字唐船2133	RC平屋建	26.00	26.00	232.97	昭和49年4月12日	社有地(無償借用)	無	有	無
	5	大字甘木351-1	RC2階建	50.00	82.00	294.04	平成11年3月31日	市有地	コミュニティセンター	有	併設
	6	手鎌759-1	S造平屋	17.60	17.60	63.04	平成19年2月28日	公民館共有	無	無	無
天領		諏訪町1丁目111-4	S造2階建	37.68	70.02	152.63	平成25年9月26日	市有地	有	有	無
みなと	1	南船津町1丁目1-8	RC平屋建	123.87	123.87	235.08	昭和60年3月25日	市有地	有	有	無
	2	姫島町34	RC2階建	34.05	54.05	190.10	昭和57年2月	市有地	有	有	無
駿馬	1	桜町144-3	RC2階建	66.40	102.40	281.20	平成16年1月15日	市有地	コミュニティセンター	有	併設・土置場
	2	宮原町1丁目136-1	RC2階建	42.19	81.96	549.44	平成7年3月30日	市有地	コミュニティセンター	有	無
	3	臼井町86	CB平屋	22.31	22.31	22.31	昭和59年3月31日	公民館共有	無	有	無
玉川	1	大字教楽来983-1	CB平屋	18.27	18.27	22.00	平成6年3月31日	市有地	無	無	無
	2	大字襟野967-3	S造2階建	52.56	86.16	278.10	平成14年3月29日	市有地	コミュニティセンター	有	併設・土置場
	3	大字勝立643	木造瓦葺平屋	13.45	13.45	16.53	平成14年1月20日	私有地(無償借用)	無	無	無
	4	萩尾町2丁目32	CB平屋	18.27	18.27	64.36	昭和62年3月31日	市有地	無	無	無
天の原		天道町24	S造平屋	45.56	45.56	148.86	平成31年2月14日	市有地	無	有	無
倉永	1	大字倉永3691-1	CB平屋	21.60	21.60	33.10	昭和47年3月31日	公民館共有	無	有	無
	2	大字倉永1086-5	RC2階建	32.00	64.00	198.37	平成7年3月30日	市有地	コミュニティセンター	有	併設
	3	大字宮崎595-2	RC2階建	26.81	37.21	76.00	昭和52年3月25日	市有地	有	有	無
	4	大字吉野2156	CB平屋	23.47	23.47	23.47	昭和61年3月31日	公民館共有	無	無	無
上内	1	大字四箇1486-7	S造平屋	82.00	82.00	243.74	平成9年3月31日	市有地	コミュニティセンター	有	無
	2	大字四箇274-3	CB平屋	20.45	20.45	79.43	昭和61年3月31日	市有地	無	有	無
	3	大字上内1490-1	CB平屋	42.85	42.85	144.12	昭和59年3月31日	市有地	有	有	無
	4	上内1793	S造平屋	21.41	21.41	195.21	平成21年2月6日	市有地	無	有	無
	5	大字岩本1138-3	木造平屋	55.63	55.63	154.54	平成14年3月29日	市有地	コミュニティセンター	有	併設・土置場
吉野	1	上内3477-1	S造平屋	14.49	14.49	47.37	平成21年3月2日	公民館共有	無	無	無
	2	大字白銀36-2 地内	S造平屋	29.16	29.16	64.53	平成19年3月26日	市有地	無	無	無
	3	大字吉野1045-2	木造瓦葺平屋	13.24	13.24	16.53	昭和45年3月26日	国有地(有償借用)	無	無	無
銀水	1	大字橋657-1	S造平屋	42.43	42.43	438.90	令和6年2月29日	市有地	無	有	無
	2	大字久福木506-5	RC2階建	19.44	40.18	122.77	平成5年3月29日	市有地	コミュニティセンター	有	無
	3	大字田隈175-11	木造平屋	25.54	25.54	85.94	平成12年10月3日	市有地	有	有	無

消防機械配置並びに性能状況 (団)

(令和7年4月1日現在)

所属分団	車名	車種	登録番号	登録年月	機関総排気量 (ℓ/分)	乗車定員 (人)	自動車型別	ポンプ級別	ポンプ型式	
1	団本部	団指令車	三菱デリカ	久802ら1	R6.9	2.26	8	普通自動車	—	—
2	団本部	団広報車	ホンダN-ONE	久800あ705	H25.8	0.65	4	軽自動車	—	—
3	団本部	団軽貨物車	三菱ミニキャブ	久880あ172	H19.3	0.65	2	軽自動車	—	—
4	本部分団	分団本部車	トヨタハイエース	久800す1050	H29.11	2.69	6	普通自動車	—	—
5	女性分団	女性分団車	ホンダFREED	久800さ9690	H26.8	1.49	6	小型自動車	D-1	トーハツタービン
6	平原	ポンプ車	日野デュトロ	久800さ8175	H23.2	4.00	8	CD-I	A-2	小川ポンプタービン
7	白川	ポンプ車	日野デュトロ	久800さ9815	H26.12	4.00	8	CD-I	A-2	小川ポンプタービン
8	羽山台	ポンプ車	いすゞエルフ	久800す2123	R2.3	2.99	10	CD-I	A-2	小川ポンプタービン
9	三池1部	ポンプ車	日野デュトロ	久800す3652	R5.6	4.00	8	CD-I	A-2	森田式タービン
10	三池2部	小型ポンプ積載車	ダイハツハイゼット	久880あ412	H22.3	0.65	4	軽トラック	B-3	トーハツV25A
11	高取1部	ポンプ車	日野デュトロ	久800さ8920	H24.11	4.00	8	CD-I	A-2	森田式タービン
12	高取2部	小型ポンプ積載車	ダイハツハイゼット	久880あ338	H21.2	0.65	4	軽トラック	B-3	トーハツV25A
13	明治	ポンプ車	日野デュトロ	久800す1607	H31.2	4.00	8	CD-I	A-2	小川ポンプタービン
14	中友	ポンプ車	日野デュトロ	久800す2565	R3.2	4.00	10	CD-I	A-2	日機式タービン
15	大牟田中央1部	ポンプ車	日野デュトロ	久800さ9361	H25.12	4.00	8	CD-I	A-2	小川ポンプタービン
16	大牟田中央2部	小型ポンプ積載車	スズキエブリイ	久880あ566	H24.2	0.65	4	軽自動車(デッキパン)	B-2	ラビットFi8000
17	大正	ポンプ車	日野デュトロ	久800さ4685	H16.12	4.00	10	CD-I	A-2	ナカムラ式タービン
18	手鎌1部	小型ポンプ積載車	ダイハツハイゼット	久880あ238	H20.2	0.65	4	軽トラック	B-3	トーハツV25A
19	手鎌2部	消防ポンプ付軽自動車	三菱ミニキャブ	久800あ744	H26.3	0.65	4	軽自動車(消防ポンプ付)	B-3	ネイチャーYSB20
20	手鎌3部	小型ポンプ普通積載車	ニッサンアトラス	久800さ8613	H24.3	1.99	9	普通トラック	B-3	トーハツV25A
21	手鎌5部	小型ポンプ普通積載車	ニッサンアトラス	久800す1655	H31.3	1.99	9	普通トラック	B-3	トーハツV25A
22	手鎌6部	小型ポンプ積載車	三菱ミニキャブ	久880あ171	H19.3	0.65	2	軽トラック(艀装なし)	B-3	シパウラTF618SH
23	天領	ポンプ車	日野デュトロ	久800さ7191	H20.12	4.00	10	CD-I	A-2	日機式タービン
24	みなと1部	ポンプ車	日野デュトロ	久800す2723	R3.5	4.00	8	CD-I	A-2	日機式タービン
25	みなと2部	小型ポンプ普通積載車	ニッサンアトラス	久800す2792	R3.7	1.99	9	普通トラック	B-3	トーハツV25AS
26	駿馬1部	小型ポンプ積載車	ダイハツハイゼット	久880あ561	H24.2	0.65	4	軽トラック	B-3	トーハツV25A
27	駿馬2部	ポンプ車	日野デュトロ	久800さ7637	H22.1	4.00	8	CD-I	A-2	小川ポンプタービン
28	駿馬3部	小型ポンプ積載車	ダイハツハイゼット	久880あ240	H20.2	0.65	4	軽トラック	B-3	トーハツV25A
29	玉川1部	小型ポンプ積載車	ダイハツハイゼット	久880あ410	H22.3	0.65	4	軽トラック	B-3	トーハツV25A
30	玉川2部	小型ポンプ普通積載車	ニッサンアトラス	久800さ8614	H24.3	1.99	9	普通トラック	B-3	トーハツV25A
31	玉川3部	小型ポンプ積載車	ダイハツハイゼット	久880あ560	H24.2	0.65	4	軽トラック	B-3	トーハツV25A
32	玉川4部	小型ポンプ積載車	ダイハツハイゼット	久880あ339	H21.2	0.65	4	軽トラック	B-3	トーハツV25A
33	天の原	小型ポンプ普通積載車	トヨタダイナ	久800す4225	R6.9	1.99	8	普通トラック	B-3	トーハツVE2501
34	倉永1部	小型ポンプ積載車	ダイハツハイゼット	久880あ241	H20.2	0.65	4	軽トラック	B-3	トーハツV25A
35	倉永2部	小型ポンプ普通積載車	ニッサンアトラス	久800さ9765	H26.10	1.99	9	普通トラック	B-3	トーハツV25A
36	倉永3部	小型ポンプ普通積載車	ニッサンアトラス	久800さ9308	H25.10	1.99	9	普通トラック	B-3	トーハツV25A
37	倉永4部	小型ポンプ積載車	ダイハツハイゼット	久880あ243	H20.2	0.65	4	軽トラック	B-3	トーハツV25A
38	上内1部	小型ポンプ普通積載車	ニッサンアトラス	久800す566	H28.10	1.99	9	普通トラック	B-3	トーハツV25A
39	上内2部	小型ポンプ積載車	ダイハツハイゼット	久880あ341	H21.2	0.65	4	軽トラック	B-3	トーハツV25A
40	上内3部	小型ポンプ普通積載車	ニッサンアトラス	久800さ9307	H25.10	1.99	9	普通トラック	B-3	トーハツV25A
41	上内4部	小型ポンプ積載車	ダイハツハイゼット	久880あ337	H21.2	0.65	4	軽トラック	B-3	トーハツV25A
42	上内5部	小型ポンプ積載車	ダイハツハイゼット	久80あ665	H14.11	0.65	4	軽自動車(デッキパン)	B-3	トーハツV30A
43	吉野1部	小型ポンプ積載車	ダイハツハイゼット	久880あ340	H21.2	0.65	4	軽トラック	B-3	トーハツV25A
44	吉野2部	ポンプ車	日野デュトロ	久800す2581	R3.2	4.00	10	CD-I	A-2	日機式タービン
45	吉野3部	小型ポンプ積載車	ダイハツハイゼット	久880あ239	H20.2	0.65	4	軽トラック	B-3	トーハツV25A
46	銀水1部	小型ポンプ積載車	ダイハツハイゼット	久880あ411	H22.3	0.65	4	軽トラック	B-3	トーハツV25A
47	銀水2部	小型ポンプ積載車	ダイハツハイゼット	久880あ631	H24.11	0.65	4	軽トラック	B-3	トーハツV25A
48	銀水3部	小型ポンプ積載車	ダイハツハイゼット	久80あ666	H14.11	0.65	4	軽自動車(デッキパン)	B-3	トーハツV30A

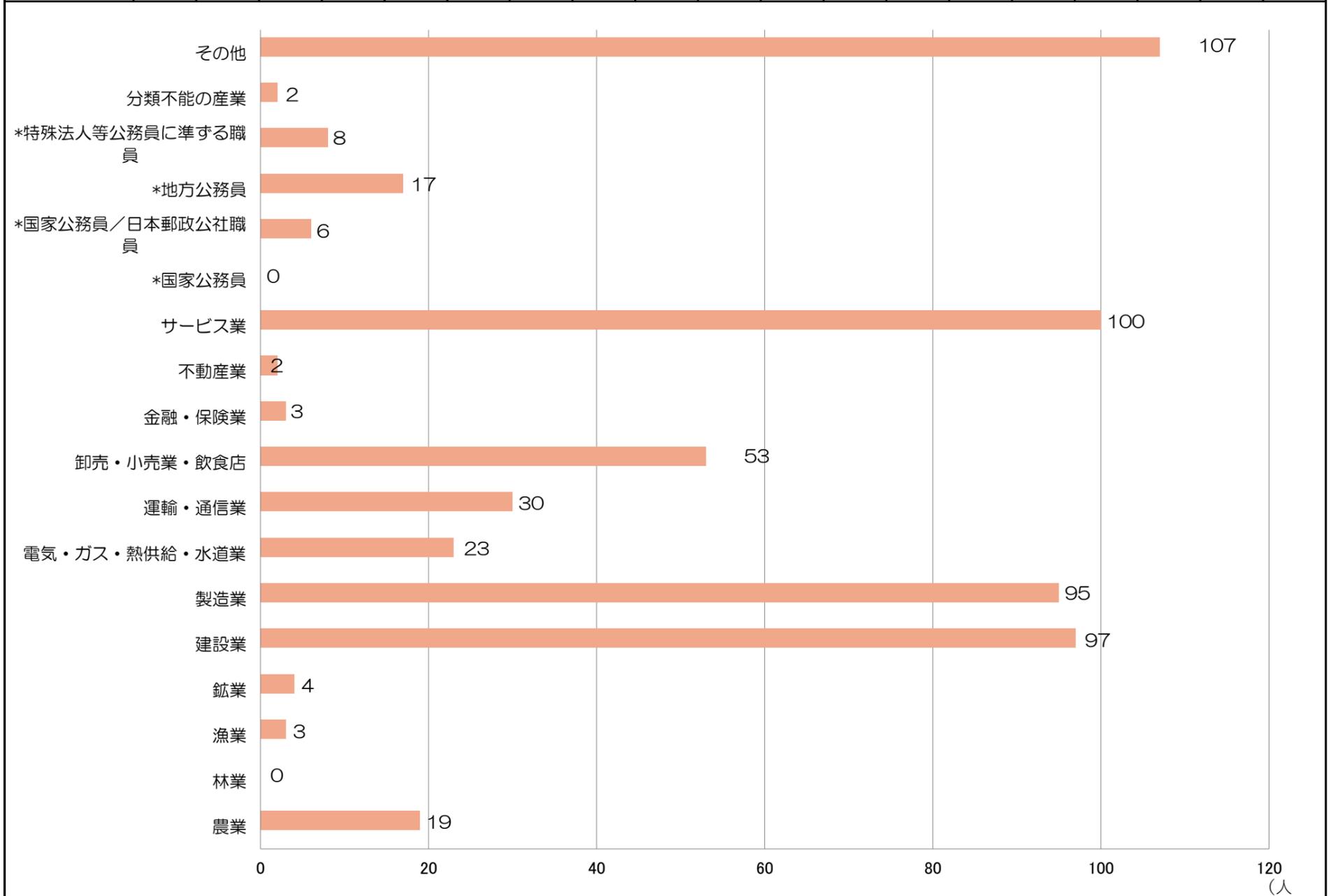
【CD-I】13台・【軽ポンプ車】1台・【普通積載車】9台・【軽積載車】20台・【その他の車両】5台

消防団員の職業構成表

(職業構成別)

(令和7年4月1日現在)

所属	計	農業	林業	漁業	鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	運輸・通信業	卸売・小売業・飲食店	金融・保険業	不動産業	サービス業	*国家公務員	*国家公務員/日本郵政公社職員	*地方公務員	*特殊法人等公務員に準ずる職員	分類不能の産業	その他
団本部	5					1		2		1			1						
分団本部	4						1			1			1						1
平原分団	16					2	3		1	2			4					1	3
白川分団	17					2	7	1	2	2									3
明治分団	19	1			1	6	2	1	1	2			2						3
中友分団	14					1	2		2	1		1	6						1
大正分団	21					2	4		1	2			8			1			3
天領分団	19					2	2	2		4			3		2				4
羽山台分団	21				1	2	4	4		1			3			1			5
女性分団	12								1				4			2			5
大牟田中央分団	45					3	7			9	1	1	11		1	5		1	6
みなと分団	37			1		13	4	1	1	3			2						12
手鎌分団	49	1		2	1	10	8		6	1			9			1			10
倉永分団	45	4				6	6		1	5			11			1	3		8
上内分団	34	5				3	7	3	2	1			1				1		11
吉野分団	37	5				7	3	2	3	1			5						11
銀水分団	38	1			1	10	5	1	4	4	1		5		2		1		3
三池分団	27					5	5	1	3	3	1		4				2		3
高取分団	27					8	5	3	1	4			2			1	1		2
玉川分団	40	1				10	11	1	1	3			6			1			6
天の原分団	15	1					1						8		1	1			3
駛馬分団	27					4	8	1		3			4			3			4
合計	569	19	0	3	4	97	95	23	30	53	3	2	100	0	6	17	8	2	107

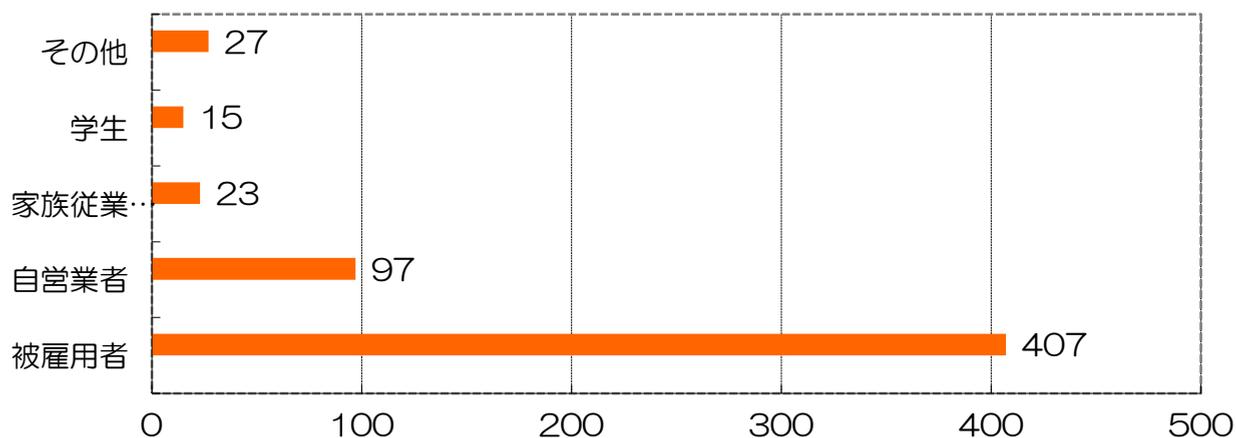


消防団員の就業形態別状況表

(就業形態別)

(令和7年4月1日現在)

所属	就業形態	計	被雇用者	自営業者	家族従業員 ※1	学生	その他
団本部		5	1	2	2		
分団本部		4	1	2	1		
平原分団		16	8	4	3		1
白川分団		17	13	1	1	2	
明治分団		19	13	5		1	
中友分団		14	12	2			
大正分団		21	14	4	2		1
天領分団		19	11	3	2	1	2
羽山台分団		21	21				
女性分団		12	7			1	4
大牟田中央分団		45	31	7	2		5
みなと分団		37	25	8	3		1
手鎌分団		49	40	5	2		2
倉永分団		45	30	12	1		2
上内分団		34	21	7		2	4
吉野分団		37	20	9	2	5	1
銀水分団		38	31	6		1	
三池分団		27	20	4	1	1	1
高取分団		27	23	3	1		
玉川分団		40	29	9		1	1
天の原分団		15	11	3			1
駿馬分団		27	25	1			1
合計		569	407	97	23	15	27



※1 家族従業員とは、自営業者の家族に雇用されている者をいう。

年齢別消防団員表

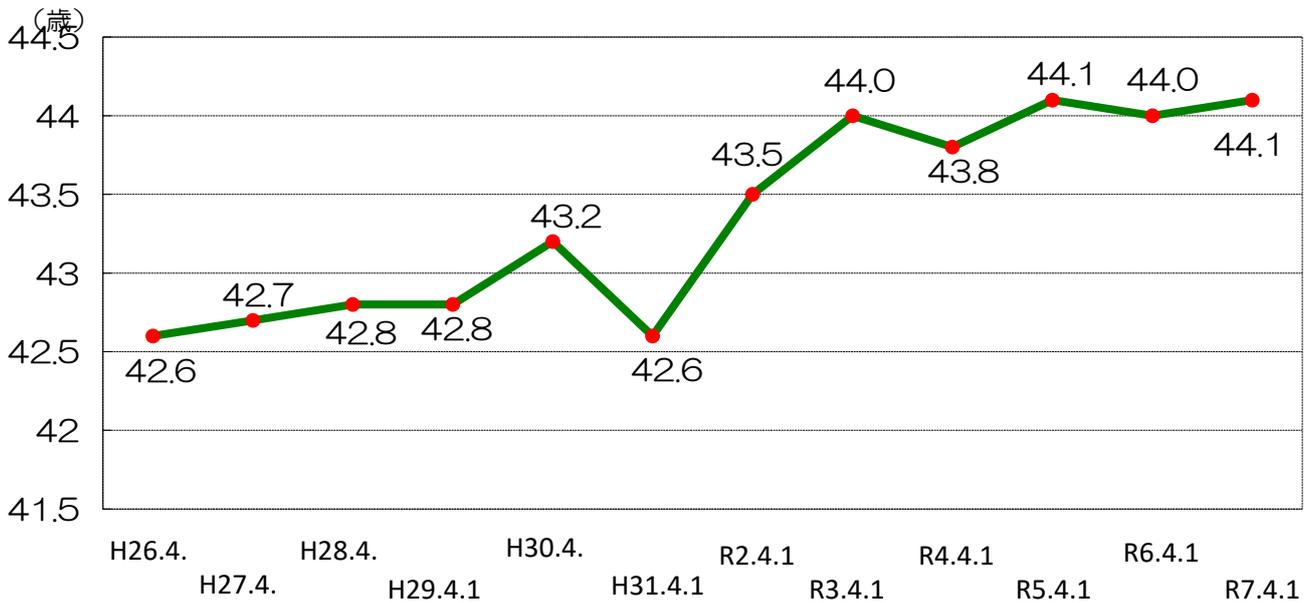
大牟田市消防団

(令和7年4月1日現在)

(所属別)

年齢 所属	計	21歳未満	21歳～ 25歳	26歳～ 30歳	31歳～ 35歳	36歳～ 40歳	41歳～ 45歳	46歳～ 50歳	51歳～ 55歳	56歳以 上	平均年齢
団本部	5								2	3	56.8
分団本部	4				1		1		1	1	46.8
平原分団	16					2	3	5	1	5	49.3
白川分団	17	1	2	1		1	6	3	3		40.9
明治分団	19	1		1	1	2	2	5	3	4	46.4
中友分団	14	1	1	4		1	2		4	1	39.4
大正分団	21			1	1	6	5	4	3	1	44.0
天領分団	19		3		3		3	6	4		41.8
羽山台分団	21			5	2		4	4	5	1	42.1
女性分団	12	1	1			2	2	2	4		42.8
大牟田中央分団	45		3	2	2	2	15	3	7	11	46.7
みなと分団	37	1	2	3	7	3	7	3	10	1	41.2
手鎌分団	49		5	5	3	5	10	8	5	8	43.1
倉永分団	45		1	1	3	3	9	10	7	11	47.7
上内分団	34	1	6	3	1	5	4	4	3	7	42.0
吉野分団	37	3	5	3	4	4	4	7	3	4	39.2
銀水分団	38		7	2	1	8	9	4	1	6	40.6
三池分団	27		1	1	2		1	8	7	7	49.6
高取分団	27		3	1	3	3	6	3	3	5	43.3
玉川分団	40	1	1	1	5	8	3	6	7	8	45.5
天の原分団	15				5	1	3		4	2	45.1
駿馬分団	27			1	2	4	7	2	2	9	47.5
合計	569	10	41	35	46	60	106	87	89	95	44.1
うち女性数	32	2	3		7	5	3	6	5	1	39.8

平均年齢推移



年齢別階級別消防団員表

大牟田市消防団

(令和7年4月1日現在)

区分 年齢別	小計	うち	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
		女性団員							
18歳未満									
18歳	2	1							2
19歳	4	1							4
20歳	4								4
21歳	7								7
22歳	5	1						1	4
23歳	6								6
24歳	10								10
25歳	13	2					1		12
26歳	6								6
27歳	8								8
28歳	9							1	8
29歳	9						1	2	6
30歳	3							1	2
31歳	4							1	3
32歳	9	2						2	7
33歳	12	1					2	3	7
34歳	12	4					2	1	9
35歳	9						1	1	7
36歳	6					1		1	4
37歳	14	2					1	1	12
38歳	14	1					2	2	10
39歳	12	2					1	2	9
40歳	14					1	1	2	10
41歳	18	1					1	3	14
42歳	15						2	3	10
43歳	31						2	11	18
44歳	14	2				1		4	9
45歳	28				1		6	6	15
46歳	14						2	3	9
47歳	24	1				2	3	2	17
48歳	17	3					1	5	11
49歳	17	2			2	2	1	5	7
50歳	15				1	2	2	3	7
51歳	14	2		1	1	3	1	2	6
52歳	22	1		1	2	2	5	4	8
53歳	18				2	2	3	4	7
54歳	14				1	1	1	1	10
55歳	21	2			4		4		13
56歳	12				2		2	3	5
57歳	16			1	3	1	2	3	6
58歳	11				1		1	3	6
59歳	9	1			1		3		5
60歳	9								9
61歳	9		1						8
62歳	7								7
63歳	7			1					6
64歳	14								14
65歳以上	1								1
合計団員数	569	32	1	4	21	18	54	86	385
うち女性数	32	32			1		1		30
平均年齢	44.1	39.8	61.0	55.8	53.7	49.2	46.9	44.6	42.7
平均勤続年数	14.2	6.2	40.3	31.7	26.5	20.8	18.3	14.9	12.2

在職年数別消防団員表

大牟田市消防団

(令和7年4月1日現在)

(所属・在職年数別)

所属	在職年数		5年未満	5年以上 10年未 満	10年以 上15年 未満	15年以 上20年 未満	20年以 上25年 未満	25年以 上30年 未満	30年以 上35年 未満	35年以 上	平均年数
	小計	うち 女性団員									
団本部	5						1	1	1	2	33.4
分団本部	4			1			1	2			21.4
平原分団	16		4	2	3	1		3	1	2	16.7
白川分団	17		2	6	4	2	1		2		12.7
明治分団	19		1	4	4	3	5	2			15.6
中友分団	14		5	2	2	1	1	1	1	1	13.0
大正分団	21		5	4	4	1	3	3		1	14.3
天領分団	19	1	3	5	2		6	2	1		14.7
羽山台分団	21	1	7	4	5	4		1			9.7
女性分団	12	12	5	2	3	1		1			8.8
大牟田中央分団	45	3	7	7	11	7	9	3		1	14.5
みなと分団	37	2	15	9	4	5	3		1		8.9
手鎌分団	49	1	16	5	7	7	6	5	1	2	13.6
倉永分団	45	1	10	4	12	6	3	3	3	4	15.3
上内分団	34	3	12	7		2	3	4	2	4	15.1
吉野分団	37	3	11	6	5	4	2	6	2	1	14.1
銀水分団	38		12	6	6	5	3	3	1	2	13.1
三池分団	27		2	6	5	2	4	6	1	1	17.2
高取分団	27		5	4	7	4	1	2	1	3	15.7
玉川分団	40	1	6	9	10	1	3	2	5	4	16.4
天の原分団	15	4	7	6		1				1	8.0
駛馬分団	27		5	4	5	2	8		3		15.7
合 計	569		140	103	99	59	63	50	26	29	14.2
うち女性数	32		18	5	7	1		1			6.2

(階級・在職年数別)

所属	在職年数		5年未満	5年以上 10年未 満	10年以 上15年 未満	15年以 上20年 未満	20年以 上25年 未満	25年以 上30年 未満	30年以 上35年 未満	35年以 上	平均年数
	小計	うち 女性団員									
団 長	1									1	40.3
副 団 長	4						1	1	1	1	31.7
分 団 長	19	1			2	2	2	6	5	2	26.6
副本部長	2							2			25.3
副分団長	18		1	1	2	3	5	5	1		20.8
部 長	54	1		12	14	6	10	6	3	3	18.3
班 長	86		8	15	25	16	12	6	4		14.9
団 員	340	30	129	74	54	31	28	15	6	3	9.8
機能別団員	45		2	1	2	1	5	9	6	19	30.3
合 計	569		140	103	99	59	63	50	26	29	14.2
うち女性数	32		18	5	7	1		1			6.2

消防団員資格一覽

※平成24年度以降（令和7年4月1日現在）

福岡県消防学校	初級幹部科	5名
	中級幹部科	4名
	現場指揮課程	3名
	分団指揮課程	9名
	上級幹部科	6名
	女性消防団員研修	11名
	消防操法研修	4名
中自 央動 研車 修運 所転	消防・救急緊急自動車運転技能者課程	1名
災害図上訓練指導員		2名
自主防災組織指導員		9名
防災士		18名

消防団員表彰状況

【対象期間】 令和6年4月1日～令和7年3月31日

大牟田市消防団

(令和7年4月1日現在)

	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	合計
消防庁長官) 永年勤続功労章	0	1	2	0	0	0	0	3
県知事) 永年勤続		0	1	2	1	3	9	16
県消防協会長) 優良団員	0	0	0	0	1	6	14	21
県消防協会長) 永年勤続(10年)	0	0	0	0	3	3	18	24
県消防協会長) 永年勤続(15年)	0	0	1	1	2	3	7	14
県消防協会長) 永年勤続(20年)	0	0	1	2	1	3	9	16
県消防協会長) 永年勤続(25年)	0	1	2	1	1	1	6	12
県消防協会長) 永年勤続(30年)	0	1	1	0	2	0	2	6
県消防協会長) 永年勤続(35年)	0	0	0	0	1	0	0	1
県消防協会長) 永年勤続(40年)	0	0	0	0	0	0	3	3
市長) 退職団員	0	0	0	0	0	0	51	51
市長) 永年勤続(20年)	0	0	1	2	0	3	8	14
市長) 永年勤続(30年)	0	1	1	0	1	0	0	3
市長) 市政功労者表彰	0	0	2	0	0	0	0	2
団長) 優良団員	0	0	0	1	0	3	12	16
団長) 優良分団長	0	0	4	0	0	0	0	4
合計	0	4	16	9	13	25	139	206

予防關係



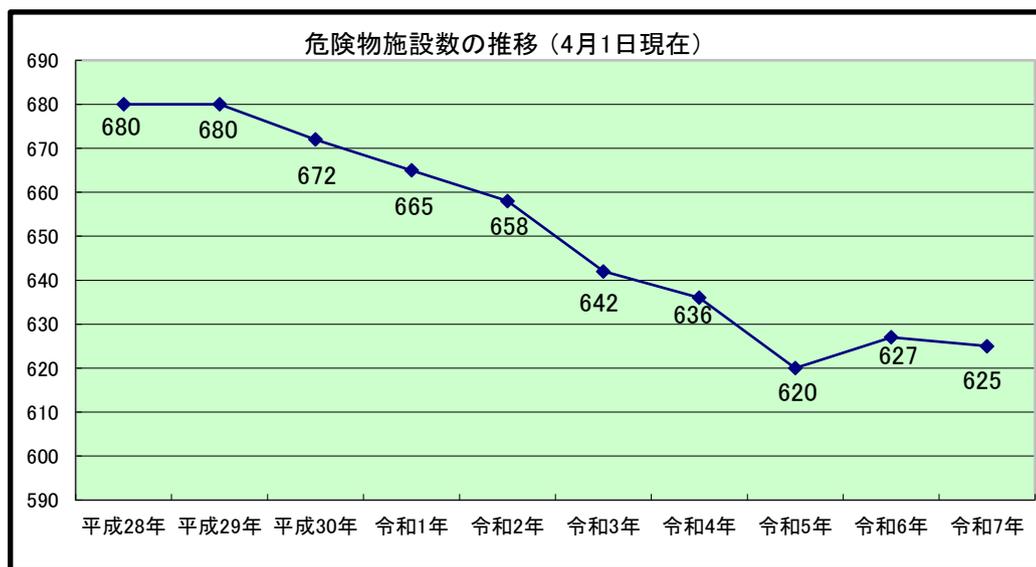
危険物施設数・危険物施設の推移

(令和7年4月1日現在)

製造所等名 区分		合計	製造所	貯蔵所							取扱所					
				小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	第1種販売取扱所	第2種販売取扱所	移送取扱所	一般取扱所
施設数		625	26	436	83	135	3	28	161	26	163	52	2	2	3	104
倍数別	5倍以下	131	3	97	22	11	2	13	46	3	31	3				28
	5倍を超え 10倍以下	113	4	81	26	19	1	5	21	9	28	5	1			22
	10 // 50 //	139	4	87	15	40		9	17	6	48	17	1	2		28
	50 // 100 //	100	2	86	3	18		1	64		12	4				8
	100 // 150 //	29		23		10			13		6	5				1
	150 // 200 //	14		8	5					3	6	3				3
	200 // 1,000 //	61	6	30	9	19				2	25	15				10
	1,000 // 5,000 //	23	6	15	2	10				3	2					2
	5,000 // 10,000 //	6		3	1	2					3				1	2
10,000倍を超えるもの	9	1	6		6					2				2		
類別	1類	2		1	1						1					1
	2類	1		1	1											
	3類	3		2	2						1					1
	4類	582	14	413	69	130	3	28	157	26	155	52	2	2	3	96
	5類	9		6	6						3					3
	6類	10		9		5			4		1					1
	混在	18	12	4	4						2					2

危険物施設数の推移
(4月1日現在)

	施設数
平成28年	680
平成29年	680
平成30年	672
令和1年	665
令和2年	658
令和3年	642
令和4年	636
令和5年	620
令和6年	627
令和7年	625



危険物施設に係る申請及び査察状況

(令和6年度)

区分	製造所等名	合計	製造所	貯 蔵 所						取 扱 所					
				小計	屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	移動タンク	屋外	小計	給油	販売	移送	一般
許可	設置	12		9	3	2			4		3				3
	変更	123	56	28	1	24		1	2		39	4			35
完成 検査	設置	13		12	2	5			3	2	1				1
	変更	107	46	27	1	23		1	2		34	3			31
廃止		13		11		1		1	9		2	2			
査察件数		227	23	113	3	22	1	27	60		91	56			35

完成検査前検査及び仮貯蔵取扱いの数

(令和6年度)

水 張 検 査			水 圧 検 査			仮貯蔵	仮取扱い
計	10k Ψ 以下	10k Ψ 超	計	600 Ψ 以下	600 Ψ 超		
8	5	3	7	5	2	1	5

少量危険物・指定可燃物貯蔵取扱い届出数

(令和6年度)

少 量 危 険 物	指 定 可 燃 物
16	3

圧縮アセチレンガス等貯蔵取扱い届出数

(令和6年度)

LPG 施設 300 k g 以上	圧縮アセチレンガス 40 k g 以上	その他
31	0	4

危険物の規制等に関する手数料 (過去3年分)

令和4年度	令和5年度	令和6年度
7,515,950	6,975,000	6,978,600

防火対象物数及び防火管理者選任状況等調査

(令和7年4月1日現在)

区分 用途		防火対象物数	防火管理者	
			選任が必要な施設	選任済み施設
1項イ	劇場・観覧場	2	2	2
1項ロ	公会堂・集会場	44	35	34
2項イ	キャバレー・カフェ・ナイトクラブ			
2項ロ	遊技場・ダンスホール	8	5	5
2項ハ	性風俗関連特殊営業店舗等			
2項ニ	カラオケボックス等	5	3	3
3項イ	待合・料理店	8	6	6
3項ロ	飲食店	106	82	79
4項	百貨店・マーケット・物品販売店	179	107	101
5項イ	旅館・ホテル	15	10	10
5項ロ	寄宿舎・共同住宅	758	89	79
6項イ	病院・診療所	173	48	47
6項ロ	特別養護老人ホーム等	127	81	81
6項ハ	老人デイサービスセンター等	138	54	53
6項ニ	幼稚園・養護学校	23	12	12
7項	小・中・高校・各種学校	185	40	40
8項	図書館・博物館・美術館等	6	2	2
9項イ	蒸気浴場・熱気浴場			
9項ロ	イ以外の公衆浴場	11	2	2
10項	車両の停車場	4		
11項	神社・寺院・教会	94	38	34
12項イ	工場・作業場	761	45	43
12項ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ			
13項イ	自動車車庫・駐車場	81	1	1
13項ロ	航空機等の格納庫			
14項	倉庫	556	4	4
15項	全各号に該当しない事業所	564	76	69
16項イ	特定用途を含む複合用途	264	97	90
16項ロ	イ以外の複合用途	129	9	7
16の2項	地下街			
17項	重要文化財	5	1	1
18項	50m以上のアーケード	8		
合計		4,254	849	805

建築申請件数と内訳

(最近5カ年)

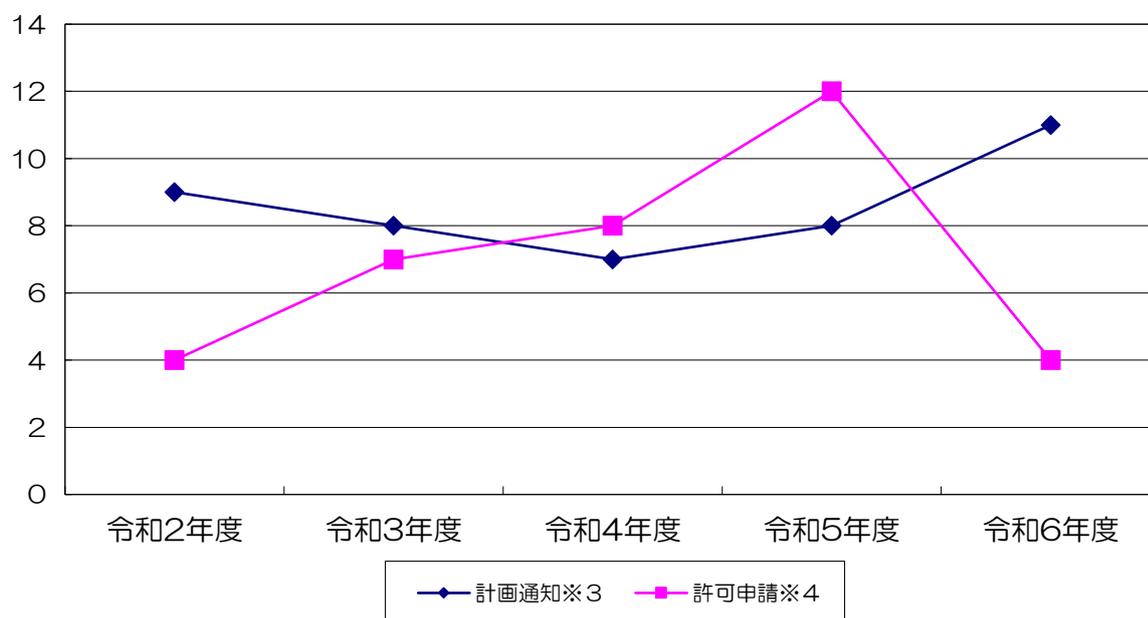
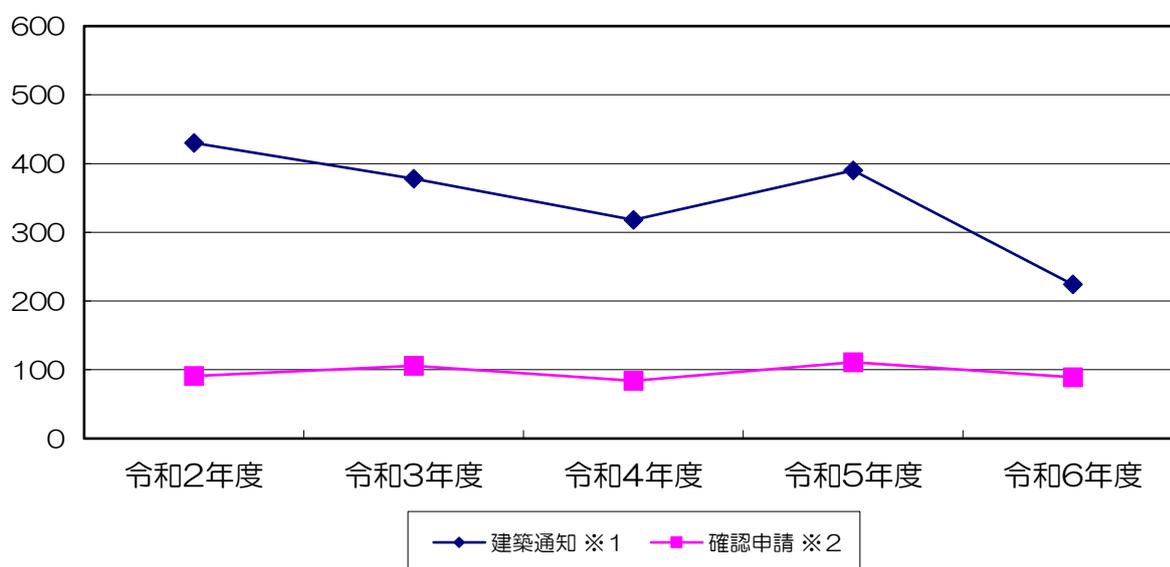
	合計	建築通知 ※1	確認申請 ※2	計画通知 ※3	許可申請 ※4
令和2年度	534	430	91	9	4
令和3年度	499	378	106	8	7
令和4年度	417	318	84	7	8
令和5年度	521	390	111	8	12
令和6年度	521	224	89	11	4

※1 対象住宅の建築確認が済んでいることを証明する書類

※2 建物の建築前や大きな改修工事を行う前に市などに必要書類を提出する建築確認の手続き

※3 確認申請のうち、建築主が国・都道府県又は建築主事を置く市町村である場合における申請

※4 建築物の新築、用途変更、所有者変更などに関して許可を要する際に行う申請



高層建築物

(令和7年4月1日現在)

対象物区分		階													合計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15		
1項イ	劇場・観覧場														
1項ロ	公会堂・集会場	4													4
2項イ	キャバレー・カフェ ナイトクラブ														
2項ロ	遊技場・ダンスホール														
2項ハ	性風俗関連特殊営業店舗等														
2項ニ	カラオケボックス等	1		1											2
3項イ	待合・料理店														
3項ロ	飲食店	1	4	2	2										9
4項	百貨店・マーケット 物品販売店	4	1												5
5項イ	旅館・ホテル	2	1												3
5項ロ	寄宿舍・共同住宅	68	106	16	13	15	5	10	8	2	4	4	7	258	
6項イ	病院・診療所	21	8	3	2										34
6項ロ	特別養護老人ホーム等	9	4												13
6項ハ	老人デイサービスセンター等	4													4
6項ニ	幼稚園・養護学校	1													1
7項	小・中・高校・各種学校	28	4												32
11項	神社・寺院・教会	3	1												4
12項イ	工場・作業場	20	15	7	5	1				1					49
13項イ	自動車車庫・駐車場														
14項	倉庫	1													1
15項	前各号に該当しない事業所	23	9	2	3										37
16項イ	特定用途を含む複合用途	33	22	8	4	5	2	1							75
16項ロ	イ以外の複合用途	16	12	3	11	1	1						1	45	
合 計		239	187	42	40	22	8	11	9	2	4	4	8	576	

各種届出状況

種 別	防火・防災管理者選任届	防火対象物使用開始届	消防計画届	消防用設備等着工届	消防用設備等設置届	消防用設備等点検報告	炉・かまど・ボイラー等設置届	発・変電等設備設置届	水素ガスを充填する気球届	火災とまぎらわしい煙等の届	煙火・打上げ等届	催物開催・露店等開設届	道路路工事届	水道断水又は減水届	計
令和4年度	157	80	184	96	188	1,321	20	43		75	20	11	94	15	2,304
令和5年度	170	93	199	91	213	1,163	14	32		82	10	77	148	13	2,305
令和6年度	197	100	226	82	167	1,321	23	21		84	10	99	118	13	2,461

新規防火管理講習会実施状況

年 度	実 施 日	回 数	受講者数
令和4年度	9月8日・9日、 2月7日・8日、2月9日・10日	3	104
令和5年度	9月7日・8日 2月15日・16日	2	106
令和6年度	9月12日・13日 2月13日・14日	2	101

大牟田市防災協会連合会組織図

(外 郭 団 体 の 現 況)

令和7年4月1日現在

<p>大牟田市防災協会連合会 平成6年6月発足</p> <p>[前身] 大牟田市危険物安全協会 昭和35年8月4日発足</p> <p>危険物施設等の安全を図るための代表組織であり、下部組織の意思疎通を図り、円滑な運営を行っています。</p>	<p>大牟田市工場防火協会 昭和31年12月発足 大規模事業所で結成 15 事業所</p>	<p>大手工場の防災対策や防災管理の充実強化を目指し、他事業所の消防設備の視察研修や災害事例研修会を実施しています。消防本部との間に災害時消防協定を締結しています。</p>
	<p>大牟田市一般防災協会 昭和38年10月発足 危険物施設保有事業所で結成 78 事業所</p>	<p>災害防止対策の研究及び防火思想の普及活動に努めています。</p>
	<p>大牟田市石油防災協会 昭和31年12月発足 ガソリンスタンド設置業者で結成 12事業所</p>	<p>ガソリンスタンドは危険物災害が市民の一番身近な所で発生する可能性が高く、施設の安全点検はもちろん、危険物取扱者の安全教育や防火の普及宣伝に努めています。</p>
	<p>大牟田市LPガス防災協会 平成6年4月発足 液化石油ガス取扱業者で結成 48 事業所</p>	<p>一般家庭や事業所等のガスによる災害の防止対策や研究、また、ガスの正しい取り扱いなど防火思想の普及宣伝に努めています。</p>
	<p>大牟田市幼年消防クラブ 平成1年5月発足 公私立保育園幼稚園で結成 25団体 579名</p>	<p>幼児教育にあわせて、火災予防と災害の無い街づくりの大切さを身に付けることを目的に、幼年消防クラブ大会や防火パレードを実施しています。</p>
	<p>大牟田市婦人防火クラブ 平成5年12月発足 大牟田市ママさんバレーホール連盟 8 団体 103名</p>	<p>一般家庭の火災予防を目的とし、消火器の取扱い方の習得、防火啓発活動など、家庭や地域の火災予防に活躍しています。</p>

火災關係



火災概要

1 火災発生件数

令和6年中の発生件数は、38件（前年49件）で、前年から11件減少となりました。

火災種別による内訳は、建物火災27件（前年30件）、車両火災2件（前年4件）、林野火災1件（前年0件）、その他火災8件（前年15件）となっています。

建物火災27件のうち住宅火災は9件であり、住宅用火災警報器が設置された住宅は2件でした。

2 死者及び負傷者数

死者は0人（前年比4人減）でした。

負傷者は5人（前年比5人減）発生し、内訳は建物火災が5人でした。

3 火災原因

建物火災の発生原因は、「たばこ」「こんろ」「電気機器」「配線器具」「火あそび」が各2件でした。

4 損害額

火災による損害額は、108,006千円（前年41,263千円）で、前年から66,743千円の増加となりました。

5 令和6年中の主な火災（別表参照）

- （対象事案）
- ① 焼損面積 100㎡以上の火災
 - ② 損害額 1,000万円以上の火災
 - ③ 死者発生の火災
 - ④ 公共施設の火災

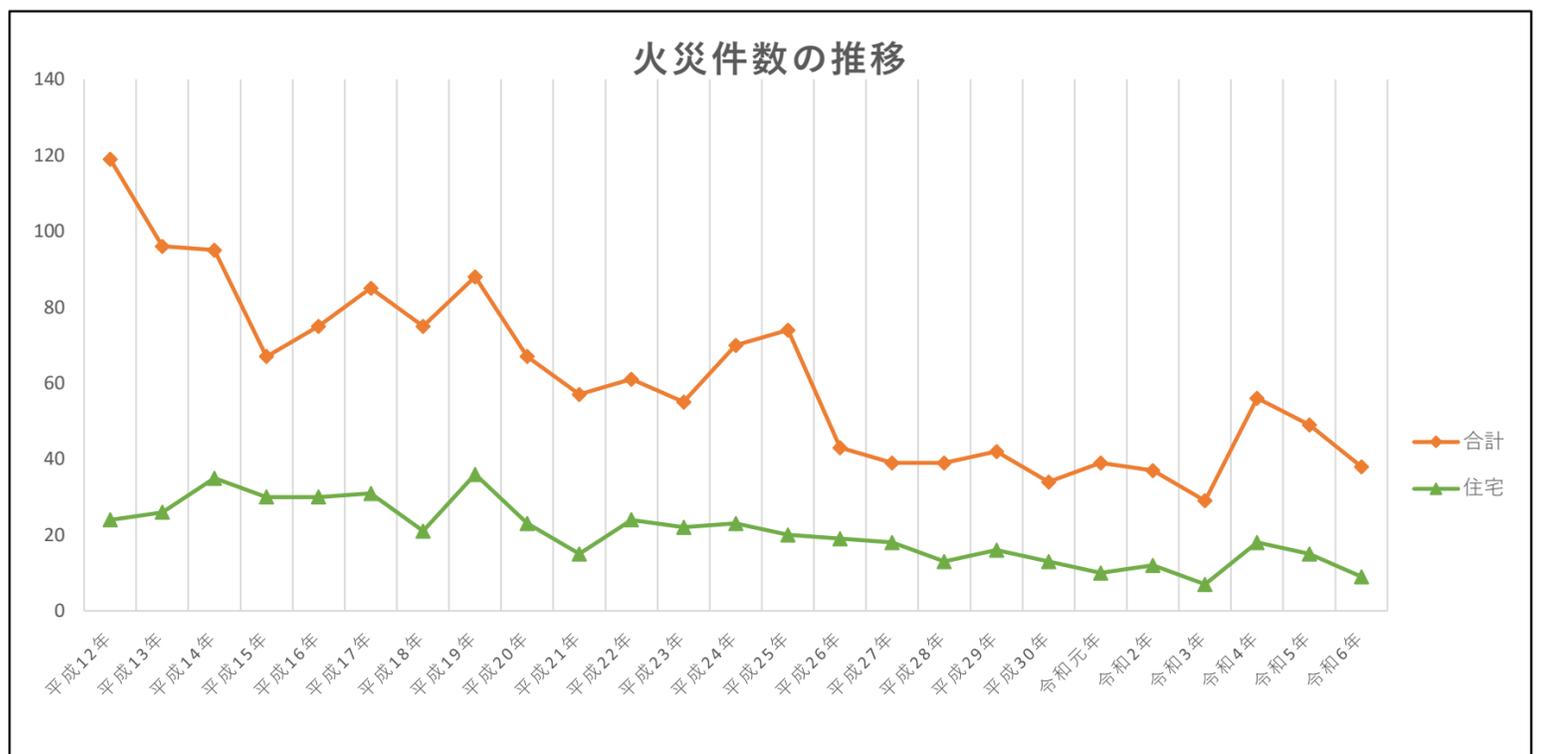
(別表)

No.	出火場所		焼損程度	焼損面積 (㎡)	損害額 (千円)	死傷者	
	所在地	用途				死者	負傷者
1	中島町	店舗併用住宅	全焼	565.82	9506	0	1
2	新開町	工場	ほや	0	46500	0	0
3	浅牟田町	工場	ほや	0	14949	0	0
4	平原町	住宅	全焼	104.53	2057	0	0
5	花園町	住宅	全焼	102.13	4396	0	0
6	健老町	工場	部分焼	24	23309	0	1

火災件数の推移

火災件数（過去25年分）

	合計	建物		林野	車両	船舶	航空機	その他
			住宅					
平成12年	119	40	24		23			56
平成13年	96	40	26		17			39
平成14年	95	47	35		15			33
平成15年	67	39	30		6			22
平成16年	75	42	30		5	1		27
平成17年	85	44	31		9			32
平成18年	75	40	21		2			33
平成19年	88	48	36		16			24
平成20年	67	34	23		3			30
平成21年	57	23	15		2			32
平成22年	61	33	24		3			25
平成23年	55	30	22		4	1		20
平成24年	70	34	23		11			25
平成25年	74	35	20		8			31
平成26年	43	24	19					19
平成27年	39	28	18		2			9
平成28年	39	20	13		2			17
平成29年	42	19	16	3	3	1		16
平成30年	34	21	13					13
令和元年	39	20	10		3			16
令和2年	37	23	12	1	4			9
令和3年	29	12	7		3			14
令和4年	56	32	18		2			22
令和5年	49	30	15		4			15
令和6年	38	27	9	1	2			8



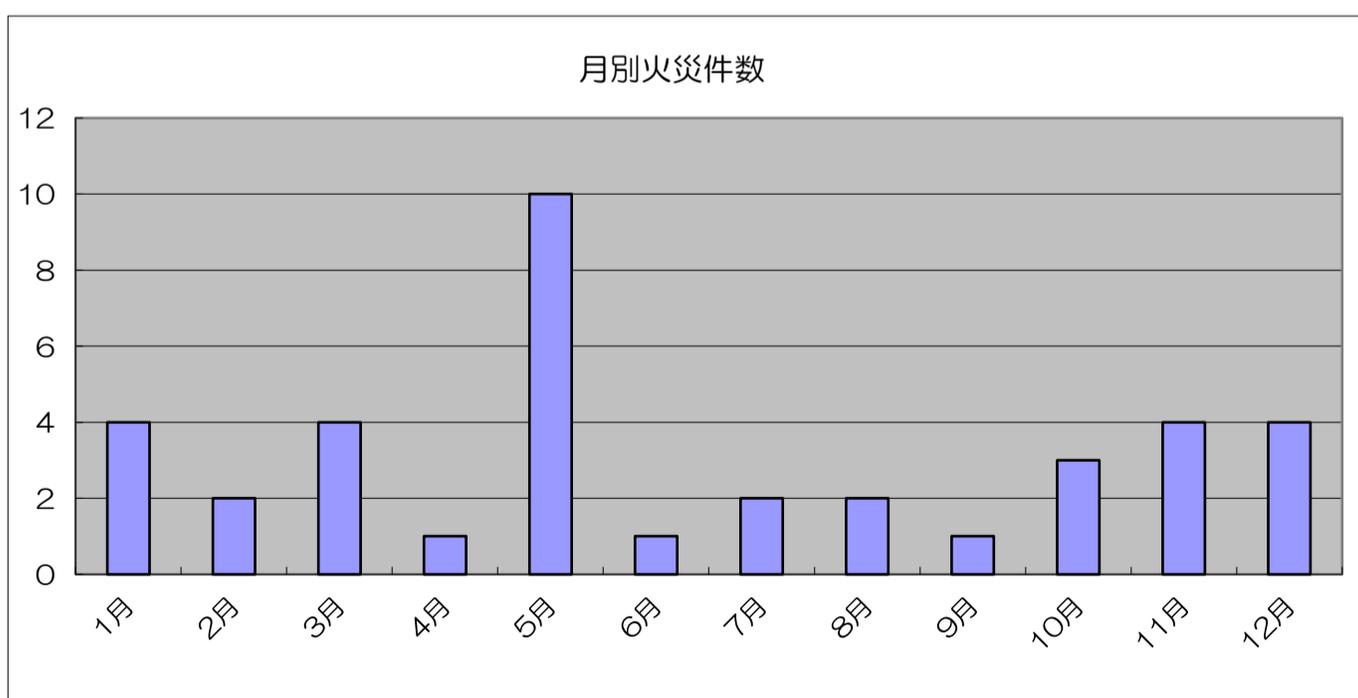
火災件数及び損害状況

		令和6年	令和5年	前年比
火災件数	合計	38	49	▲11
	建物	27	30	▲3
	うち住宅	9	15	▲6
	林野	1	0	0
	車両	2	4	▲2
	船舶	0	0	0
	航空機	0	0	0
	その他	8	15	▲7
焼損棟数	全焼	5	10	▲5
	半焼	0	2	▲2
	部分焼	4	13	▲9
	ぼや	18	21	▲3
り罹災世帯数	全損	5	9	▲4
	半損	2	2	0
	小損	9	22	▲13
り災人員		36	56	▲20
死者数		0	4	▲4
	住宅火災によるもの	0	3	▲3
	うち65歳以上	0	2	▲2
負傷者数		5	16	▲11
	住宅火災によるもの	4	12	▲8
	うち65歳以上	2	7	▲5
焼損面積(m ²)	建物床面積	768	1,243	▲475
	建物表面積	51	9	42
	林野	0	0	0
	その他	0	0	0
焼損数	車両	2	4	▲2
	船舶	0	0	0
	航空機	0	0	0
損害額(千円)	総額	108,006	41,263	66,743
	建物	24,910	31,470	▲6,560
	収容物	82,210	6,950	75,260
	林野	0	0	0
	車両	859	2,363	1,900
	船舶	0	0	0
	航空機	0	0	0
	その他	27	480	▲453
爆発	0	0	0	

月別火災件数

(令和6年中)

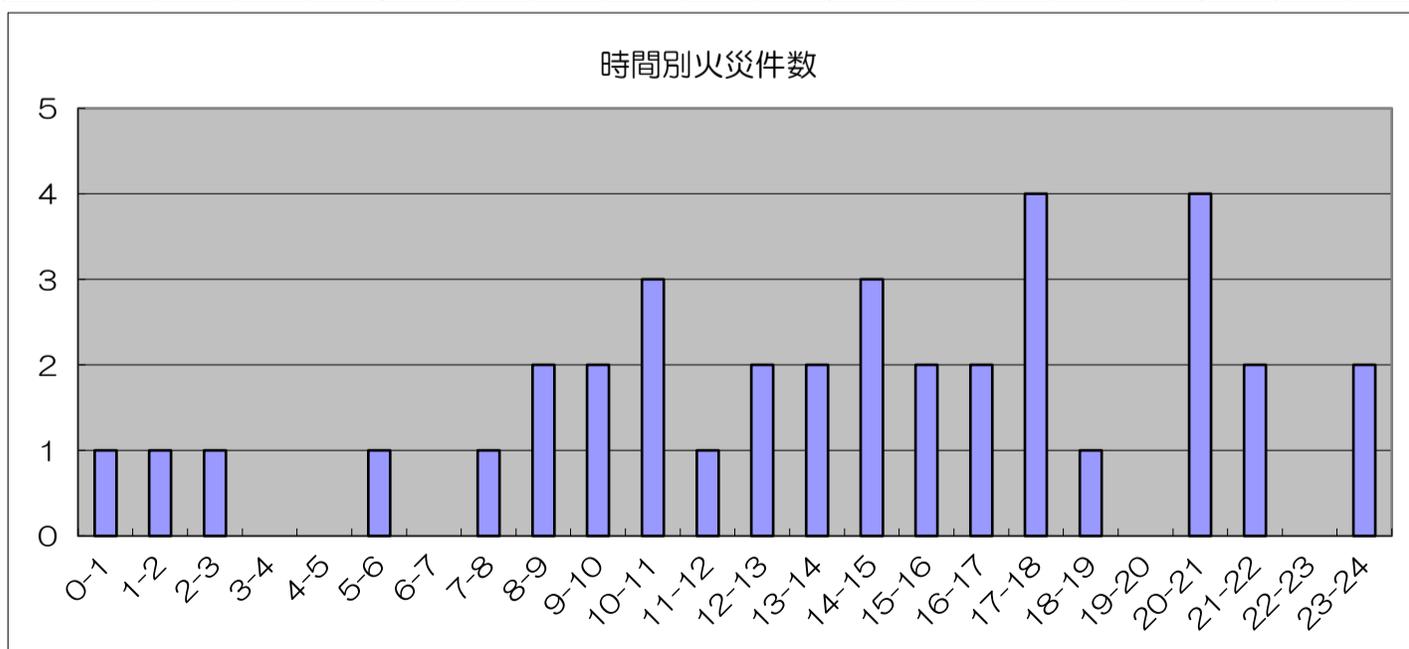
	火災件数							焼損棟数				罹災世帯数			罹災人員	死者	負傷者
	合計	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	全焼	半焼	部分焼	ぼや	全損	半損	小損			
	38	27	1	2	0	0	8	5	0	4	18	5	2	9	36	0	5
1月	4	4						1			3	1	2		10		1
2月	2	1		1							1						
3月	4	3					1				3			2	3		1
4月	1						1										
5月	10	8					2	4			4	3		2	11		
6月	1						1										
7月	2	2									2						
8月	2	1		1						1		1		1	4		1
9月	1	1								1							
10月	3	1	1				1				1						1
11月	4	3					1			2	1			3	6		1
12月	4	3					1				3			1	2		



時間別火災件数

(令和6年中)

	火災件数							焼損棟数				罹災世帯数			罹災人員	死者	負傷者
	合計	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	全焼	半焼	部分焼	ぼや	全損	半損	小損			
合計	38	27	1	2			8	5		4	18	5	2	9	36		5
0-1	1	1								1				1	1		1
1-2	1	1									1						
2-3	1	1									1			1	2		
3-4																	
4-5																	
5-6	1	1						1						1	3		
6-7																	
7-8	1	1								1							1
8-9	2	1		1				1				1			1		
9-10	2	2									2						
10-11	3	2					1	1			1	1	2		10		1
11-12	1						1										
12-13	2	2								1	1			1	1		
13-14	2	2									2			1	1		1
14-15	3	2	1					1			1	1		1	5		
15-16	2	2									2						
16-17	2						2										
17-18	4	1					3				1						
18-19	1						1										
19-20																	
20-21	4	4						1		1	2	2		3	12		1
21-22	2	1		1							1						
22-23																	
23-24	2	2									2						
不明	1	1									1						



原因別火災件数

(令和6年中)

原因	火災件数								焼損棟数				り災世帯数			り災人員	死者	負傷者
	合計	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	全焼	半焼	部分焼	ぼや	全損	半損	小損				
合計	38	27	1	2			8	5		4	18	5	2	9	36		5	
たばこ	2	2						1			1	1			2			
こんろ	2	2									2			1	1		1	
かまど																		
風呂かまど																		
炉																		
焼却炉																		
ストーブ																		
こたつ																		
ボイラー																		
煙突・煙道	1	1									1							
排気管																		
電気機器	2	2								1	1			1	1		1	
電気装置																		
電灯・電話等の配線	2	2						1			1	1			1			
内燃機関	1			1														
配線器具	2	2									2			1	2			
火あそび	3	2					1			1	1	1		2	8		1	
マッチ・ライター																		
たき火																		
溶接機・溶断機																		
灯																		
衝突の火花																		
取灰																		
火入れ	3	1					2			1				1	1			
放火																		
放火の疑い	2	1					1	1						1	3			
高温物との接触																		
ガスバーナー																		
エンジンの過負荷																		
禁水性物質																		
その他	13	10	1	1			1	1		1	8	1		2	7		1	
不明・調査中	5	2					3	1			1	1	2		10		1	

気象状況

(令和6年中)

区分		月別	合計 平均 最高・最低	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
最多 天候	快晴	日数	9	0	3	1	0	1	0	0	2	0	1	1	0
		%	2.5	0.0	11	3.6	0.0	3.2	0	0	6	0	3	3.3	0.0
	晴	日数	183	12	4	15	10	18	9	17	21	24	15	19	19
		%	50.1	38.7	14.3	48.4	33.3	58.1	30.0	54.8	67.7	80.0	48.4	63.3	61.3
	曇	日数	84	13	14	6	9	4	6	2	2	2	9	6	11
		%	23.0	41.9	50.0	19.4	30.0	12.9	20.0	6.5	6.5	6.7	29.0	20.0	35.5
	雨	日数	89	5	8	9	11	8	15	12	6	4	6	4	1
		%	24.4	16.1	28.6	29.0	36.7	25.8	50.0	38.7	19.4	13.3	19.4	13.3	3
	雪	日数	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		%	0.0	4	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雨量	積算雨量	1930.0	21.0	132.5	196.5	150.5	205.0	285.5	278.0	325.5	107.5	113.0	111.0	4.0	
	日最大	231.0	6.5	56.5	84.0	38.5	51.5	63.5	55.5	231.0	100.5	43.0	48.0	1.5	
	時間最大	47.5	3.5	19.0	13.0	15.5	15.0	28.0	24.5	47.5	42.5	29.5	24.5	1.0	
風向 風速	平均風向	北北東	北北東	北北東	北北東	北北東	北北東	北北東	南西	西北西	北北東	北北東	北北東	北北東	
	最大風速	20.6	18.9	20.4	20.0	19.8	18.9	20.5	16.4	20.6	16.6	17.7	19.1	16.0	
	平均風速	2.5	2.1	2.5	2.7	2.1	2.8	2.7	3.5	2.6	2.2	2.4	2.1	2.1	
	平均気温	18.5	7.3	9.6	11.2	17.8	20.2	23.5	28.3	29.9	28.7	22.0	15.4	8.1	
気温	最高気温	37.6	16.4	20.6	21.6	27.1	31.2	33.5	37.2	37.1	37.6	31.2	25.3	18.8	
	最低気温	-1.6	-1.6	0.8	-0.6	8.5	10.7	14.5	21.8	24.0	19.2	13.5	5.7	-0.7	
		<p>1. 一日最大雨量 231.0mm (8月29日)</p> <p>2. 1時間最大雨量 47.5mm (8月14日) (19時~20時)</p> <p>3. 最大風速 20.6m/s (8月29日)</p> <p>4. 最高気温 37.6℃ (9月9日)</p> <p>5. 最低気温 -1.6℃ (1月25日)</p> <p>(出展元 大牟田市消防本部)</p>													

校区別消防水利

(令和7年4月1日現在)

種別 校区	合計	消火栓	防 火 水 槽			プ ー ル	
			20 ^m 未満	20 ^m 以上 40 ^m 未満	40 ^m 以上		
合計	2843	2513	300	4	30	266	30
白 川	137	125	10	0	2	8	2
明 治	183	174	7	0	0	7	2
中 友	120	115	4	0	0	4	1
平 原	110	102	7	0	0	7	1
大牟田 中央	281	267	13	0	3	10	1
大 正	91	83	6	0	0	6	2
天 領	187	154	31	0	0	31	2
みなと	237	220	16	0	1	15	1
銀 水	170	145	23	0	2	21	2
羽山台	107	97	9	0	0	9	1
三 池	164	146	16	1	1	14	2
高 取	92	76	15	0	2	13	1
倉 永	141	127	13	1	0	12	1
吉 野	139	113	25	1	0	24	1
上 内	101	78	22	0	7	15	1
手 鎌	188	171	15	0	1	14	2
駛 馬	179	149	28	0	5	23	2
天の原	119	98	17	1	1	15	4
玉 川	97	73	23	0	5	18	1

救急關係



月別・事故種別救急状況

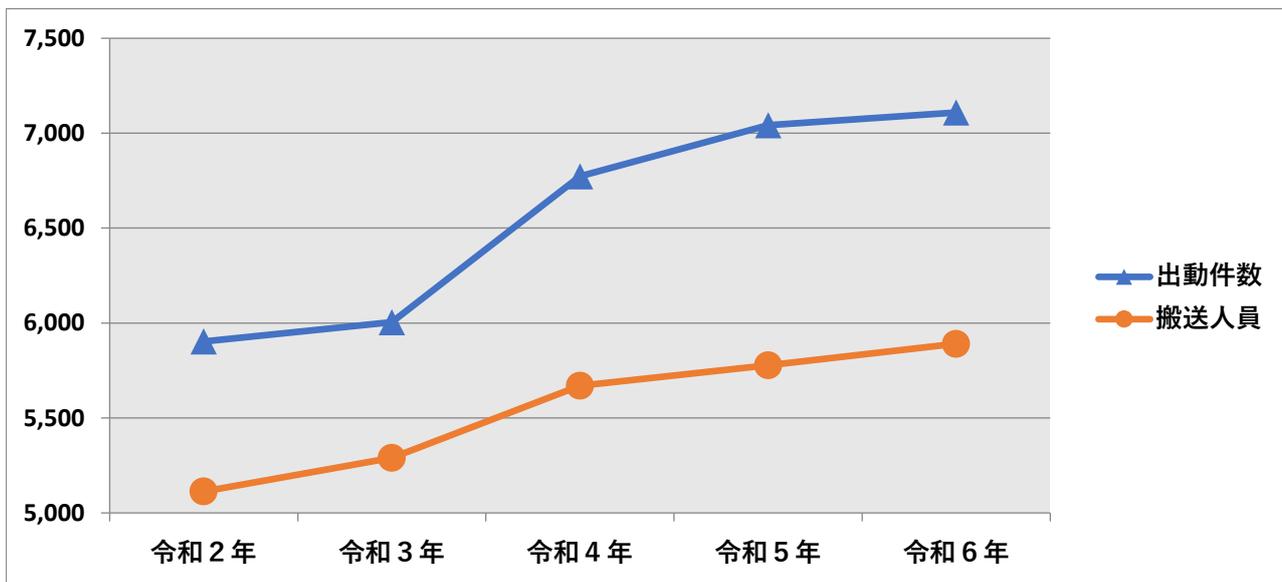
(令和6年中)

月	事故種別区分	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				不搬送	計
												転院	医師搬送	資器材搬送	その他		
1	出動件数	3			23	3		122		2	406	74			4	103	637
	搬送人員	1			18	3		106		1	331	74					534
2	出動件数	1			21	4		103		7	348	56			3	76	543
	搬送人員				17	4		90		7	295	56					469
3	出動件数	1			22	3	1	110	1	7	349	76			3	89	573
	搬送人員				17	3	1	96		5	286	76					484
4	出動件数				28	1	2	106		5	315	59			8	87	524
	搬送人員				25	1	2	94		4	253	59					438
5	出動件数	7			23		5	121	1	2	322	55			9	89	545
	搬送人員				21		4	107		1	270	55					458
6	出動件数			2	22	1	2	111	3	3	325	74			3	87	546
	搬送人員			1	16	1	2	95	2	3	265	74					459
7	出動件数	2		1	30	6	1	124	1	9	494	53			11	134	732
	搬送人員			1	22	6	1	110	1	6	398	53					598
8	出動件数	2		2	22	7	3	123	1	2	443	58			2	137	665
	搬送人員	1			19	6	2	101		1	342	58					530
9	出動件数	2			18	7	4	84	1	6	334	56	1		5	92	518
	搬送人員	1			19	6	4	78		2	262	56					428
10	出動件数				30	2	1	91	1	7	310	66			6	86	514
	搬送人員				21	2	1	77		4	258	65					428
11	出動件数	2			34	2	3	123		5	333	49			9	84	560
	搬送人員	1			32	2	3	113		4	272	49					476
12	出動件数	4			37	2	1	150		5	471	71			11	165	752
	搬送人員				24	2	1	128		4	360	70					589
計	出動件数	24		5	310	38	23	1,368	9	60	4,450	747	1		74	1,229	7,109
	搬送人員	4		2	251	36	21	1,195	3	42	3,592	745					5,891

救急出動状況の推移

(令和2年中～令和6年中)

事故種別		年					
		令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	
出動件数 (件)		5,903	6,004	6,774	7,043	7,109	
搬送人員 (人)		5,113	5,290	5,670	5,778	5,891	
事故種別搬送人員 (人)	火災	2	3	6	10	4	
	自然災害	8					
	水難	1	1		1	2	
	交通事故	249	280	238	235	251	
	労働災害	26	38	47	36	36	
	運動競技	12	9	22	26	21	
	一般負傷	1,023	973	1,108	1,081	1,195	
	加害	14	8	16	6	3	
	自損行為	42	39	42	38	42	
	急病	3,063	3,212	3,438	3,599	3,592	
	その他	転院	668	726	753	745	745
		医師搬送					
		資器材搬送					
		その他	5	1		1	
一日平均	出動件数(件)	16.2	16.4	18.6	19.3	19.5	
	搬送人員(人)	14.0	14.5	15.5	15.8	16.1	



小学校区別・救急隊別出動状況

(令和6年中)

救急隊 校 区	本 署 (専従)	吉野 (専従)	明治1 (専従)	明治2 (兼務)	勝 立 (兼務)	本 部	計
大牟田中央	464	38	112	23	117	6	760
上 内	8	59	13	4	5		89
銀 水	39	420	80	23	9	3	574
倉 永	17	197	39	8	5	1	267
白 川	57	52	224	46	19	1	399
大 正	241	12	52	10	17		332
高 取	24	158	91	7	53		333
玉 川	32	7	3	1	117	1	161
手 鎌	43	137	307	31	15	3	536
天 領	265	13	61	5	23	2	369
中 友	103	8	243	25	14	4	397
羽山台	13	117	59	6	4	1	200
駛 馬	225	18	24	9	226	3	505
平 原	46	26	175	16	20	1	284
三 池	25	257	82	13	23	1	401
みなと	291	23	64	6	22		406
明 治	72	8	248	22	16	1	367
吉 野	23	321	66	16	14	4	444
天の原	39	9	18	6	209		281
その他(管外等)		2	2				4
合 計(件)	2,027	1,882	1,963	277	928	32	7,109

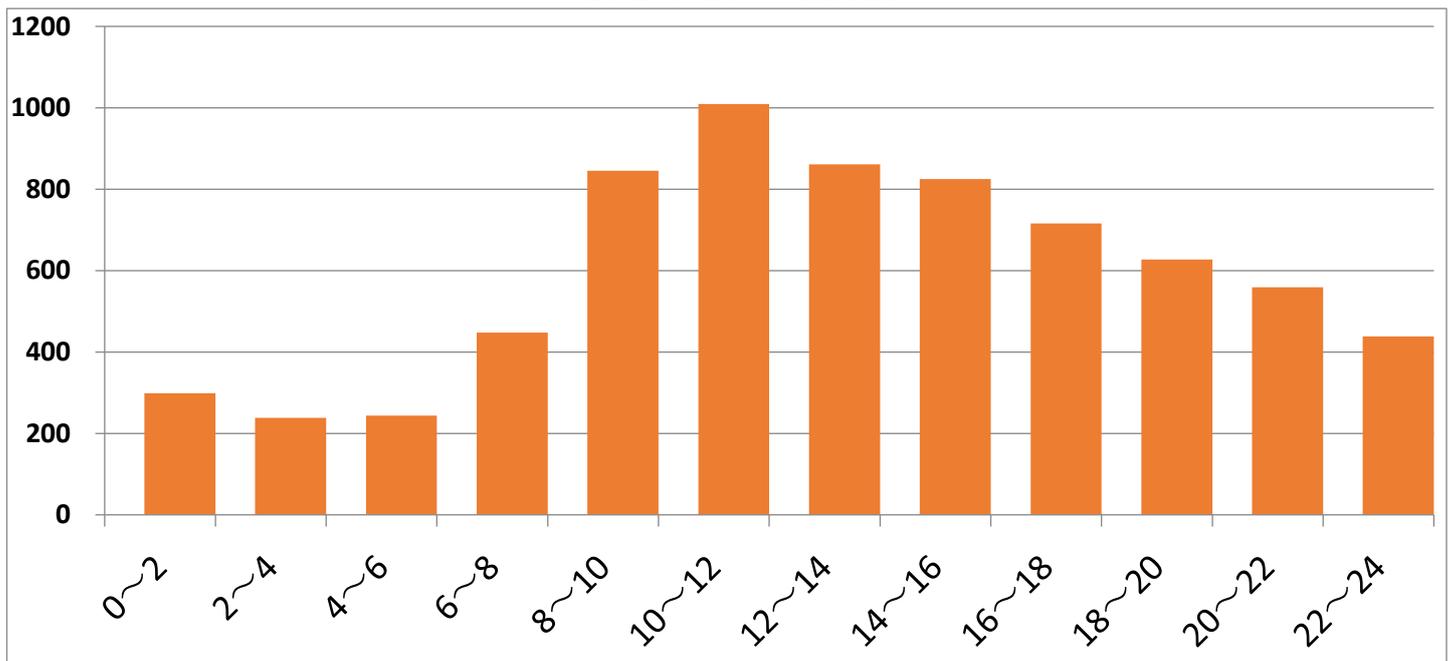
※平成27年11月12日より明治1救急隊(専従)を増隊し5隊運用となる

時間帯別・事故種別出動状況

(令和6年中)

事故種別 時間帯(時)	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他		計
											転院	その他	
0~2	1			4	1		46		4	221	16	6	299
2~4	1			5			37		4	176	5	10	238
4~6	1			3			49		3	178	5	5	244
6~8	2		2	21	1		73	1	5	330	7	6	448
8~10	2		2	26	5	3	186		4	531	79	7	845
10~12	4		1	51	8	4	174	2	2	578	179	6	1009
12~14	1			43	7	8	182		5	465	144	6	861
14~16	3			41	9	5	167		5	452	138	5	825
16~18	2			42	2	1	138		9	417	99	6	716
18~20				36		1	133	1	9	404	32	11	627
20~22	6			28	2	1	98	3	4	388	26	3	559
22~24	1			10	3		85	2	6	310	17	4	438
合計(件)	24	0	5	310	38	23	1,368	9	60	4,450	747	75	7,109

時間帯別出動件数

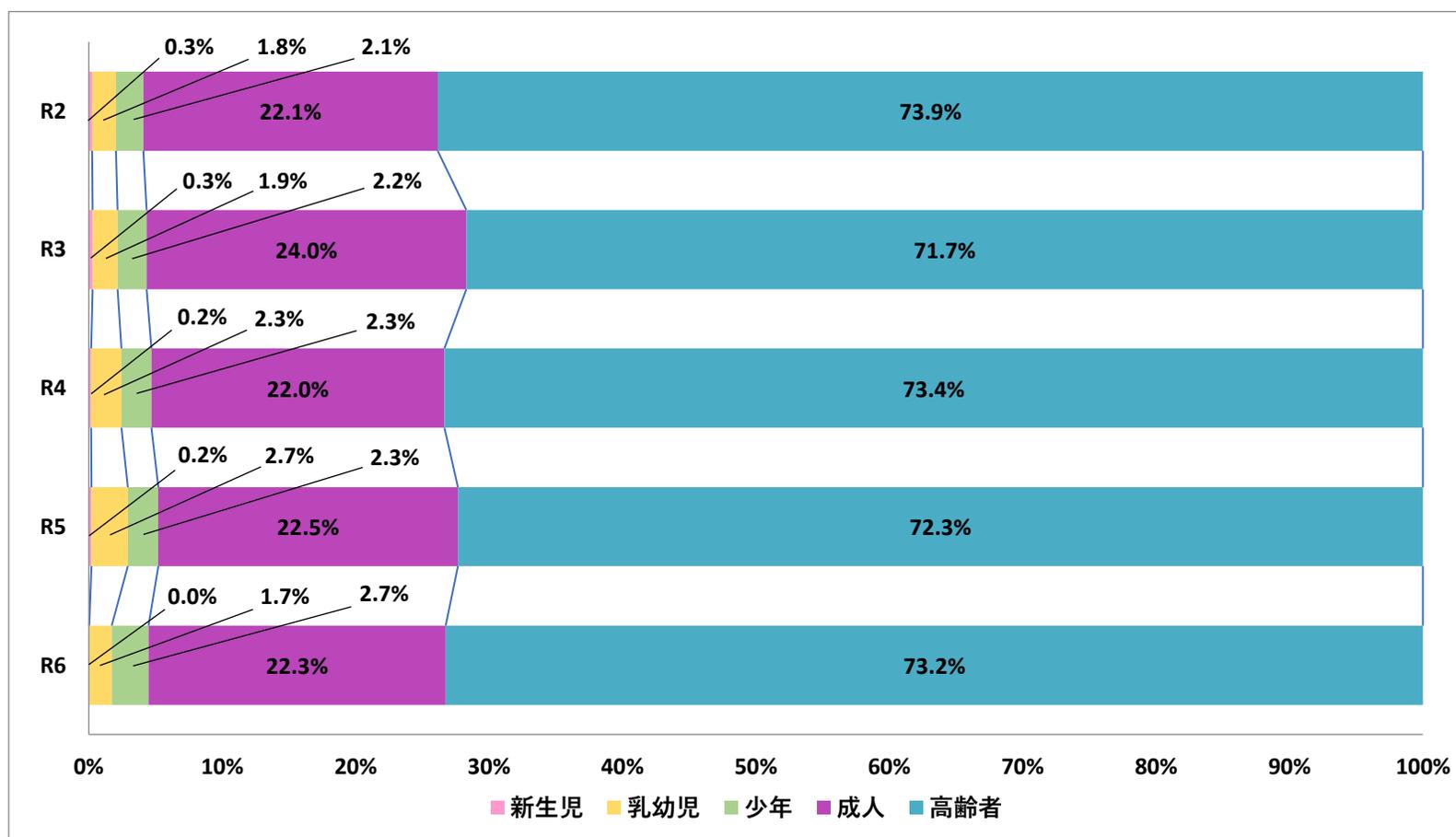


年齢区分別・事故種別搬送状況

(令和6年中)

救急種別 区分	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				計	割合
											転院	搬送医	搬送器材	その他		
新生児 生後28日以内										1	1			2	0.0%	
乳幼児 生後29日～6歳				3			15			73	8			99	1.7%	
少年 7歳～17歳				31		18	19		6	74	14			162	2.7%	
成人 18歳～64歳	2		1	98	32	3	141	2	26	819	189			1,313	22.3%	
高齢者 65歳以上	2		1	119	4		1,020	1	10	2,625	533			4,315	73.2%	
合計(人)	4	0	2	251	36	21	1,195	3	42	3,592	745	0	0	5,891	100.0%	

年齢区分による搬送人員状況（推移）



曜日別・事故種別救急状況

(令和6年中)

曜日	事故種別区分	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				計
												転院	医師搬送	資器材搬送	その他	
日	出動件数	5		2	28	1	8	190	1	12	584	53			8	892
	搬送人員	2		1	25	1	6	158		10	443	52				698
月	出動件数	1		2	53	4	1	211	3	12	671	111			6	1,075
	搬送人員			1	40	4	1	190	1	7	544	111				899
火	出動件数	3			44	5	3	188	1	10	662	128			6	1,050
	搬送人員				40	5	3	163		6	550	128				895
水	出動件数	2			54	8		185	1	5	646	108	1		18	1,028
	搬送人員				44	7		160		3	534	108				856
木	出動件数	5			40	5	2	185	1	8	620	123			12	1,001
	搬送人員	1			33	4	2	167	1	5	486	122				821
金	出動件数	4			47	9	4	206	1	8	588	133			8	1,008
	搬送人員				37	9	4	182		6	478	133				849
土	出動件数	4		1	44	6	5	203	1	5	679	91			16	1,055
	搬送人員	1			32	6	5	175	1	5	557	91				873
合計	出動件数	24		5	310	38	23	1,368	9	60	4,450	747	1		74	7,109
	搬送人員	4		2	251	36	21	1,195	3	42	3,592	745				5,891

※入電日時の日曜日で抽出

傷病程度別・性別・事故種別搬送状況

(令和6年中)

程度	事故種別 性別	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				計
												転院	医師搬送	資器材搬送	その他	
死亡	男性			1	2			5		4	46	1				59
	女性							7		4	49	4				64
	計			1	2			12		8	95	5				123
重症	男性				14	8		52		3	221	105				403
	女性				10	1		91		4	177	98				381
	計				24	9		143		7	398	203				784
中等症	男性	2		1	42	9	5	224		1	961	249				1,494
	女性				36			446		22	1,041	246				1,791
	計	2		1	78	9	5	670		23	2,002	495				3,285
軽症	男性	1			74	17	13	181	1	2	513	17				819
	女性	1			73	1	3	189	2	2	584	25				880
	計	2			147	18	16	370	3	4	1,097	42				1,699
合計(人)	男性	3		2	132	34	18	462	1	10	1,741	372				2,775
	女性	1			119	2	3	733	2	32	1,851	373				3,116
	計	4		2	251	36	21	1,195	3	42	3,592	745				5,891

救命救護出動状況（消防隊による救急活動支援）

(令和6年中)

出動種別	事故種別	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
3階以上					2			94	1	7	386	7	497
CPA補助				1	9	5	1	42		23	544	11	636
その他 (支援活動)					40	24		12	7	2	32	2	119
合計(件)				1	51	29	1	148	8	32	962	20	1,252

急病にかかる疾病分類別搬送状況

(令和6年中)

年 令	疾 病 分 類 別 程 度	循 環 器 系		消 化 器 系	呼 吸 器 系	精 神 系	感 覚 系	泌 尿 器 系	新 生 物	そ の 他	名 状 不 明 ・ 兆 候 不 確 な ・ 症 診 状 断	計
		脳 疾 患	心 疾 患 等									
新 生 児 生後28日以内	死 亡											
	重 症											
	中等症											
	軽 症										1	1
	合計										1	1
乳 幼 児 生後29日～6歳	死 亡											
	重 症						1				1	2
	中等症			2	2		1			5	4	14
	軽 症			2	6		1			5	43	57
	合計			4	8		3			10	48	73
少 年 7歳～17歳	死 亡											
	重 症						1					1
	中等症	1		3	3	3	4	1		6	5	26
	軽 症			2	3	8	10			14	10	47
	合計	1		5	6	11	15	1		20	15	74
成 人 18歳～64歳	死 亡	1	7	1	1						1	11
	重 症	19	16	8	3		5		4	18	3	76
	中等症	15	16	74	23	34	23	23	8	92	33	341
	軽 症	5	29	47	26	69	39	40	1	85	50	391
	合計	40	68	130	53	103	67	63	13	195	87	819
高 齢 者 65歳以上	死 亡	4	38	3	7			2	7	5	18	84
	重 症	75	63	26	48		7	11	16	54	19	319
	中等症	135	167	224	239	18	67	107	34	484	146	1,621
	軽 症	14	65	49	42	25	64	39	3	153	147	601
	合計	228	333	302	336	43	138	159	60	696	330	2,625
合 計 (人)	死 亡	5	45	4	8			2	7	5	19	95
	重 症	94	79	34	51		14	11	20	72	23	398
	中等症	151	183	303	267	55	95	131	42	587	188	2,002
	軽 症	19	94	100	77	102	114	79	4	257	251	1,097
	合計	269	401	441	403	157	223	223	73	921	481	3,592

応急手当普及啓発活動の実績

講習別	令和5年度		令和6年度	
	回数	受講者数（人）	回数	受講者数（人）
救急講習	55	1,304	84	2,235
普通救命講習	31	1,072	30	1,184
上級救命講習	0	0	0	0
応急手当普及員講習	2	24	2	26
応急手当普及員再講習	2	12	5	68

講習名称	講習時間数	内容
救急講習	3時間未満	心肺蘇生法（主に成人を対象）、AEDの取扱い 出血時の止血法等
普通救命講習 （修了証有り）	3時間	心肺蘇生法（主に成人を対象）、AEDの取扱い 出血時の止血法等
上級救命講習 （修了証有り）	8時間	心肺蘇生法（成人、小児、乳児、新生児を対象）、 AEDの取扱い、出血時の止血法、傷病者管理法、 外傷の手当、搬送法
応急手当普及員講習 （認定証交付）	24時間	所属する会社の従業員や生徒に対し普通救命講習を 実施できる資格を取得する講習です。知識と技術の みならず受講者への指導要領についても学びます。 心肺蘇生法（成人、小児、乳児、新生児を対象）、 AEDの取扱い、出血時の止血法、傷病者管理法、 外傷の手当、搬送法
応急手当普及員再講習 （認定証交付）	3時間	応急手当普及員の資格を取得された方は、認定証の 有効期限が3年間ですので再講習の受講が必要です。

市民等による講習の実施状況

講習別	令和5年度		令和6年度	
	回数	受講者数（人）	回数	受講者数（人）
応急手当普及員による普通 救命講習	7	42	8	80
事業所等の応急手当普及員 による救急講習 （医師、看護師含む）	26	985	18	548

救急關係



月別・事故種別救急状況

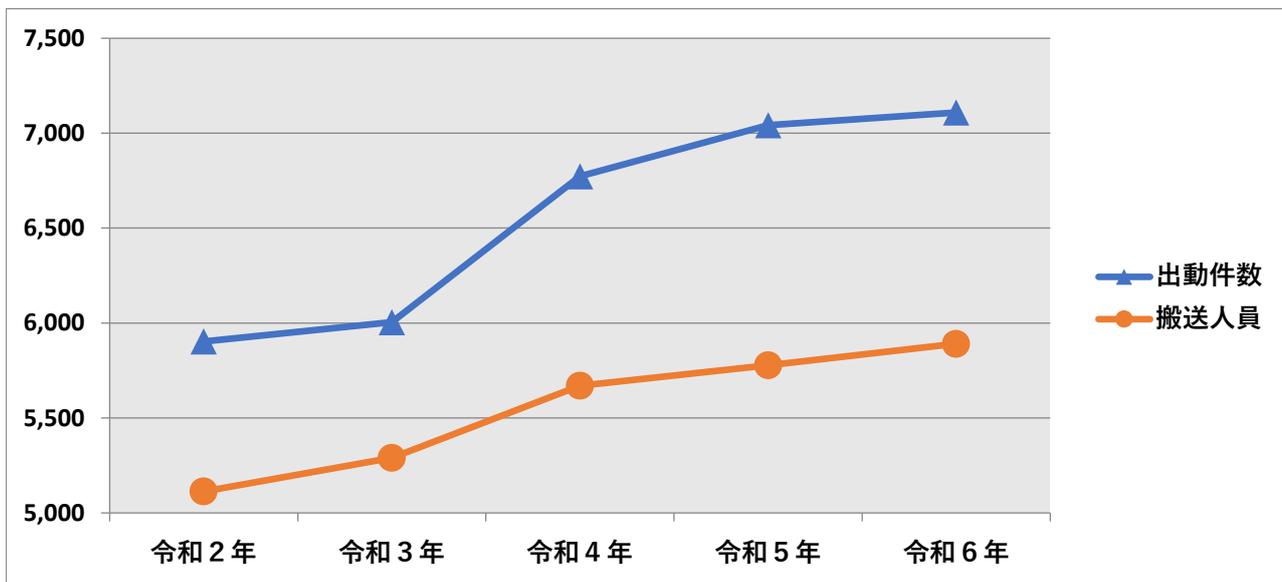
(令和6年中)

月	事故種別区分	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				不搬送	計
												転院	医師搬送	資器材搬送	その他		
1	出動件数	3			23	3		122		2	406	74			4	103	637
	搬送人員	1			18	3		106		1	331	74					534
2	出動件数	1			21	4		103		7	348	56			3	76	543
	搬送人員				17	4		90		7	295	56					469
3	出動件数	1			22	3	1	110	1	7	349	76			3	89	573
	搬送人員				17	3	1	96		5	286	76					484
4	出動件数				28	1	2	106		5	315	59			8	87	524
	搬送人員				25	1	2	94		4	253	59					438
5	出動件数	7			23		5	121	1	2	322	55			9	89	545
	搬送人員				21		4	107		1	270	55					458
6	出動件数			2	22	1	2	111	3	3	325	74			3	87	546
	搬送人員			1	16	1	2	95	2	3	265	74					459
7	出動件数	2		1	30	6	1	124	1	9	494	53			11	134	732
	搬送人員			1	22	6	1	110	1	6	398	53					598
8	出動件数	2		2	22	7	3	123	1	2	443	58			2	137	665
	搬送人員	1			19	6	2	101		1	342	58					530
9	出動件数	2			18	7	4	84	1	6	334	56	1		5	92	518
	搬送人員	1			19	6	4	78		2	262	56					428
10	出動件数				30	2	1	91	1	7	310	66			6	86	514
	搬送人員				21	2	1	77		4	258	65					428
11	出動件数	2			34	2	3	123		5	333	49			9	84	560
	搬送人員	1			32	2	3	113		4	272	49					476
12	出動件数	4			37	2	1	150		5	471	71			11	165	752
	搬送人員				24	2	1	128		4	360	70					589
計	出動件数	24		5	310	38	23	1,368	9	60	4,450	747	1		74	1,229	7,109
	搬送人員	4		2	251	36	21	1,195	3	42	3,592	745					5,891

救急出動状況の推移

(令和2年中～令和6年中)

事故種別		年					
		令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	
出動件数 (件)		5,903	6,004	6,774	7,043	7,109	
搬送人員 (人)		5,113	5,290	5,670	5,778	5,891	
事故種別搬送人員 (人)	火災	2	3	6	10	4	
	自然災害	8					
	水難	1	1		1	2	
	交通事故	249	280	238	235	251	
	労働災害	26	38	47	36	36	
	運動競技	12	9	22	26	21	
	一般負傷	1,023	973	1,108	1,081	1,195	
	加害	14	8	16	6	3	
	自損行為	42	39	42	38	42	
	急病	3,063	3,212	3,438	3,599	3,592	
	その他	転院	668	726	753	745	745
		医師搬送					
		資器材搬送					
		その他	5	1		1	
一日平均	出動件数(件)	16.2	16.4	18.6	19.3	19.5	
	搬送人員(人)	14.0	14.5	15.5	15.8	16.1	



小学校区別・救急隊別出動状況

(令和6年中)

救急隊 校 区	本 署 (専従)	吉野 (専従)	明治1 (専従)	明治2 (兼務)	勝 立 (兼務)	本 部	計
大牟田中央	464	38	112	23	117	6	760
上 内	8	59	13	4	5		89
銀 水	39	420	80	23	9	3	574
倉 永	17	197	39	8	5	1	267
白 川	57	52	224	46	19	1	399
大 正	241	12	52	10	17		332
高 取	24	158	91	7	53		333
玉 川	32	7	3	1	117	1	161
手 鎌	43	137	307	31	15	3	536
天 領	265	13	61	5	23	2	369
中 友	103	8	243	25	14	4	397
羽山台	13	117	59	6	4	1	200
駛 馬	225	18	24	9	226	3	505
平 原	46	26	175	16	20	1	284
三 池	25	257	82	13	23	1	401
みなと	291	23	64	6	22		406
明 治	72	8	248	22	16	1	367
吉 野	23	321	66	16	14	4	444
天の原	39	9	18	6	209		281
その他(管外等)		2	2				4
合 計(件)	2,027	1,882	1,963	277	928	32	7,109

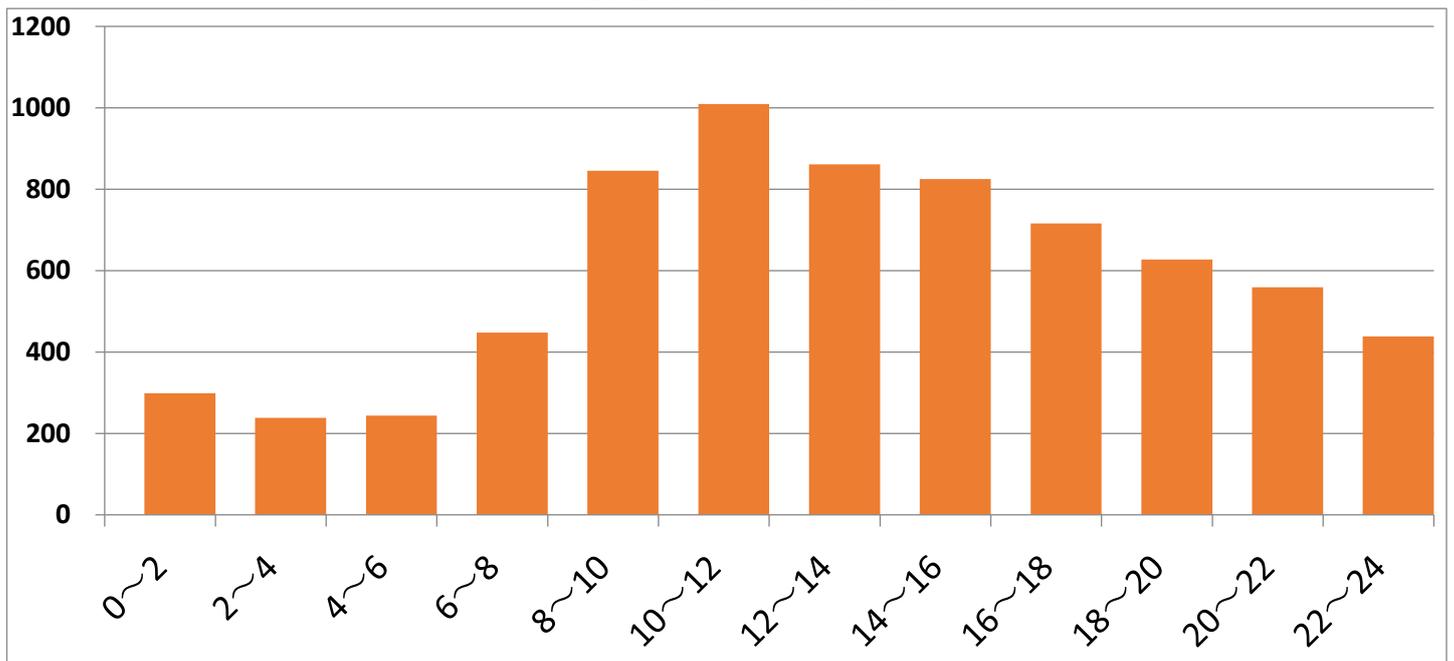
※平成27年11月12日より明治1救急隊(専従)を増隊し5隊運用となる

時間帯別・事故種別出動状況

(令和6年中)

事故種別 時間帯(時)	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他		計
											転院	その他	
0~2	1			4	1		46		4	221	16	6	299
2~4	1			5			37		4	176	5	10	238
4~6	1			3			49		3	178	5	5	244
6~8	2		2	21	1		73	1	5	330	7	6	448
8~10	2		2	26	5	3	186		4	531	79	7	845
10~12	4		1	51	8	4	174	2	2	578	179	6	1009
12~14	1			43	7	8	182		5	465	144	6	861
14~16	3			41	9	5	167		5	452	138	5	825
16~18	2			42	2	1	138		9	417	99	6	716
18~20				36		1	133	1	9	404	32	11	627
20~22	6			28	2	1	98	3	4	388	26	3	559
22~24	1			10	3		85	2	6	310	17	4	438
合計(件)	24	0	5	310	38	23	1,368	9	60	4,450	747	75	7,109

時間帯別出動件数

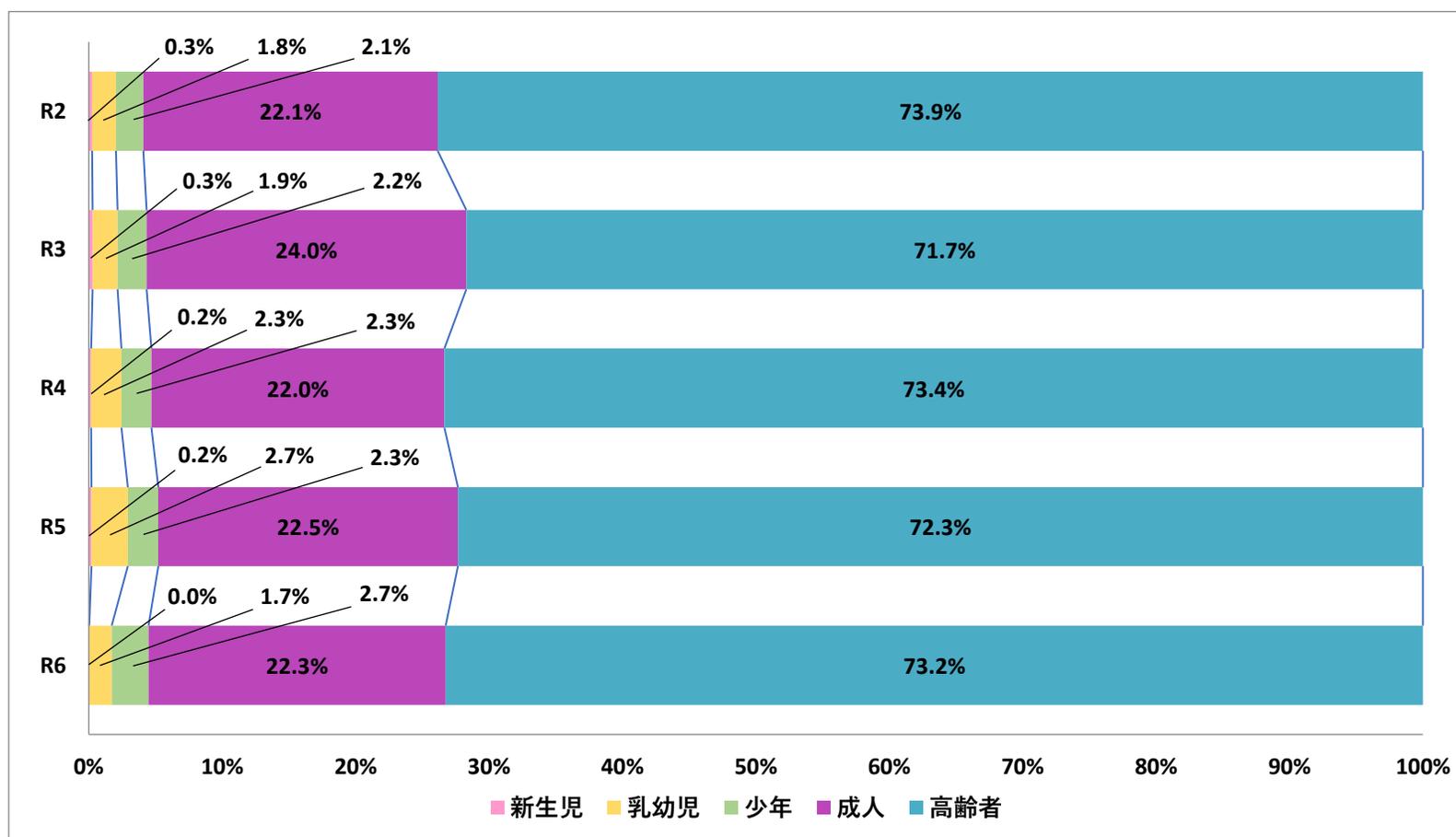


年齢区分別・事故種別搬送状況

(令和6年中)

救急種別 区分	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				計	割合
											転院	搬送医	搬送器材	その他		
新生児 生後28日以内										1	1			2	0.0%	
乳幼児 生後29日～6歳				3			15			73	8			99	1.7%	
少年 7歳～17歳				31		18	19		6	74	14			162	2.7%	
成人 18歳～64歳	2		1	98	32	3	141	2	26	819	189			1,313	22.3%	
高齢者 65歳以上	2		1	119	4		1,020	1	10	2,625	533			4,315	73.2%	
合計(人)	4	0	2	251	36	21	1,195	3	42	3,592	745	0	0	5,891	100.0%	

年齢区分による搬送人員状況（推移）



曜日別・事故種別救急状況

(令和6年中)

曜日	事故種別区分	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				計
												転院	医師搬送	資器材搬送	その他	
日	出動件数	5		2	28	1	8	190	1	12	584	53			8	892
	搬送人員	2		1	25	1	6	158		10	443	52				698
月	出動件数	1		2	53	4	1	211	3	12	671	111			6	1,075
	搬送人員			1	40	4	1	190	1	7	544	111				899
火	出動件数	3			44	5	3	188	1	10	662	128			6	1,050
	搬送人員				40	5	3	163		6	550	128				895
水	出動件数	2			54	8		185	1	5	646	108	1		18	1,028
	搬送人員				44	7		160		3	534	108				856
木	出動件数	5			40	5	2	185	1	8	620	123			12	1,001
	搬送人員	1			33	4	2	167	1	5	486	122				821
金	出動件数	4			47	9	4	206	1	8	588	133			8	1,008
	搬送人員				37	9	4	182		6	478	133				849
土	出動件数	4		1	44	6	5	203	1	5	679	91			16	1,055
	搬送人員	1			32	6	5	175	1	5	557	91				873
合計	出動件数	24		5	310	38	23	1,368	9	60	4,450	747	1		74	7,109
	搬送人員	4		2	251	36	21	1,195	3	42	3,592	745				5,891

※入電日時の日曜日で抽出

傷病程度別・性別・事故種別搬送状況

(令和6年中)

程度	事故種別 性別	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				計
												転院	医師搬送	資器材搬送	その他	
死亡	男性			1	2			5		4	46	1				59
	女性							7		4	49	4				64
	計			1	2			12		8	95	5				123
重症	男性				14	8		52		3	221	105				403
	女性				10	1		91		4	177	98				381
	計				24	9		143		7	398	203				784
中等症	男性	2		1	42	9	5	224		1	961	249				1,494
	女性				36			446		22	1,041	246				1,791
	計	2		1	78	9	5	670		23	2,002	495				3,285
軽症	男性	1			74	17	13	181	1	2	513	17				819
	女性	1			73	1	3	189	2	2	584	25				880
	計	2			147	18	16	370	3	4	1,097	42				1,699
合計(人)	男性	3		2	132	34	18	462	1	10	1,741	372				2,775
	女性	1			119	2	3	733	2	32	1,851	373				3,116
	計	4		2	251	36	21	1,195	3	42	3,592	745				5,891

救命救護出動状況（消防隊による救急活動支援）

(令和6年中)

出動種別	事故種別	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
3階以上					2			94	1	7	386	7	497
CPA補助				1	9	5	1	42		23	544	11	636
その他 (支援活動)					40	24		12	7	2	32	2	119
合計(件)				1	51	29	1	148	8	32	962	20	1,252

急病にかかる疾病分類別搬送状況

(令和6年中)

年 令	疾 病 分 類 別 程 度	循 環 器 系		消 化 器 系	呼 吸 器 系	精 神 系	感 覚 系	泌 尿 器 系	新 生 物	そ の 他	名 状 不 明 ・ 兆 候 不 確 な ・ 症 診 状 断	計
		脳 疾 患	心 疾 患 等									
新 生 児 生後28日以内	死 亡											
	重 症											
	中等症											
	軽 症										1	1
	合計										1	1
乳 幼 児 生後29日～6歳	死 亡											
	重 症						1				1	2
	中等症			2	2		1			5	4	14
	軽 症			2	6		1			5	43	57
	合計			4	8		3			10	48	73
少 年 7歳～17歳	死 亡											
	重 症						1					1
	中等症	1		3	3	3	4	1		6	5	26
	軽 症			2	3	8	10			14	10	47
	合計	1		5	6	11	15	1		20	15	74
成 人 18歳～64歳	死 亡	1	7	1	1						1	11
	重 症	19	16	8	3		5		4	18	3	76
	中等症	15	16	74	23	34	23	23	8	92	33	341
	軽 症	5	29	47	26	69	39	40	1	85	50	391
	合計	40	68	130	53	103	67	63	13	195	87	819
高 齢 者 65歳以上	死 亡	4	38	3	7			2	7	5	18	84
	重 症	75	63	26	48		7	11	16	54	19	319
	中等症	135	167	224	239	18	67	107	34	484	146	1,621
	軽 症	14	65	49	42	25	64	39	3	153	147	601
	合計	228	333	302	336	43	138	159	60	696	330	2,625
合 計 (人)	死 亡	5	45	4	8			2	7	5	19	95
	重 症	94	79	34	51		14	11	20	72	23	398
	中等症	151	183	303	267	55	95	131	42	587	188	2,002
	軽 症	19	94	100	77	102	114	79	4	257	251	1,097
	合計	269	401	441	403	157	223	223	73	921	481	3,592

応急手当普及啓発活動の実績

講習別	令和5年度		令和6年度	
	回数	受講者数（人）	回数	受講者数（人）
救急講習	55	1,304	84	2,235
普通救命講習	31	1,072	30	1,184
上級救命講習	0	0	0	0
応急手当普及員講習	2	24	2	26
応急手当普及員再講習	2	12	5	68

講習名称	講習時間数	内容
救急講習	3時間未満	心肺蘇生法（主に成人を対象）、AEDの取扱い 出血時の止血法等
普通救命講習 （修了証有り）	3時間	心肺蘇生法（主に成人を対象）、AEDの取扱い 出血時の止血法等
上級救命講習 （修了証有り）	8時間	心肺蘇生法（成人、小児、乳児、新生児を対象）、 AEDの取扱い、出血時の止血法、傷病者管理法、 外傷の手当、搬送法
応急手当普及員講習 （認定証交付）	24時間	所属する会社の従業員や生徒に対し普通救命講習を 実施できる資格を取得する講習です。知識と技術の みならず受講者への指導要領についても学びます。 心肺蘇生法（成人、小児、乳児、新生児を対象）、 AEDの取扱い、出血時の止血法、傷病者管理法、 外傷の手当、搬送法
応急手当普及員再講習 （認定証交付）	3時間	応急手当普及員の資格を取得された方は、認定証の 有効期限が3年間ですので再講習の受講が必要です。

市民等による講習の実施状況

講習別	令和5年度		令和6年度	
	回数	受講者数（人）	回数	受講者数（人）
応急手当普及員による普通 救命講習	7	42	8	80
事業所等の応急手当普及員 による救急講習 （医師、看護師含む）	26	985	18	548

救助關係



救助活動状況

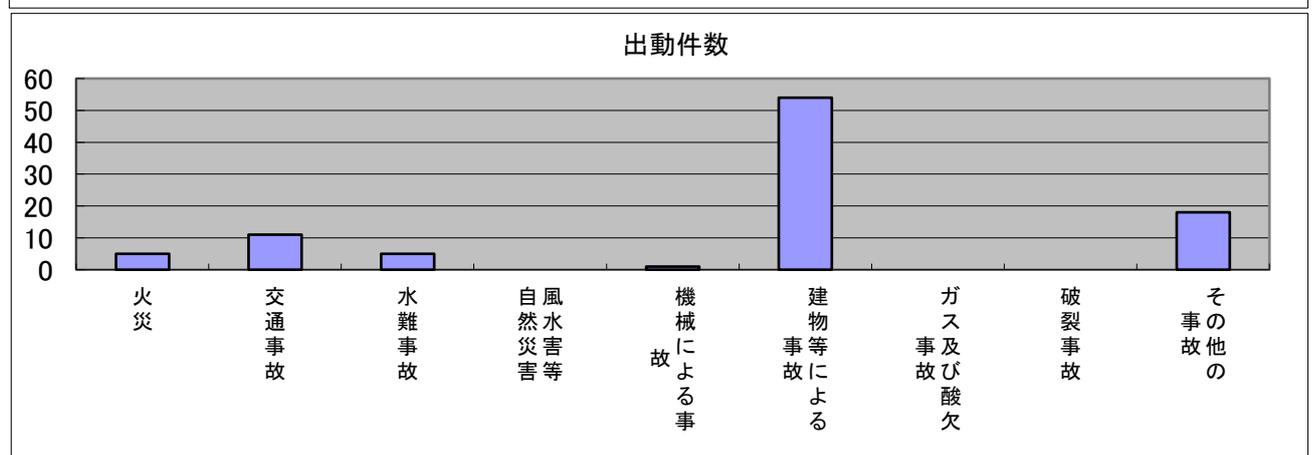
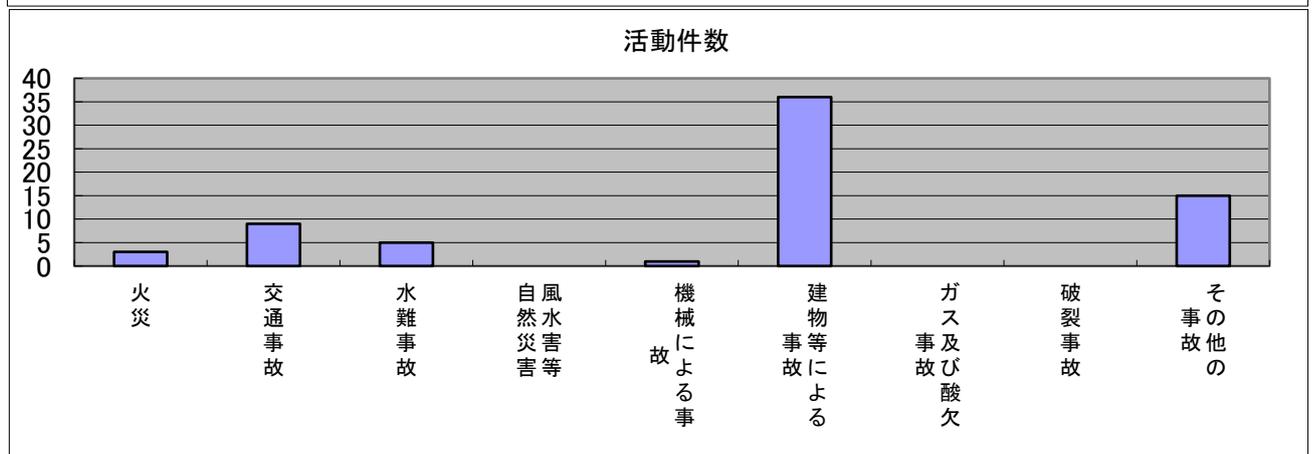
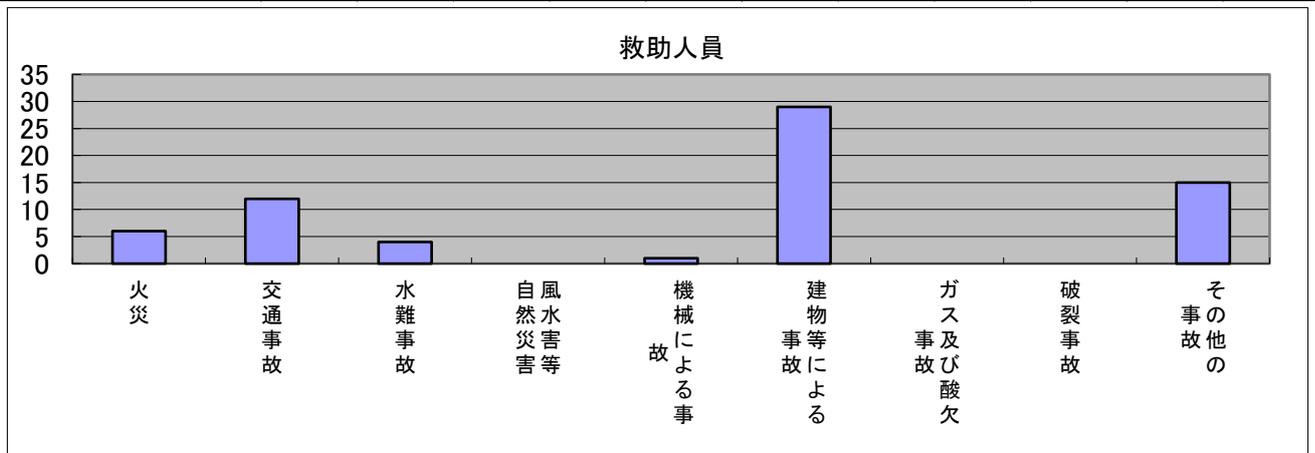
(令和6年中)

事故種別		火災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械による 事故	建物等による 事故	ガス及び酸欠 事故	破裂事故	その他の事故	計
		建物	建物以外									
区分	出場件数	5	0	11	5	0	1	54	0	0	18	94
	活動件数	3	0	9	5	0	1	36	0	0	15	69
	救助人員	6	0	12	4	0	1	29	0	0	15	67
出動人員	専任救助隊員(延べ)	20	0	48	21	0	4	219	0	0	70	382
	兼任救助隊員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	消防隊員	87	0	100	74	0	9	495	0	0	155	920
	救急隊員	21	0	39	15	0	3	162	0	0	54	294
	消防団員	291	0	0	0	0	0	0	0	0	0	291
	計	419	0	187	110	0	16	876	0	0	279	1,887
出動台数	救助工作車	5	0	11	5	0	1	53	0	0	17	92
	消防ポンプ自動車	21	0	20	16	0	2	99	0	0	31	189
	はしご車	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3
	化学車	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	指揮車	5	0	11	5	0	1	53	0	0	17	92
	救急自動車	7	0	13	5	0	1	54	0	0	18	98
	船舶	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ヘリコプター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の車両	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	5
	計	73	0	55	36	0	5	259	0	0	84	512
事故発生場所	住居	4	0	0	0	0	0	53	0	0	4	61
	その他の屋内	1	0	0	0	0	1	1	0	0	1	4
	高速自動車道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の道路	0	0	10	0	0	0	0	0	0	3	13
	内水面	0	0	1	4	0	0	0	0	0	4	9
	外水面	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	山岳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	その他の屋外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4
	地下	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
計	5	0	11	5	0	1	54	0	0	18	94	
搬送別人員	救急自動車	2	0	10	3	0	0	22	0	0	8	45
	ヘリコプター	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の車両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	消防機関以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

事故種別救助活動状況

(令和6年中)

区分	種別		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械による 事故	建物等による 事故	ガス及び 酸欠 事故	破裂事故	その他の 事故	合計
	火災	建物 以外									
出動件数	5		11	5		1	54			18	94
活動件数	3		9	5		1	36			15	69
救助人員	6		12	4		1	29			15	67



月別事故種別出動・活動件数

(令和6年中)

月別	事故種別	火 災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械による 事故	建物等による 事故	ガス及び酸欠 事故	破裂事故	その他の事故	合計
		建物	建物以外									
1月	出動件数	1						8			1	10
	活動件数	1						6			1	8
2月	出動件数			1				1			3	5
	活動件数							1			2	3
3月	出動件数			1				7			1	9
	活動件数			1				6			1	8
4月	出動件数			1				3			4	8
	活動件数			1				1			4	6
5月	出動件数	2		2				2				6
	活動件数			2				1				3
6月	出動件数				1			4				5
	活動件数				1			2				3
7月	出動件数	1		1	1		1	9			2	15
	活動件数	1		1	1		1	7			2	13
8月	出動件数	1		1	1			3			3	9
	活動件数	1		1	1			3			2	8
9月	出動件数			3				3			1	7
	活動件数			2				2			1	5
10月	出動件数				1			3			1	5
	活動件数				1						1	2
11月	出動件数				1			7			1	9
	活動件数				1			4			1	6
12月	出動件数			1				4			1	6
	活動件数			1				3				4
合計	出動件数	5		11	5		1	54			18	94
	活動件数	3		9	5		1	36			15	69

消防隊活動状況

(1) 災害等出動状況

(令和6年中)

年	火災	救助	救急支援	警戒	(警戒の内訳)						総件数
					D r へり警戒	自火報警戒	油漏れ警戒	ガス漏れ警戒	焚火警戒	その他の警戒	
R5	49	100	1,235	183	22	48	7	5	46	55	1,567
R6	38	94	1,252	186	39	52	7	1	62	25	1,570

(単位：回)

(2) 講習等出向状況

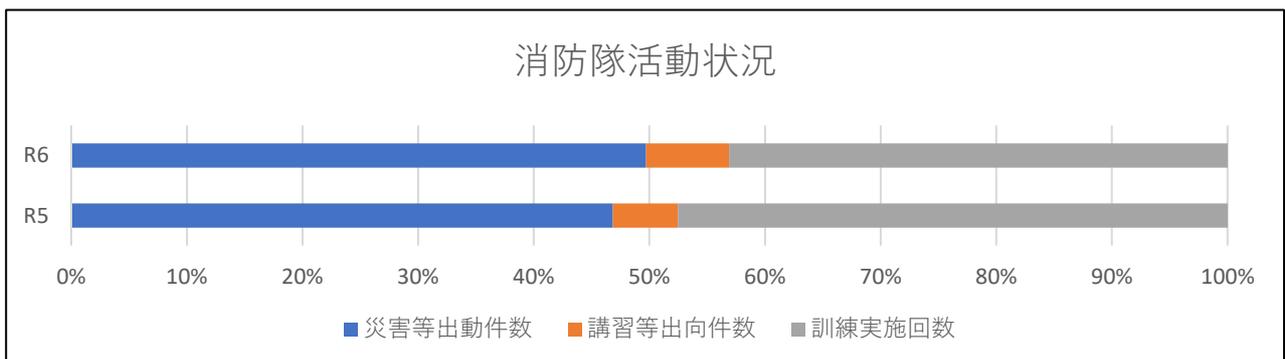
年度	救急講習	普通救命講習	消防訓練	防火講話	署見学	職場体験	露店調査	車両展示	総件数
R5	55	31	50	3	28	4	5	10	186
R6	88	33	59	4	35	7	11	3	240

(単位：回)

(3) 訓練実施状況

年度	消防活動訓練					救急活動訓練				救助	総回数
	体力訓練	取扱訓練	基本・応用訓練	合同訓練	その他訓練	救急活動訓練	各種資器材取扱	シミュレーション訓練	P A 連携訓練	救助訓練	
R5	236	257	343	149	90	31	32	13	3	436	1,590
R6	169	176	328	68	116	43	45	13	5	399	1,362

(単位：回)





大牟田市消防年報(令和7年版)

発行/令和7年7月

大牟田市消防本部 総務課

TEL 0944-53-3521

大牟田市消防本部ホームページ

<https://www.city.omuta.lg.jp/shoubou/>



大牟田市消防本部Instagram

<https://www.instagram.com/omuta.fd>



大牟田市消防本部PR動画

大牟田市消防団PR動画



大牟田市消防団 入団申込みフォーム

